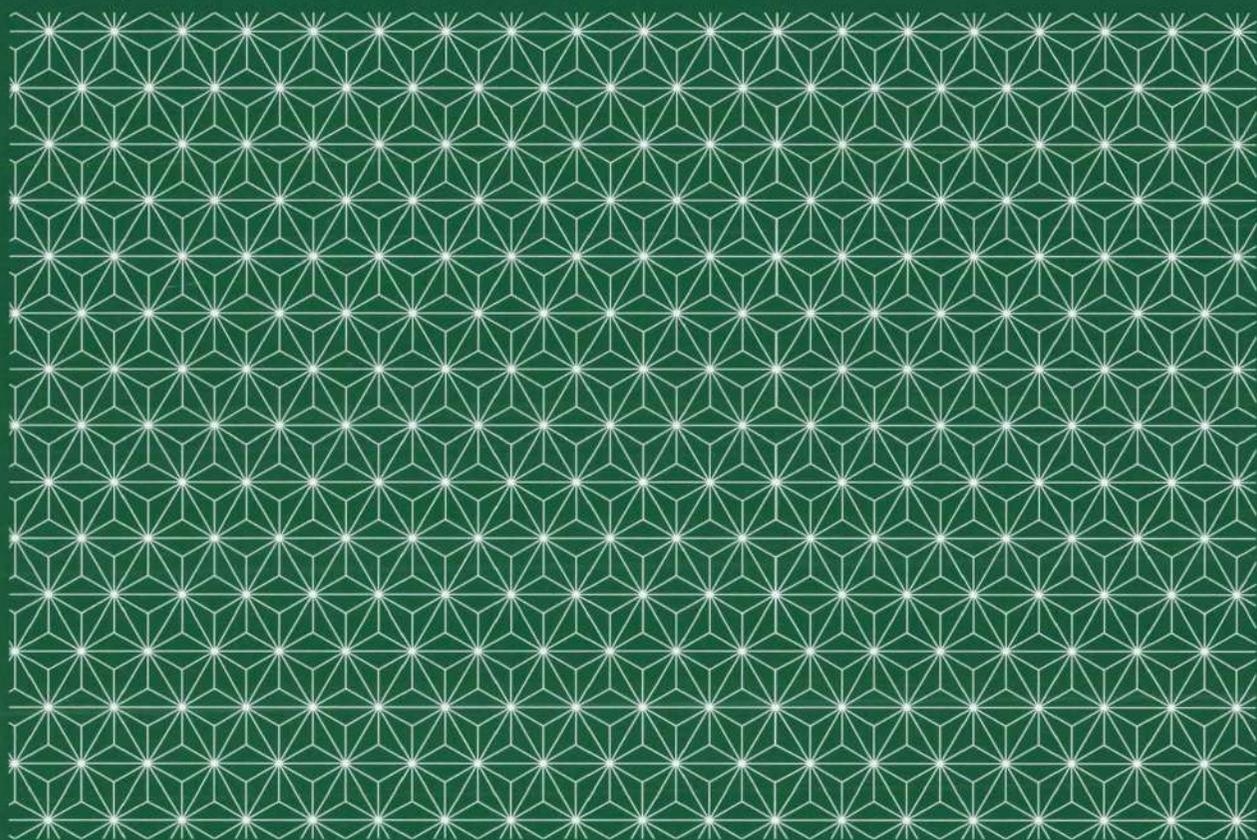


WEEBLIBRARY.WORDPRESS.COM

新完全マスター 文法

日本語能力試験

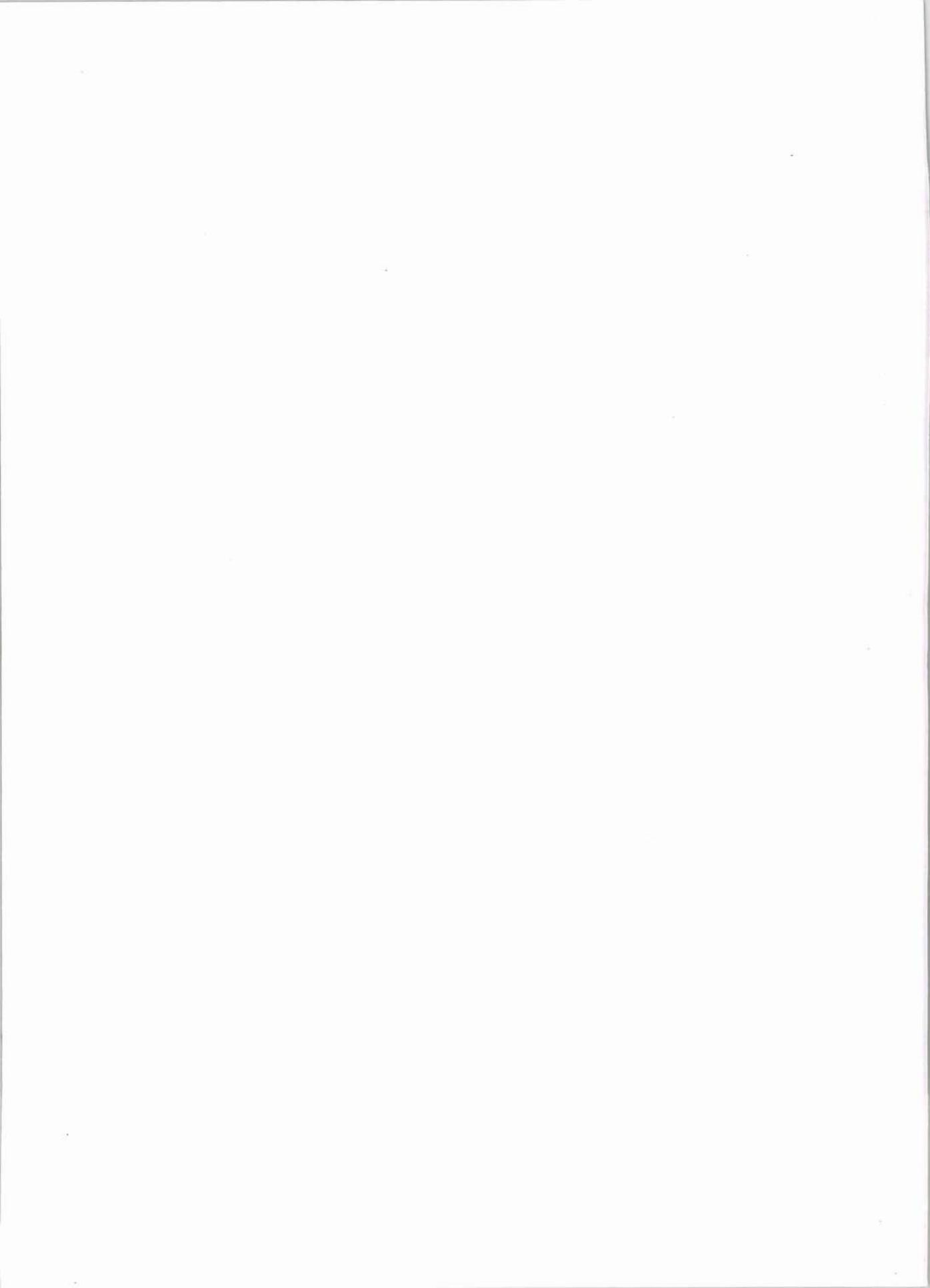
N4



友松悦子・福島佐知・中村かおり 著

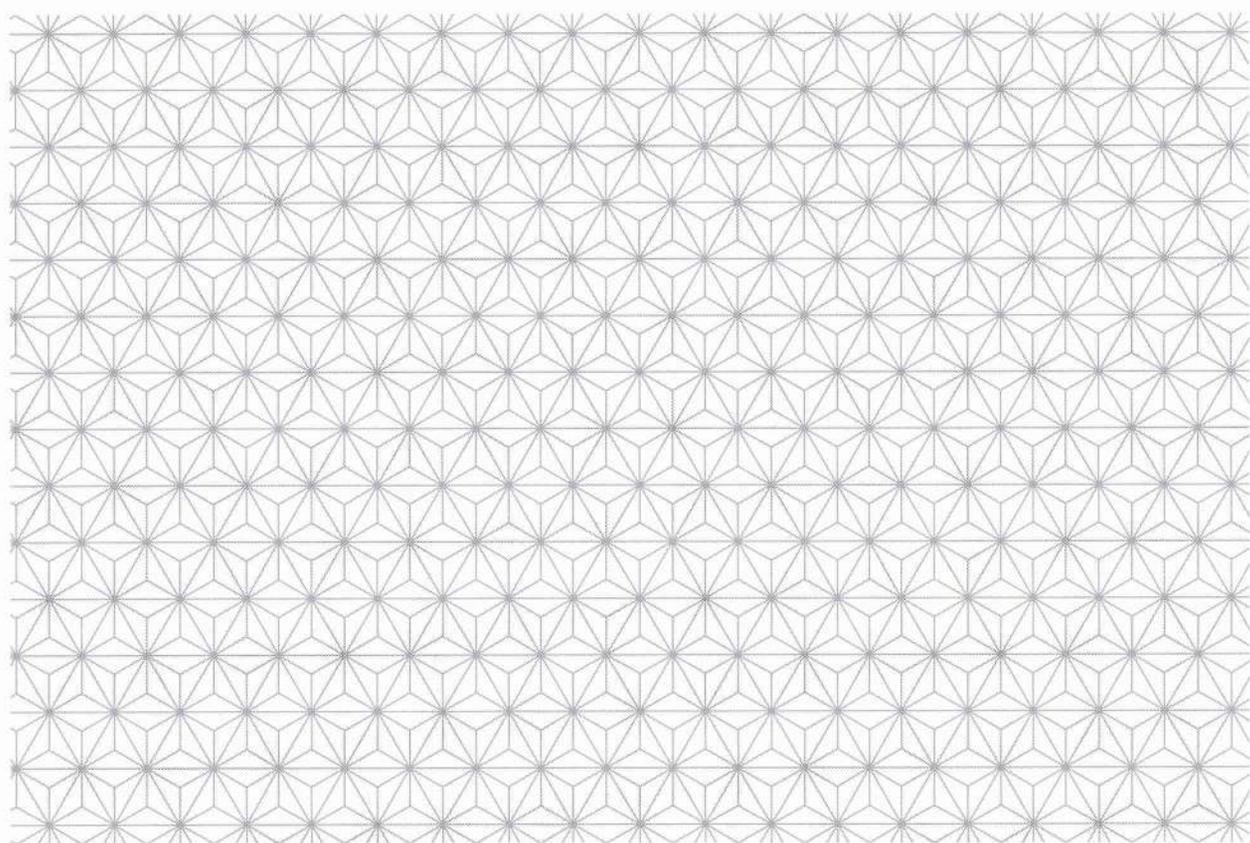
JLPT Grammar

スリーイーネットワーク



新完全マスター 文法

日本語能力試験 N4



友松悦子・福島佐知・中村かおり 著

スリーイーネットワーク

新完全マスター 文法

日本語能力試験 N4



友松悦子・福島佐知・中村かおり 著

スリーエーネットワーク

©2014 by Tomomatsu Etsuko, Fukushima Sachi, and Nakamura Kaori

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording, or otherwise, without the prior written permission of the Publisher.

Published by 3A Corporation.

Trusty Kojimachi Bldg., 2F, 4, Kojimachi 3-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083,
Japan

ISBN978-4-88319-694-4 C0081

First published 2014

Printed in Japan

はじめに

日本語能力試験は、1984年に始まった、日本語を母語としない人の日本語能力を測定し認定する試験です。受験者が年々増加し、現在では世界でも大規模の外国語の試験の一つとなっています。試験開始から20年以上経過する間に、学習者が多様化し、日本語学習の目的も変化してきました。そのため、2010年に新しい「日本語能力試験」として内容が大きく変わりました。新しい試験では知識だけでなく、実際に運用できる日本語能力が問われます。本書はこの試験のN4レベルの問題集として作成されたものです。

まず「問題紹介」で、問題の形式とその解法を概観します。次に「実力養成編」で必要な言語知識を身につけるための学習をします。最後に「模擬試験」で、実際の試験と同じ形式の問題を解いてみることによって、どのくらい力がついたかを確認します。

■本書の特徴

- ①旧出題基準3、4級、公式サンプル、公式問題集などを参考に、N4の試験で出題されると予測される項目を集積。
- ②初級の文法項目を概観できるように編成。初級の基礎を固めつつ、N3レベルにつながる学習を目指すことを示唆。
- ③簡潔な解説と豊富な練習問題。左ページで学習したことをすぐに右ページで練習できるように配置。
- ④解説は英語の翻訳つき。

言語によるコミュニケーションをより良いものにするためには、言いたいことが正しく相手に伝わる文を作ることが大切です。そのためには、初級の基本的な文法学習をおろそかにしないで、土台をしっかり固める必要があります。

本書が日本語能力試験N4の受験に役立つと同時に、N3の受験への足がかりになること、そして何よりも、日本語を使ってやりとりする際に役立つことを願っています。

本書を作成するにあたり、第一編集部の方井手本敦さん、田中綾子さん、佐野智子さんには大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

2014年6月 著者

はじめに

ほんしょをつかかた
本書をお使いになる方へ viii

To the user of this book xii

ほんでじんぶつ
この本に出てくる人物 xvi

もんだいしょうかい
問題紹介 2

Question examples 6

かたち れんしゅう
形の練習 Practising grammatical forms

1. どうし
動詞のグループ Verb groups 12

2. けい たけい
て形・た形 14

3. けい けい
ていねい形とふつう形
Polite form and Plain form 16

4. か の う かたち
可能の形 The potential form 18

5. 「～ば・～なら」の形 20

6. う よう けい
う・よう形 22

7. うけみ かたち
受身の形 The passive form 24

8. しえき かたち
使役の形 The causative form 26

9. しえきうけみ かたち
使役受身の形 The causative passive form ... 28

じつりょくようせいへん
実力養成編 Skills Development

だいぶ いみきのうべつ ぶんぼうけいしき
第1部 意味機能別の文法形式

Part 1: Grammar forms by semantic function

1 課 32

1. ～より…/～ほど…ません
2. ～より～のほう
3. ～と～とどちら

2 課 34

1. ～ながら…
2. ～ところです
3. ～まで…・～までに…

3 課 36

1. ～ませんか
2. ～ましょう(か)

4 課 38

1. ～(られ)ます
2. ～ができます・～ことができます
3. 見えます・聞こえます

5 課 40

1. ～たことがあります
2. ～ことがあります

まともんだい か か
まとめ問題(1課～5課)
Recapitulation questions (1-5) 42

6課 44

1. ~てもいいです/~てはいけません
2. ~なくてもいいです/
~なければなりません

7課 46

1. ~がほしいです・~たいです
2. ~といいです

8課 48

1. ~そうです
2. ~がっています・~がります
3. ~まま...

9課 50

1. ~から...・~からです
2. ~ので...
3. ~て...・~くて...・~で...

10課 52

1. ~に...
2. ~ため(に)...
3. ~ように...

まとめ問題(1課~10課)
Recapitulation questions (1~10) 54

11課 56

1. (~も)~し、(~も)...
2. ~たり~たりします

12課 58

1. ~かもしれません
2. ~はずです
3. ~ようです・~みたいです

13課 60

1. ~なさい
2. ~ほうがいいです
3. ~ないと

14課 62

1. ~たら...
2. ~ば...・~なら...
3. ~と...

15課 64

1. ~たら...
2. ~なら...

まとめ問題(11課~15課)
Recapitulation questions (11~15) 66

16課 68

1. ~ても...
2. ~のに...

17課 70

1. ~と...
2. ~か...・~かどうか...

18課 72

1. ～(よ)うと思おもいます
2. ～つもりです

19課 74

1. ～と言いっていました
2. ～そうです
3. ～らしいです

20課 76

1. ～くします・～にします
2. ～くなります・～になります・
～ようになります

まとめ問題(1課～20課)
Recapitulation questions (1~20) 78

21課 80

1. ～にします・～ことにします
2. ～になります・～ことになります

22課 82

1. ～てみます
2. ～ておきます
3. ～てしまいます

23課 84

1. あげます・～てあげます
2. くれます・～てくれます
3. もらいます・～てもらいます

24課 86

～(ら)れます

25課 88

1. ～(さ)せます
2. ～さ(せら)れます

まとめ問題(1課～25課)
Recapitulation questions (1~25) 90

第2部 文法形式の整理

Part 2: Ensuring correct use of grammar forms

1課 94

で・に

2課 96

を・と

3課 98

も・しか

4課 100

だけ・でも

5課 102

は・が

まとめ問題(1課～5課)
Recapitulation questions (1~5) 104

6課 106

の・こと

7課 108

～て…・～ないで…

8課 110

他動詞・自動詞 Transitive and intransitive verbs

9課 112

～ています・～てあります

10課 114

～てきます・～ていきます

まとめ問題(1課～10課)
Recapitulation questions (1~10) 116

11課 118

こ・そ・あ

12課 120

接続の言葉 Conjunctive terms

13課 122

副詞 Adverbs

14課 124

～すぎます・～にくいです・～やすいです

15課 126

品詞 Parts of speech

まとめ問題(11課～15課)
Recapitulation questions (11~15) 128

模擬試験 Mock Test 132

索引 Index 136

別冊 解答 Answers

ほんしょ　つか　かた 本書をお使いになる方へ

■ 本書の目的

この本の目的は二つです。

- ① 日本語能力試験N4の試験に合格できるようにします。
- ② 試験対策だけでなく、全般的な「文法」の勉強ができます。

■ 日本語能力試験N4文法問題とは

日本語能力試験N4は、「言語知識(文字・語彙)」「試験時間30分」「言語知識(文法)・読解」(試験時間60分)と「聴解」(試験時間35分)の三つに分かれていて、文法問題は「言語知識(文法)・読解」の一部です。

文法問題は3種類あります。

- I 文の文法1(その文に適切に当てはまる文法形式を選ぶ問題)
- II 文の文法2(文を正しく組み立てる問題)
- III 文章の文法(まとまりを持った文章にするための適切な言葉を選ぶ問題)

■ 本書の構成

この本は、以下のような構成です。

問題紹介

形の練習

第1部 意味機能別の文法形式(1課～25課)

第2部 文法形式の整理(1課～15課)

模擬試験

詳しい説明をします。

問題紹介 問題形式別の解き方を知り、全体像をつかんでから学習を始めます。

形の練習 動詞などの形の変化を練習します。

第1部 意味機能別の文法形式

- ・ N4レベルで出題が予想される文法形式を意味機能別に学習します。(どんな意味か、どんな文法的性質を持っているか、どんな場面で使うかなど)

第2部 文法形式の整理

- ・ 間違えやすい文法事項を整理して学習します。

第1部も第2部も見開き2ページで、左ページに例文と解説、右ページに確認のための練習問題があります。

第1部、第2部ともに5課ごとに学習した課までのまとめ問題があります。(実際の試験と同じ形式。文の文法1、文の文法2、文章の文法の3種類の問題)

模擬試験

実際の試験と同じ形式の問題です。実力養成編で学習した広い範囲から問題を作っていますから、総合的にどのぐらい力がついたかを確認することができます。

凡例

文を作るときは、それぞれの文法形式に合うように、前に来る語の形を整えなければなりません。

	前 <small>まえ</small> に来る語 <small>く</small> の形 <small>ご</small>	例
動詞	動ない形	おくれ <small>ない</small> + ように (第1部10課)
	動 <small>ない</small> - なく	食べ <small>ない</small> + なります (第1部20課)
	動ます	歩 <small>き</small> + ながら (第1部2課)
	動辞書形	言 <small>う</small> + ことができます (第1部4課)
	動う・よう形 →22ページ	でかけ <small>よう</small> + と思います (第1部18課)
	動て形 →14ページ	は <small>い</small> て + みます (第1部22課)
	動た形 →14ページ	行 <small>っ</small> た + があります (第1部5課)
	動ている	しらべ <small>て</small> いる + ところです (第1部2課)
イ形容詞	イ形い	きた <small>ない</small> + まま (第1部8課)
	イ形 <small>い</small>	おい <small>し</small> + そうです (第1部8課)
	イ形 <small>い</small> - く	お大 <small>き</small> く + します (第1部20課)
	イ形 <small>い</small> - くて	せま <small>く</small> て + もいいです (第1部6課)
ナ形容詞	ナ形な	きれ <small>い</small> な + まま (第1部8課)
	ナ形 <small>な</small>	しんば <small>い</small> + そうです (第1部8課)
	ナ形 <small>な</small> - で	好 <small>き</small> で + も (第1部16課)
	ナ形 <small>な</small> - に	きれ <small>い</small> に + します (第1部20課)
名詞	名	前 <small>まえ</small> の <small>ア</small> パート + より (第1部1課)
	名の	先月 <small>せんげつ</small> の + まま (第1部8課)
	名で	子 <small>こ</small> ども <small>で</small> + も (第1部16課)

その他	ふつう形	あった + そうです (第1部19課)
	ふつう形 (例外)	
	ナ形 だ	好き + みたいです (第1部12課)
	ナ形 だ - な	しずかな + のに (第1部16課)
	名 だ	男の子 + かもしれません (第1部12課)
	名 だ - な	5さいな + ので (第1部9課)
	名 だ - の	12さいの + はずです (第1部12課)
	名 する	さんぽ + に (第1部10課)

(注) 名 する: 名詞に「する」がつく動詞(さんぽする、見学するなど)の名詞部分「さんぽ、見学」

*て形、た形、う・よう形のほか、ふつう形、～ば・～ならの形、可能の形、受身の形、使役の形、使役受身の形の作り方は14～28ページに書いてあります。

接続の仕方:

例1 「～より～のほう」(第1部1課)

名₁ + より + 名₂ のほう

①名詞に接続します。

例・わたしより 弟の ほうが せが 高いです。

例2 「～ようです」(第1部12課)

ふつう形 (ナ形 だ - な・名 だ - の) + ようです

①ふつう形に接続します。

例・へやには だれも いない ようです。

・試験は とても むずかしかった ようです。

②ただし、ナ形容詞と名詞の現在肯定形は「～だ」の形ではなく、「～な」「～の」の形に接続します。

例・けん君は 勉強が きれいな ようですね。

・マリさんの けっこんの 話は ほんとうの ようだよ。

*この本では、あまり使わない接続のし方は書いてありません。

■ 解説で使っている記号と言葉

記号	意味
	接続の仕方
	使い方の注意
→第○部○課	同じ形の文法形式がある課

 の中で使っている次の言葉は文法的な性質を学習するときの大切な言葉です。

言葉	意味
話者の意向を表す文	「～たい・～(よ)うと思う・～つもりだ」など、話者があることをする気持ちを持っていることを表す文
相手への働きかけを表す文	「～てください・～ましょう・～ませんか」など、話者が相手に何かをするように言う文

■ 語彙

基本的に旧出題基準の3級までの語彙にとどめました。ただし、外来語はこの基準の範囲以外でも使っています。

■ 表記

基本的に旧出題基準の3級までの漢字は漢字表記にしました。ただし、熟語の場合、その一部の漢字が3級の範囲でない場合も、あえて漢字を使っています。

■ 学習時間

授業で使う場合の1課の授業時間の目安は以下のとおりです。

- 第1部：1課につき 50分授業×1コマ
- 第2部：1課につき 50分授業×1コマ

To the user of this book

■ Aim of the book

This book has two purposes. It will help you to:

- ① Pass the Japanese Language Proficiency Test for N4, and
- ② Gain a better overall understanding of Japanese grammar, without just focusing on exams.

■ What grammar questions will be asked in にほんごのうりよくしけん 日本語能力試験 N4 (Japanese Language Proficiency Test for N4)?

The Japanese Language Proficiency Test for N4 is divided into three parts: げんごちしき もじ ごい 言語知識 (文字・語彙) Language Knowledge (Vocabulary): 30 minutes; げんごちしき ぶんぼう どっかい 言語知識 (文法)・読解 Language Knowledge (Grammar) and Reading: 60 minutes; and ちうかい 聴解 Listening Comprehension: 35 minutes. Grammar comes under げんごちしき ぶんぼう どっかい 言語知識 (文法)・読解. There are three kinds of question.

- I 文の文法 1 : Selection of the correct grammatical form for a particular sentence,
- II 文の文法 2 : Questions on composing sentences correctly, and
- III 文章の文法 : Questions in which you must choose the appropriate word(s) to create a cohesive passage.

■ How this book is structured

This book comprises the following parts.

もんだいしうかい
問題紹介 (Question examples)

かたち れんしう
形の練習 (Practising grammatical forms)

じつりようせいへん
実力養成編 (Skills Development)

だい ぶ い み き のうべつ ぶんぼうけいしき
第1部 意味機能別の文法形式 Part 1: Grammar forms by semantic function (1-25)

だい ぶ ぶんぼうけいしき せいり
第2部 文法形式の整理 Part 2: Ensuring correct use of grammar forms (1-15)

も ぎ しけん
模擬試験 (Mock Test)

A detailed explanation follows.

もんだいしうかい
問題紹介 (Question examples)

First you will look at the different question formats, and gain a general understanding of them.

かたち れんしう
形の練習 (Practising grammatical forms)

Students practice changes in verb forms, etc.

じつりようせいへん
実力養成編 (Skills development)

だい ぶ い み き のうべつ ぶんぼうけいしき
第1部 意味機能別の文法形式 (Part 1: Grammar forms by semantic function)

- You will study grammatical forms expected to feature at N4 level, by semantic function. (In other words, what is the meaning, what are their grammatical properties, and in what situations should they be used?)

第2部 文法形式の整理 (Part 2: Ensuring correct use of grammar forms)

- Students learn to deal with grammar points where mistakes are easily made.

Parts 1 and 2 are both two-page spreads. On the left-hand page, example sentences and explanations are found, while the right-hand page has practice questions to consolidate what you have learned.

Every five lessons, in both Parts 1 and 2, a set of questions on topics just studied is found. (The same format as the actual examination is used. There are three question areas: Grammar in the sentence 1, Grammar in the sentence 2, and Grammar in longer text).

模擬試験 (Mock Test)

The questions use the same format as in the actual examination. Because questions are drawn from a wide range of topics from the Skills Development section, they enable a comprehensive judgment of ability.

■ Usage notes

When forming sentences, it is essential to ensure that grammatical forms agree, and take account of what follows.

	Grammatical form	Example
Verb	動ない形	おくれ ^{ない} + ように (Part 1-10)
	動ない ^い -なく	食べ ^{ない} なく + なります (Part 1-20)
	動ます	歩 ^き + ながら (Part 1-2)
	動辞書形	言 ^う + ことができます (Part 1-4)
	動う・よう形 → Page 22	でかけ ^{よう} + と思 ^{おも} います (Part 1-18)
	動て形 → Page 14	は ^い て + みます (Part 1-22)
	動た形 → Page 14	行 ^い った + ことがあります (Part 1-5)
	動ている	し ^ら べている + ところです (Part 1-2)
イ adjective	イ形い	きた ^{ない} + まま (Part 1-8)
	イ形 ^い	おい ^し + そうです (Part 1-8)
	イ形 ^い -く	大き ^く + します (Part 1-20)
	イ形 ^い -くて	せま ^く て + もいいです (Part 1-6)
ナ adjective	ナ形な	きれ ^{いな} + まま (Part 1-8)
	ナ形 ^な	しんば ^い + そうです (Part 1-8)
	ナ形 ^な -で	好き ^で + も (Part 1-16)
	ナ形 ^な -に	きれ ^{いに} + します (Part 1-20)

Noun	名	まえ 前のアパート +より (Part 1-1)
	名の	せんげつ 先月の +まま (Part 1-8)
	名で	こ 子どもで +も (Part 1-16)
Other	ふつう形	あった +そうです (Part 1-19)
	ふつう形 (Exceptions)	
	ナ形 だ	す 好き +みたいです (Part 1-12)
	ナ形 だ -な	しずかな +のに (Part 1-16)
	名 だ	おとこ こ 男の子 +かもしれません (Part 1-12)
	名 だ -な	5さいな +ので (Part 1-9)
	名 だ -の	12さいの +はずです (Part 1-12)
名 する	さんぽ +に (Part 1-10)	

(Note): 名 する : The noun element of verbs comprising nouns taking する (such as さんぽする and 見学する): さんぽ or けんがく.

* In addition to the て, た and う/よう forms, please see pages 14-28 for information on forming the plain, ~ば/~なら, potential, passive, causative and causative passive forms.

Conjunctive forms:

Ex.1 「～より～のほう」(Part 1-1)

名₁ +より+ 名₂ のほう

① Added to the noun:

Ex.・わたしより 弟のほうが せが 高いです。

Ex.2 「～ようです」(Part 1-12)

ふつう形 (ナ形 だ -な・名 だ -の) +ようです

① Attached to plain forms.

Ex.・へやには だれも いないようです。
・試験は とても むずかしかったようです。

② However, present-tense affirmative forms taking ナ adjectives and nouns do not take ~だ.

ナ adjectives take ~な and nouns take ~の.

Ex.・けん君は 勉強が きれいなようですね。
・マリさんの けっこんの 話は ほんとうのようだよ。

* This textbook does not cover rarely used conjunctive forms.

■ Special symbols and terms used in explanatory text.

Symbol	Meaning
	Indicates a conjunctive or connecting form and usage directions.
	Notes on usage
→ 第○部○課 <small>だいぶ ぶ かく</small>	Indicates other parts or sections of the book in which the same type of grammar form is treated.

The following terms used in -marked material are important in the study of grammatical properties.

Term	Meaning
Statements expressing intention of the speaker	These expressions (such as \sim たい, \sim (よ)う ^{おも} と思う and \sim つもりだ) convey the speaker's wish or intention to do something.
Statements expressing inducement	These expressions (such as \sim てください, \sim ましょう and \sim ませんか) are used when the speaker is trying to induce another person to an action.

■ Vocabulary

Vocabulary basically comprises that used in former level 3. However, this textbook does use some words of foreign origin not covered by this standard.

■ Notation

As a rule, *kanji* up to former level 3 are presented as Chinese characters, not in *hiragana*. However, Chinese characters are used, with *furigana*, for some phrases that do not come under former level 3.

■ Study time

Study times are as shown below.

Part 1: 50-minute class × 1 for one section

Part 2: 50-minute class × 1 for one section

この本に出てくる人物

Story characters appearing in this textbook



トム
にほん りゅうがくちゅう
 日本に留学中
にほん ごがっこう がくせい
 日本語学校の学生
 ホームステイしている

Tom: An overseas student at a Japanese language school in Japan, on a homestay



サラ
にほん りゅうがくちゅう
 日本に留学中
にほん ごがっこう がくせい
 日本語学校の学生

Sarah: An overseas student at a Japanese language school in Japan

やまだ
 山田

トムのホームステイ先の
とう おとうさん かあ
 お父さん・お母さん



The Yamadas: Father and mother of household where Tom is spending his homestay

はな

やまだ
 山田さんの娘

さい
 3歳



Hana: The Yamadas' three-year-old daughter

けん

やまだ
 山田さんの息子

さい
 9歳



Ken: The Yamadas' nine-year-old son



ジョン
あに
 トムの兄
かいしゃいん
 会社員
にほん す
 日本に住んでいる

John: Tom's brother, a company employee and resident of Japan



リサ
 トムとサラのクラスメート

Lisa: Classmate of Tom and Sarah

その他 にほん ごがっこう せんせい 日本語学校の先生 にほん ゆうじん 日本の友人など

Others: Teachers at the Japanese language school, Japanese friends, etc.

もんだいしょうかい
問題紹介

Question examples

ぶん いみ かんが ぶんぼうけいしき はんたん もんだい
文の意味を考え、それに合う文法形式を判断する問題です。

()に 何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ
えらんで ください。

【例題1】

これは 旅行に 持って () 物を 書いた メモです。

- 1 いる 2 いく 3 ある 4 おく

【例題2】

A「あしたは 何時ごろ 時間が ありますか。」

B「あしたですか。午後なら、何時 () だいじょうぶです。」

- 1 も 2 でも 3 にも 4 には

【例題1】では、()の前の「持って」と一緒に使い、この文の文脈に合う内容を表
す言葉を選びます。ここでは旅行に行くときの持ち物を言っているので、正しい答えは
「2 いく」です。

【例題2】は会話形式の問題です。Aの質問から、どんな内容の答えが求められているか
を考えます。疑問詞の「何時」と一緒に使い、午後は時間に関係なくずっと大丈夫だという
意味になる言葉を入れます。正しい答えは「2 でも」です。

このタイプの問題では、文法形式の意味機能や接続の形を正確に知っていることが大切で
す。

いくつかの語句を並べ替えて、文法的に正しく、意味がわかる文を作る問題です。四つの選択肢のうち★の位置になるものを選びます。

★に入るものはどれですか。1・2・3・4からいちばんいいものを一つえらんでください。

【例題3】

さっき _____ ★ _____ ぜったい しっぱいしません。

- 1 説明した 2 わすれないで 3 やれば 4 ことを

【例題4】

A「時間が ないよ。まだ 出かけられない？」

B「今 _____ ★ _____ なんだ。もう ちょっと 待って。」

- 1 いる 2 急いで 3 ところ 4 じゅんびして

【例題3】「1 説明した」は動詞なので、後には「4 ことを」しか続けることができます。残っている選択肢と組み合わせると、「さっき説明したことをわすれないでやれば、ぜったいしっぱいしません」という文ができます。★の位置になるのは「2 わすれないで」です。

【例題4】は会話形式の問題です。Aの話から、時間がないので急いでいる状況がわかります。Bはもう少し待ってほしいと言っていますが、選択肢を組み合わせ、「～ているところ」という文型を使えば、今進行中の行為の説明ができます。全体で「今急いでじゅんびしているところなんだ」という文ができます。★の位置になるのは「1 いる」です。

このタイプの問題では、表現の意味機能だけでなく、

- ・その文法形式につく品詞
- ・組み合わせになる表現

などを知っていることが大切です。

作文や手紙などまとまった長さの文章の中で、その文脈に合う言葉を選ぶ問題です。

- ・前後の文からあてはまる内容を判断して、それに合う言葉を選ぶ問題
- ・文法的に正しい文にするための言葉を選ぶ問題
- ・まとまりがある文章にするための言葉を選ぶ問題 があります。

【例題5】 ① から ⑤ に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて、
1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

つぎの 文章は、「かぜ」に ついての 作文です。

かぜ

トム・ブラウン

先週は かぜを ひいて 学校を 休んで しまいました。雨が ①、
かさを わすれて ぬれて しまったのです。ホームステイを して いる 家
お母さんに、かぜの ときは おふろに 入らない ほうが いいと 言われました。
わたしは びっくりしました。わたしの ②、おふろに 入った ほうが
いいと 言います。どうして 意見が ぜんぜん ちがうのでしょうか。

日本では むかし おふろは 家の 外に ありました。③、おふろに
入った 後、体が とても つめたく なりやすかったのです。かぜが もっと
ひどく ④ ので、おふろに 入らない ほうが いいと 言われるよう
になったそうです。

文化の ちがいは ⑤。

- | | | | |
|----------------|------------|----------------|-------------------|
| ① 1 ふったから | 2 ふるように | 3 ふってから | 4 ふったのに |
| ② 1 国には | 2 国では | 3 国にも | 4 国でも |
| ③ 1 それから | 2 では | 3 それに | 4 それで |
| ④ 1 なるかも しれない | 2 なっても いい | 3 なって いる | 4 ならない |
| ⑤ 1 おもしろい そうです | 2 おもしろそうです | 3 おもしろいと 思いました | 4 おもしろいと 言って いました |



【例題5】の **1** は、前の内容とのつながりを考えて、文法形式を入れる問題です。「雨がふる」と「かさをすすれる」は、逆接のつながりなので、正しい答えは「4 ふったのに」です。

2 では、助詞を考えます。「言います」という行為が行われる場所を表す「で」、「わたしの国」を「日本」と対比的に説明する「は」を組み合わせます。正しい答えは「2 では」です。

3 は、前の内容とのつながりを考えて、接続表現を選ぶ問題です。後の文は、前の文の結果になっているので、「4 それで」が正しい答えです。

4 は、文脈から正しい内容を選びます。ここではなぜかひどくなる可能性があると言っているので、「1 なるかもしれない」が合います。

5 は、この話を知ったときの筆者の感想を述べている部分なので、「3 おもしろいと思いました」が合います。

このタイプの問題では、次のようなことについて判断できる力がが必要です。

・その文脈に合う内容

例 週末は楽しかったです。初めて写真ではない富士山を $\left\{ \begin{array}{l} \text{見ました。} \\ \times \text{ 見たでしょう。} \end{array} \right\}$

・その文脈での条件に合う形式

例 わたしは兄が一人います。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{兄は} \\ \times \text{ 兄が} \end{array} \right\}$ 日本で働いています。

・文と文のつながり

例 あした試験がある。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{だから} \\ \times \text{ それから} \end{array} \right\}$ 今日はたくさん勉強するつもりだ。

You are asked to consider the intended meaning of the text and select the correct corresponding grammatical form.

()に 何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

Example 1

これは 旅行に 持って () 物を 書いた メモです。

- 1 いる 2 いく 3 ある 4 おく

Example 2

A「あしたは 何時ごろ 時間が ありますか。」

B「あしたですか。午後なら、何時 () だいじょうぶです。」

- 1 も 2 でも 3 にも 4 には

In **Example 1**, the reader is asked to choose the following word that best fits the context of the sentence, inserting it after the word 持って. Here, the correct answer is 2 いく, because it refers to what you take with you when you go travelling.

Example 2 is a conversational question. The student is asked to consider what kind of answer should be given. Combining the term with the interrogative 何時^{なんじ}, you need to indicate that any time in the afternoon is okay. The correct answer is 2 でも.

With this type of question, it is important to know the semantic function of the grammatical form and the conjunctive form used with it.

This question set requires you to arrange phrases, select the correct grammar forms and compose meaningful sentences. You must choose the one of four options that fits the ★ position.

★に入るものはどれですか。1・2・3・4からいちばんいいものを一つえらんでください。

Example 3

さっき _____ ★ _____ ぜったい しっぱいしません。

- 1 説明した 2 わすれないで 3 やれば 4 ことを

Example 4

A「時間が ないよ。まだ 出かけられない？」

B「今 _____ ★ _____ なんだ。もう ちょっと 待って。」

- 1 いる 2 急いで 3 ところ 4 じゅんびして

In **Example 3**, 1 説明した^{せつめい} is a verb, and so can only be followed by 4 ことを. Combining it with the choices that remain, you get the statement さっき説明したことをわすれないでやれば、ぜったいしっぱいしません. So the starred blank should be taken by 2 わすれないで.

In **Example 4**, a conversation is quoted. From what A says, you understand that time is short and B must hurry. B wants to wait. Combining the options, if you use the sentence pattern ~ているところ, you can indicate action in progress now. The complete resulting sentence is 今急いで^{いまいそ}でじゅんびしているところなんだ, and the starred blank should be taken by 1 いる.

In this kind of question, it is important to know not only the meaning of the expression, but also

- The part of speech that goes with the grammatical form, and
- The phrases to be combined.

III Grammar in longer text

In this exercise, you choose the terms in the order required by the context, within a sequence of sentences comprising a piece of prose or letter, etc. Questions include:

- Those in which the student decides what terms are needed from the context, and selects appropriately.
- Those in which the student selects words needed to form a grammatically correct sentence, and
- Those in which the student selects the words needed to ensure textual cohesion.

Example 5 から に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて、
1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

つぎの 文章は、「かぜ」に ついての 作文です。

かぜ

トム・ブラウン

先週は かぜを ひいて 学校を 休んで しまいました。雨が 、
かさを わすれて ぬれて しまったのです。ホームステイを して いる 家
お母さんに、かぜの ときは おふろに 入らない ほうが いいと 言われました。
わたしは びっくりしました。わたしの 、おふろに 入った ほうが
いいと 言います。どうして 意見が ぜんぜん ちがうのでしょうか。

日本では むかし おふろは 家の 外に ありました。、おふろに
入った 後、体が とても つめたく なりやすかったのです。かぜが もっと
ひどく ので、おふろに 入らない ほうが いいと 言われるよう
になったそうです。

文化の ちがいは 。

- | | | | | | | | |
|----------------------------------|-------|--------|-------|---|--------|------|-------|
| <input type="text" value="1"/> 1 | ふったから | 2 | ふるように | 3 | ふってから | 4 | ふったのに |
| <input type="text" value="2"/> 1 | 国には | 2 | 国では | 3 | 国にも | 4 | 国でも |
| <input type="text" value="3"/> 1 | それから | 2 | では | 3 | それに | 4 | それで |
| <input type="text" value="4"/> 1 | なるかも | しれない | | 2 | なっても | いい | |
| | 3 | なって | いる | 4 | ならない | | |
| <input type="text" value="5"/> 1 | おもしろい | そうです | | 2 | おもしろ | そうです | |
| | 3 | おもしろいと | 思いました | 4 | おもしろいと | 言って | いました |



In **1** of **Example 5**, you are required to insert the correct grammatical form with due consideration to the foregoing context. The two phrases 雨がふる^{あめ} and かさをわすれる are contrarily related, so the correct answer is 4.ふったのに.

In **2**, you must think about the particles. You combine the で, which expresses place (relating to the act of speaking 言います) with the は, which contrasts わたしの国^{くに} with 日本^{にほん}. The correct answer is 2 では.

In **3**, you must consider the foregoing context, and choose a conjunctive term. The second statement arises from the preceding statement, so 4 それで is the answer.

In **4**, you must choose the correct term from the context. Here, because the cold may worsen, the right choice is 1 なるかもしれない.

In **5**, the right answer is 3 おもしろいと思いました, because the writer is expressing his or her own thoughts based on what was learned above.

In this kind of question, you must have the ability to:

- Judge correctly whether the sentence is internally cohesive from beginning to end

Ex. 週末は楽しかったです。初めて写真ではない富士山を { 見ました。 }
 { × 見たでしょう。 }

- Pick the grammatical form that best suits the context

Ex. わたしは兄が一人います。 { 兄は } 日本で働いています。
 { × 兄が }

- And correctly connect sentences and phrases

Ex. あした試験がある。 { だから } 今日はたくさん勉強するつもりだ。
 { × それから }

かたち れんしゅう
形の練習

Practising grammatical forms

There are three groups of verbs. You work out which one a verb belongs to based on the sound before the **ます** or of the ending of the dictionary form. The rules are different in either case for the **て** form and potential form, etc.

動詞には三つのグループがあります。「ます」の前の音か、辞書形の終わりの音から、その動詞がどのグループかを考えます。それぞれ、て形や可能の形などを作るときのルールが異なります。

グループ	ます形(ます form)	辞書形 (Dictionary form)	例 (Example)
I	-います	-う	買う 使う
	-きます・-ぎます	-く・-ぐ	聞く 行く およぐ
	-します	-す	話す 出す
	-ちます	-つ	立つ 持つ
	-にます	-ぬ	死ぬ
	-びます	-ぶ	運ぶ あそぶ
	-みます	-む	読む 飲む
-ります	}	-aる・-oる・-uる	ある とる 作る
		-iる	知る 入る 切る 走る 要る
		-eる	帰る すべる
II	-iます	-iる	見る いる 着る あびる できる 起きる
	-eます	-eる	ねる 食べる 開ける かける 変える 聞こえる 考える
III			する 勉強する そうじする 来る 持ってくる



れんしゅう

つぎの 動詞のグループⅠ、Ⅱ、Ⅲを () に 書いて ください。

例 ^{れい}開く ^あ (Ⅰ)

1 ^か貸す ()

3 ^こわす ()

5 ^み見せる ()

7 ^し知る ()

9 ^ちがう ()

11 ^おちる ()

13 ^の乗る ()

15 ^とぶ ()

17 ^うまれる ()

19 ^あげる ()

2 ^あんないする ()

4 ^いきる ()

6 ^はじまる ()

8 ^で出てくる ()

10 ^わすれる ()

12 ^はい入る ()

14 ^ふる ()

16 ^いそぐ ()

18 ^で出かける ()

20 ^ま待つ ()

2.

て形・た形

て形 → 第1部6課-①, 9課-③, 16課-①, 22課-①・②・③, 23課-①・②・③,
第2部7課-A~E, 9課-1・2, 10課-A~D

た形 → 第1部2課-②, 5課-①, 8課-③, 11課-②, 13課-②, 15課-①

グループ	ます形 / 辞書形 (masu form / Dictionary form)	て形	て形	た形
I	-きます / -く	-いて	か書きます / 書く → 書 ^か いて	か書 ^か いた
	-ぎます / -ぐ	-いで	例外 (Exception) 行きます / 行く → 行 ^い って	行 ^い った
	-みます / -む	-んで	よ読みます / よ読む → 読 ^よ んで	よ読 ^よ んだ
	-びます / -ぶ		とびます / とぶ → と ^と んで	と ^と んだ
	-にます / -ぬ		しにます / し死ぬ → 死 ^し んで	死 ^し んだ
	-います / -う	-って	い言います / 言う → 言 ^い って	言 ^い った
-ちます / -つ	も持ちます / も持つ → も ^も って		も ^も った	
-ります / -る	つく作ります / つく作る → 作 ^{つく} って		作 ^{つく} った	
-します / -す	-して	だ出します / 出す → 出 ^だ して	だ出 ^だ した	
II	-iます / -iる	-て	い ^い ます / いる → い ^い て	い ^い た
	-eます / -eる	-て	お ^お 起きます / お ^お きる → お ^お 起 ^お いて	お ^お 起 ^お いた
			あ ^あ びます / あ ^あ びる → あ ^あ び ^あ て	あ ^あ び ^あ た
			で ^で 出 ^で ます / で ^で 出る → で ^で 出 ^で て	で ^で 出 ^で た
			た ^た 食 ^た べます / た ^た 食 ^た べる → た ^た 食 ^た べ ^た て	た ^た 食 ^た べ ^た た
			あ ^あ げ ^あ ます / あ ^あ げ ^あ る → あ ^あ げ ^あ て	あ ^あ げ ^あ た
III			します / する → して	した
			き ^き きます / くる → き ^き 来て	き ^き 来た



れんしゅう

1. つぎの 動詞を「て形」に して ください。

例 切る → 切って

- | | | | | | |
|--------|---|-------|--------|---|-------|
| 1 飲む | → | _____ | 2 考える | → | _____ |
| 3 貸す | → | _____ | 4 電話する | → | _____ |
| 5 来る | → | _____ | 6 歩く | → | _____ |
| 7 帰る | → | _____ | 8 借りる | → | _____ |
| 9 買う | → | _____ | 10 走る | → | _____ |
| 11 わかる | → | _____ | 12 見える | → | _____ |
| 13 かつ | → | _____ | 14 よぶ | → | _____ |
| 15 さわぐ | → | _____ | 16 着る | → | _____ |

2. ()の 中の 動詞を「て形」に して ください。

- その まどを _____ ください。(開ける)
- どうぞ この かさを _____ ください。(使う)
- その 写真を ちょっと _____ ください。(見せる)
- 田中さんは 京都に _____ います。(住む)
- 今、雨が _____ います。(ふる)

3. つぎの 動詞を「た形」に して ください。

例 切る → 切った

- | | | | | | |
|--------|---|-------|-----------|---|-------|
| 1 休む | → | _____ | 2 ある | → | _____ |
| 3 あそぶ | → | _____ | 4 おす | → | _____ |
| 5 なる | → | _____ | 6 およぐ | → | _____ |
| 7 ある | → | _____ | 8 もらう | → | _____ |
| 9 おくれる | → | _____ | 10 待つ | → | _____ |
| 11 とる | → | _____ | 12 持って くる | → | _____ |

3.

ていねい形とふつう形

Polite form and Plain form

ていねい形 → 第1部9課-①

ふつう形 → 第1部7課-②, 9課-①・②, 11課-①, 12課-①・②・③, 14課-①・③, 15課-②, 16課-②, 17課-①・②, 19課-①・②・③, 第2部15課-4

	ていねい形 (Polite form)	ふつう形 (Plain form)
動詞 (Verb)	か 買います か 買いません か 買いました か 買いませんでした	か 買う か 買わない か 買った か 買わなかった
イ形容詞 (I adjective)	たか 高いです たか 高くないです たか 高かったです たか 高くなかったです	たか 高い たか 高くない たか 高かった たか 高くなかった
ナ形容詞 (N adjective)	べんり べんりです べんりでは ありません べんりでした べんりでは ありませんでした	べんり べんりだ べんりでは ない べんりだった べんりでは なかった
名詞 (Noun)	あめ 雨です あめ 雨では ありません あめ 雨でした あめ 雨では ありませんでした	あめ 雨だ あめ 雨では ない あめ 雨だった あめ 雨では なかった

*例外: ^{れいがい} ありません → ない ありませんでした → なかった
(Exception) いい(です) — よくない(です) — よかった(です) — よくなかった(です)

The plain form is used in talking with intimates, and also in literary styles used when writing reports, essays and diaries, etc. (= plain style)

ふつう形は、親しい関係の人と話すときやレポート、論文、日記などを書くときの文体(=ふつう体)にも使われます。

例: ・トム「これ、食べない? おいしいよ。」

サラ「うん、食べる。ありがとう。」

・コンビニでは 夜 おそい 時間でも 買い物を する ことが できる。



れんしゅう

例 書きます	書く	書かない	書いた	書かなかった
行きます		行かない		
およぎます				およがなかった
話します			話した	
死にます	死ぬ			
ならびます		ならない		
読みます			読んだ	
会います	会う			
持ちます		持たない		
帰ります			帰った	
見ます	見る			
できます		できない		
ねます				ねなかった
食べます			食べた	
します		しない		
来ます	来る			
大きいです		大きくない		
いいです	いい			
ほしいです			ほしかった	
きれいです		きれいでない		
好きです			好きだった	
病気です				病気ではなかった
休みです	休みだ			

4.

かのう かたち
可能の形

The potential form

→ 第1部4課-①

グループ	ます形 (ます form) → 可能の形 (Potential form)	辞書形 (Dictionary form) → 可能の形 (Potential form)
I	-います → -えます 言 <small>い</small> います → 言 <small>い</small> え <small>え</small> ます 歩 <small>ある</small> きます → 歩 <small>ある</small> け <small>え</small> ます およぎます → およげ <small>え</small> ます 話 <small>はな</small> します → 話 <small>はな</small> せ <small>え</small> ます 立 <small>た</small> ちます → 立 <small>た</small> て <small>え</small> ます 死 <small>し</small> にます → 死 <small>し</small> ね <small>え</small> ます とびます → とべ <small>え</small> ます 読 <small>よ</small> みます → 読 <small>よ</small> め <small>え</small> ます とります → とれ <small>え</small> ます	-u → -e <small>る</small> 言 <small>い</small> う → 言 <small>い</small> え <small>る</small> 歩 <small>ある</small> く → 歩 <small>ある</small> け <small>る</small> およぐ → およげ <small>る</small> 話 <small>はな</small> す → 話 <small>はな</small> せ <small>る</small> 立 <small>た</small> つ → 立 <small>た</small> て <small>る</small> 死 <small>し</small> ぬ → 死 <small>し</small> ね <small>る</small> とぶ → とべ <small>る</small> 読 <small>よ</small> む → 読 <small>よ</small> め <small>る</small> とる → とれ <small>る</small>
II	見 <small>み</small> ます → 見 <small>み</small> られ <small>ら</small> れます 起 <small>お</small> きます → 起 <small>お</small> きられ <small>ら</small> れます い <small>い</small> ます → い <small>い</small> られ <small>ら</small> れます	見 <small>み</small> る → 見 <small>み</small> られ <small>ら</small> れる 起 <small>お</small> きる → 起 <small>お</small> きられ <small>ら</small> れる い <small>い</small> る → い <small>い</small> られ <small>ら</small> れる
	ね <small>ね</small> ます → ね <small>ね</small> られ <small>ら</small> れます 食 <small>た</small> べます → 食 <small>た</small> べられ <small>ら</small> れます 答 <small>こた</small> えます → 答 <small>こた</small> えられ <small>ら</small> れます	ね <small>ね</small> る → ね <small>ね</small> られ <small>ら</small> れる 食 <small>た</small> べる → 食 <small>た</small> べられ <small>ら</small> れる 答 <small>こた</small> える → 答 <small>こた</small> えられ <small>ら</small> れる
III	します → でき <small>き</small> ます 来 <small>き</small> ます → 来 <small>こ</small> られ <small>ら</small> れます	する → でき <small>き</small> る 来 <small>く</small> る → 来 <small>こ</small> られ <small>ら</small> れる

☛ In the potential form, verbs change form in the same way as Group II verbs.

可能の形になった動詞はグループIIの動詞と同じように形が変わります。

例： 言いえます (=グループIIの動詞) → 言いえない 言いえて
 言いいます (=グループIの動詞) → 言いわない 言いって



れんしゅう

1. つぎの 動詞を 「可能の形」に して ください。

- | | | | |
|----|---------|---|-------|
| 例 | 切る | → | 切れる |
| 1 | 住む | → | _____ |
| 2 | 入れる | → | _____ |
| 3 | かえす | → | _____ |
| 4 | ひく | → | _____ |
| 5 | れんしゅうする | → | _____ |
| 6 | のぼる | → | _____ |
| 7 | 持って くる | → | _____ |
| 8 | 歌う | → | _____ |
| 9 | おぼえる | → | _____ |
| 10 | 走る | → | _____ |
| 11 | 生きる | → | _____ |
| 12 | 持つ | → | _____ |
| 13 | あそぶ | → | _____ |
| 14 | 着る | → | _____ |
| 15 | きめる | → | _____ |

2. ()の 中の 動詞を 「可能の形」に して ください。

- 1 この 図書館では 一人 10さつまで 本が _____ ます。(借りる)
- 2 おさけは ぜんぜん _____ ません。(飲む)
- 3 金曜日は 夜 8時まで _____ ますか。(働く)
- 4 車が _____ ますか。(運転する)
- 5 ここでは けいたい電話は _____ ません。(使う)

5.

「～ば・～なら」の形 かたち

→ 第1部14課-②

【動詞 Verb】 どうし

I	辞書形 <small>じしょけい</small> -u → -eば (Dictionary form)	すわ ^{ない} → すわ ^{なければ}	すわ ^{ない} → すわ ^{なければ}
	あ ^る く → あ ^る け ^ば	あ ^る か ^{ない} → あ ^る か ^{なければ}	あ ^る か ^{ない} → あ ^る か ^{なければ}
	い ^そ ぐ → い ^そ げ ^ば	い ^そ が ^{ない} → い ^そ が ^{なければ}	い ^そ が ^{ない} → い ^そ が ^{なければ}
	か ^か す → か ^か せ ^ば	か ^か さ ^{ない} → か ^か さ ^{なければ}	か ^か さ ^{ない} → か ^か さ ^{なければ}
	ま ^ま つ → ま ^ま て ^ば	ま ^ま た ^{ない} → ま ^ま た ^{なければ}	ま ^ま た ^{ない} → ま ^ま た ^{なければ}
	し ^し ぬ → し ^し ね ^ば	し ^し な ^{ない} → し ^し な ^{なければ}	し ^し な ^{ない} → し ^し な ^{なければ}
	と ^と ぶ → と ^と べ ^ば	と ^と ば ^{ない} → と ^と ば ^{なければ}	と ^と ば ^{ない} → と ^と ば ^{なければ}
	す ^す む → す ^す め ^ば	す ^す ま ^{ない} → す ^す ま ^{なければ}	す ^す ま ^{ない} → す ^す ま ^{なければ}
	つ ^つ く → つ ^つ くれ ^ば	つ ^つ く ^ら ない → つ ^つ く ^ら なければ	つ ^つ く ^ら ない → つ ^つ く ^ら なければ
	あ ^あ る → あ ^あ れ ^ば	あ ^あ い ^{ない} → あ ^あ い ^{なければ}	あ ^あ い ^{ない} → あ ^あ い ^{なければ}
II	み ^み る → み ^み れ ^ば	み ^み な ^い → み ^み な ^{ければ}	み ^み な ^い → み ^み な ^{ければ}
	い ^い る → い ^い れ ^ば	い ^い な ^い → い ^い な ^{ければ}	い ^い な ^い → い ^い な ^{ければ}
	ね ^ね る → ね ^ね れ ^ば	ね ^ね な ^い → ね ^ね な ^{ければ}	ね ^ね な ^い → ね ^ね な ^{ければ}
	し ^し め ^る → し ^し め ^{れば}	し ^し め ^{ない} → し ^し め ^{なければ}	し ^し め ^{ない} → し ^し め ^{なければ}
III	す ^す る → す ^す れば	し ^し な ^い → し ^し な ^{ければ}	し ^し な ^い → し ^し な ^{ければ}
	く ^く る → く ^く れば	こ ^こ ま ^{ない} → こ ^こ ま ^{なければ}	こ ^こ ま ^{ない} → こ ^こ ま ^{なければ}

【イ形容詞 イ adjective】 けいようし

た ^{たか} い → た ^{たか} ければ	た ^{たか} くない → た ^{たか} くなければ
れい ^{れい} がい 例外 い → よければ	れい ^{れい} がい 例外 よくない → よくなければ
(Exception)	(Exception)

【ナ形容詞 ナ adjective / 名詞 Noun】 けいようし / めいし

し ^し ずか → し ^し ずか ^{なら}	し ^し ずか ^{ではない} → し ^し ずか ^{でなければ}
あ ^{あめ} め → あ ^{あめ} め ^{なら}	あ ^{あめ} め ^{ではない} → あ ^{あめ} め ^{でなければ}



れんしゅう

1. つぎの ^{ことば} 言葉を「～ば・～なら」の ^{かたち} 形に して ください。

例 ^{れい} 切る ^き → 切れば
 ^{げんき} 元気 → 元気なら

- | | | | | | | | |
|----|-----------------------|---|-------|----|-------------------------------------|---|-------|
| 1 | ^あ 会う | → | _____ | 2 | つける | → | _____ |
| 3 | けす | → | _____ | 4 | たのむ | → | _____ |
| 5 | できる | → | _____ | 6 | ^く 来る | → | _____ |
| 7 | ^い 行く | → | _____ | 8 | ^ま ^あ 間に合う | → | _____ |
| 9 | ^の 飲まない | → | _____ | 10 | ^き 聞かない | → | _____ |
| 11 | わからない | → | _____ | 12 | ^{やす} 安い | → | _____ |
| 13 | むずかしい | → | _____ | 14 | きれい | → | _____ |
| 15 | ^{とお} 遠くない | → | _____ | 16 | ひま | → | _____ |
| 17 | かんたん | → | _____ | 18 | ^{おも} 重い ^{びょうき} 病気 | → | _____ |
| 19 | いそがしくない | → | _____ | | | | |
| 20 | ^{やす} 休みでは ない | → | _____ | | | | |

2. () の ^{なか} 中の ^{ことば} 言葉を「～ば・～なら」の ^{かたち} 形に して ください。

- この ^{びょうき} 病気は ^{くすり} 薬を _____、なおりません。(飲まない)
- _____、^か 買いません。(安くない)
- _____、^{いい} うれしいです。(いい てんだ)
- ^{せつめい} 説明を よく _____、^き わかります。(聞く)
- へやが _____、よく ^{ねむ} ねむれます。(しずかだ)

グループ	ます形 ^{けい} / 辞書形 ^{じしょけい} → う・よう形 ^{けい} (ます form) (Dictionary form) (う/よう form)
I	<p>-います / -う → -おう</p> <p>か 買います / 買う → 買^かお^う</p> <p>みが みます / みがる → みが^かこ^う</p> <p>およぎ ます / およぐ → およ^かこ^う</p> <p>だ 出します / 出す → 出^だそ^う</p> <p>た 立ちます / 立つ → 立^たと^う</p> <p>し 死にます / 死ぬ → 死^しの^う</p> <p>よび ます / よぶ → よ^のぼ^う</p> <p>の 飲みます / 飲む → 飲^のも^う</p> <p>かえ 帰ります / 帰る → 帰^{かえ}ろ^う</p>
II	<p>み 見^みます / 見^みる → 見^みよう</p> <p>おき 起^{おき}ます / 起^{おき}る → 起^{おき}よう</p> <hr/> <p>ね ね^ねます / ね^ねる → ね^ねよう</p> <p>あげ あ^{あげ}げます / あ^{あげ}げる → あ^{あげ}げよう</p>
III	<p>します / する → しよう</p> <p>き 来^きます / 来^くる → 来^こよう</p>

☛ This form is also used as the ~ましょう plain form.

この形は「~ましょう」のふつう形としても使われます。

例：・トム「もう 帰ろうか。」

サラ「うん、あした また 来よう。」



れんしゅう

1. つぎの 動詞を「う・よう形」にして ください。

例 切る → 切ろう

1 来る → _____

3 さんぽする → _____

5 あびる → _____

7 読む → _____

9 入る → _____

11 もらう → _____

13 教える → _____

15 運ぶ → _____

2 やめる → _____

4 おく → _____

6 話す → _____

8 急ぐ → _____

10 出る → _____

12 持つ → _____

14 おりる → _____

2. つぎの 動詞を「う・よう形」にして ください。

1 あした 仕事を _____ と 思っています。(休む)

2 テニスを _____ と 思っています。(習う)

3 友だちに お金を _____ とは 思いません。(借りる)

4 A「まど、しめない？」

B「うん、_____。」(しめる)

5 A「雨が ふって きたから、タクシーで _____ か。」(行く)

B「そうだね。そう _____。」(する)

→ 第1部24課-①・②・③

グループ	ます形 (ます form)	→	うけみ かたち 受身の形 (Passive form)	→	じしょけい 辞書形 (Dictionary form)	→	うけみ かたち 受身の形 (Passive form)
I	-iます	→	-aれます		-u	→	-aれる
	言 <small>い</small> います	→	言 <small>い</small> わ <small>わ</small> れます		言 <small>い</small> う	→	言 <small>い</small> わ <small>わ</small> れる
	な <small>な</small> きます	→	な <small>な</small> か <small>か</small> れます		な <small>な</small> く	→	な <small>な</small> か <small>か</small> れる
	さ <small>さ</small> わ <small>わ</small> ぎ <small>ぎ</small> ます	→	さ <small>さ</small> わ <small>わ</small> が <small>が</small> れます		さ <small>さ</small> わ <small>わ</small> ぐ	→	さ <small>さ</small> わ <small>わ</small> が <small>が</small> れる
	話 <small>はな</small> します	→	話 <small>はな</small> さ <small>さ</small> れます		話 <small>はな</small> す	→	話 <small>はな</small> さ <small>さ</small> れる
	立 <small>た</small> ち <small>ち</small> ます	→	立 <small>た</small> た <small>た</small> れます		立 <small>た</small> つ	→	立 <small>た</small> た <small>た</small> れる
	死 <small>し</small> に <small>に</small> ます	→	死 <small>し</small> な <small>な</small> れます		死 <small>し</small> ぬ	→	死 <small>し</small> な <small>な</small> れる
	よ <small>よ</small> び <small>び</small> ます	→	よ <small>よ</small> ば <small>ば</small> れます		よ <small>よ</small> ぶ	→	よ <small>よ</small> ば <small>ば</small> れる
	ふ <small>ふ</small> み <small>み</small> ます	→	ふ <small>ふ</small> ま <small>ま</small> れます		ふ <small>ふ</small> む	→	ふ <small>ふ</small> ま <small>ま</small> れる
	し <small>し</small> かり <small>り</small> ます	→	し <small>し</small> か <small>か</small> ら <small>ら</small> れます		し <small>し</small> かる	→	し <small>し</small> か <small>か</small> ら <small>ら</small> れる
II	見 <small>み</small> ます	→	見 <small>み</small> ら <small>ら</small> れます		見 <small>み</small> る	→	見 <small>み</small> ら <small>ら</small> れる
	い <small>い</small> ます	→	い <small>い</small> ら <small>ら</small> れます		い <small>い</small> る	→	い <small>い</small> ら <small>ら</small> れる
	ね <small>ね</small> ます	→	ね <small>ね</small> ら <small>ら</small> れます		ね <small>ね</small> る	→	ね <small>ね</small> ら <small>ら</small> れる
	ほ <small>ほ</small> め <small>め</small> ます	→	ほ <small>ほ</small> め <small>め</small> ら <small>ら</small> れます		ほ <small>ほ</small> め <small>め</small> る	→	ほ <small>ほ</small> め <small>め</small> ら <small>ら</small> れる
III	し <small>し</small> ます	→	さ <small>さ</small> れます		す <small>す</small> る	→	さ <small>さ</small> れる
	来 <small>き</small> ます	→	来 <small>き</small> ら <small>ら</small> れます		来 <small>く</small> る	→	来 <small>こ</small> られる

☛ With Group II verbs and くる, the passive and potential forms are the same.

グループIIの動詞と「来る」は、「受身の形」と「可能の形」が同じです。



れんしゅう

1. つぎの 動詞を 「受身の形」に して ください。

- | | | | | | |
|----|--------|---|-------|----|--------------|
| 例 | 切る | → | 切られる | | |
| 1 | 開ける | → | _____ | 2 | とる → _____ |
| 3 | たのむ | → | _____ | 4 | おす → _____ |
| 5 | わらう | → | _____ | 6 | そだてる → _____ |
| 7 | 売る | → | _____ | 8 | 立つ → _____ |
| 9 | すわる | → | _____ | 10 | 食べる → _____ |
| 11 | すてる | → | _____ | 12 | たたく → _____ |
| 13 | 持って くる | → | _____ | 14 | 注意する → _____ |
| 15 | 見る | → | _____ | | |

2. ()の 中の 動詞を 「受身の形」に して ください。

- わたしは 林さんの うちに _____ ました。(しょうたいする)
- どろぼうに さいふを _____ ました。(ぬすむ)
- 女の 人に 道を _____ ました。(聞く)
- 妹に ぼくの おもちゃを _____ ました。(こわす)
- この 建物は 100年前に _____ ました。(建てる)

→ 第1部25課-①

グループ	ます形 (ます form)	→	し えき かたち 使役の形 (Causative form)	じしよけい 辞書形 (Dictionary form)	→	し えき かたち 使役の形 (Causative form)
I	-います	→	-aせませす	-u	→	-aせる
	い い 言 い ます	→	い い 言 い わ わ せませす	い い 言 い う	→	い い 言 い わ わ せる
	な な きます	→	な な か か せませす	な な く	→	な な か か せる
	およぎ ぎ ます	→	およ ぎ が が せませす	およ ぎ ぐ	→	およ ぎ が が せる
	は は な な 話 わ します	→	は は な な 話 わ さ さ せませす	は は な な 話 わ す	→	は は な な 話 わ さ さ せる
	た た ち ち ます	→	た た た た せませす	た た つ	→	た た た た せる
	し し に に ます	→	し し な な せませす	し し ぬ	→	し し な な せる
	あそ そ び び ます	→	あそ そ ば ば せませす	あそ そ ぶ	→	あそ そ ば ば せる
	の の 飲 ん みます	→	の の 飲 ん ま ま せませす	の の 飲 ん む	→	の の 飲 ん ま ま せる
	すわ わ ります	→	すわ わ ら ら せませす	すわ わ る	→	すわ わ ら ら せる
	II	み み 見 み ます	→	み み 見 み させませす	み み 見 み る	→
い い ます		→	い い させませす	い い る	→	い い させせる
かけ け ます		→	かけ け させませす	かけ け る	→	かけ け させせる
やめ め ます		→	やめ め させませす	やめ め る	→	やめ め させせる
III	し し ます	→	させませす	する	→	させる
	き き 来 き ます	→	こ こ 来 こ させませす	く く 来 く る	→	こ こ 来 こ させせる



れんしゅう

1. つぎの 動詞を 「使役の形」に して ください。

- | | | | | | | | |
|----|--------------------|---|--------------------|----|-------------------|---|-------|
| 例 | ^{うた} 歌う | → | ^{うた} 歌わせる | | | | |
| 1 | ^か 書く | → | _____ | 2 | ^{はこ} 運ぶ | → | _____ |
| 3 | ^{はし} 走る | → | _____ | 4 | ^{こた} 答える | → | _____ |
| 5 | ^{やす} 休む | → | _____ | 6 | ^だ 出す | → | _____ |
| 7 | ^{てつだ} 手伝う | → | _____ | 8 | ^ま 待つ | → | _____ |
| 9 | ^{いそ} 急ぐ | → | _____ | 10 | ^た 食べる | → | _____ |
| 11 | こまる | → | _____ | 12 | れんしゅうする | → | _____ |
| 13 | しらべる | → | _____ | 14 | ^き 着る | → | _____ |

2. ()の 中の 動詞を 「使役の形」に して ください。

- わたしは ^こ子どもに ^{へや}へやを _____ ます。(かたづける)
- ^{しゃちょう}社長は ^{よく}よく ^{みんな}みんなを _____ ます。(わらう)
- ^こ子どもを ^{おふろ}おふろに _____ ます。(はい)
- ^こ子どもに ^{なが}長い ^{じかん}時間 ^{ゲーム}ゲームで _____ ません。(あそぶ)
- ^{せんせい}先生は ^{がくせい}学生を ^{じむ}じむ室へ _____ ました。(くる)

→ 第1部25課-②

グループ	ししよけい 辞書形 (Dictionary form)	→	しえきうけみ かたち 使役受身の形1 (Causative passive form 1)	→	しえきうけみ かたち 使役受身の形2 (Causative passive form 2)
I	-u	→	-aされる*1		-aせられる
	はらう	→	はら ^わ される		はら ^わ せられる
	きく	→	聞 ^か される		聞 ^か せられる
	いそぐ	→	急 ^が される		急 ^が せられる
	はなす	→	_____ *2		話 ^さ せられる
	たつ	→	立 ^た される		立 ^た せられる
	はこぶ	→	運 ^ば される		運 ^ば せられる
	のむ	→	飲 ^ま される		飲 ^ま せられる
	すわる	→	すわ ^ら される		すわ ^ら せられる
II	きる	→	_____		着 ^き させられる
	いる	→	_____		い ^い させられる
III	する	→	_____		させられる
	くる	→	_____		来 ^こ させられる

*1 Group I verbs are often used in the causative passive form 1 (-aされる).

*2 However, verbs with a dictionary form that ends in す (はなす, だす, おす, etc.) and Groups II and III verbs do not have -aされる form.

*1 グループIの動詞は使役受身の形1 (「-aされる」)の方がよく使われます。

*2 ただし、辞書形が「す」で終わる動詞(話す・出す・おすなど)と、グループIIの動詞、グループIIIの動詞は「-aされる」の形はありません。



れんしゅう

1. つぎの 動詞を「使役受身の形」にして ください。

- 例 ^{れい} ^{うた} 歌う → ^{うた} 歌わされる (^{うた} 歌わせられる)
- 1 ^{なく} なく → _____
- 2 ^も 持つ → _____
- 3 ^よ 読む → _____
- 4 ^だ 出す → _____
- 5 ^{やめる} やめる → _____
- 6 ^{こた} 答える → _____
- 7 ^{かえ} 帰る → _____
- 8 ^か 買う → _____
- 9 ^{およぐ} およぐ → _____
- 10 ^{すわる} すわる → _____
- 11 ^ま 待つ → _____
- 12 ^{つける} つける → _____
- 13 ^{する} する → _____

2. () の 中の 動詞を「使役受身の形」にして ください。

- 1 ^{しゃちょう} 社長に ^{にちようび} 日曜日も ^{かいしゃ} 会社に _____ ます。(^く 来る)
- 2 ^{あに} 兄に ^{ごはん} ご飯を _____ ました。(^{つく} 作る)
- 3 ^{ちち} 父に ^{いえ} 家の ^{しごと} 仕事を _____ ました。(^{てつだ} 手伝う)
- 4 ^こ 子どもの ^{ころ} ころ、^{きらいな} きらいな ^{やさい} やさいを _____ ました。(^た 食べる)
- 5 ^{テレビ} テレビを ^{みて} 見て ^{いる} いる ^{とき} とき、^{はは} 母に ^か 買い物に _____ ました。
(^い 行く)

じつりよくようせいへん
実力養成編

だい ぶ い み き の う べ つ ぶんぼうけいしき
第1部 意味機能別の文法形式

Skills Development Part 1 : Grammar forms by semantic function

1 ～より…/～ほど…ません

- ①この アパートは ^{まえ}前の アパート より べんりです。
 ②わたしは いつも ^{りょうしん}両親 より ^{はや}早く ^お起きます。
 ③わたしは ^{なに}何 より ^{おんがく}音楽が ^す好きです。
 ④A「この ^{まち}町は ^{いま}今は ^いにぎやかですが、^{むかし}むかしは どうでしたか。」
 B「むかしは ^{いま}今 ほど ^いにぎやかでは あり ^まませんでしたよ。」

🔗 名 +より 名 +ほど…ません

👉 Used to express the extent of something forming a topic, by comparison with something else. The superlative is expressed through the format interrogative +より ③. With negative comparisons, you use the form ～ほど…ません ④.
 話題として取り上げたものの程度を、ほかのものとは比べる言い方。「疑問詞+より」の形で最上級を表す
 (③)。否定文では「～ほど…ません」という形で使う(④)。

2 ～より～のほう

- ①わたし より ^{おとうと}弟の ほうが ^{たか}せが ^{たか}高いです。
 ②^{まえ}前の ^{テキスト}テキストの ほうが この ^{テキスト}テキスト より よかったです。
 ③わたしは ^{はん}ご飯 より ^{ぱん}パンの ほうを よく ^た食べます。

🔗 名₁ +より+名₂ +のほう

👉 A way of expressing a preference, or comparison of extent of two things (noun 2 > noun 1). It is not usually used in negative statements.
 ふたつのものを比べて、一方(名₂)が他方(名₁)より程度が上(名₂) > (名₁)であることを表す。ふつう、否定文では使わない。

3 ～と～とどちら

- ①コーヒーと ^{こうちゃ}紅茶と どちらが いいですか。
 ②A「東駅まで ^{バス}バスと ^{でんしゃ}電車と どちらが ^{やす}安いですか。」
 B「バスの ほうが 10円 ^{やす}安いです。」
 ③A「テレビで ^{アニメ}アニメと ^{ニュース}ニュースと どちらを よく ^み見ますか。」
 B「どちらも ^{あまり}あまり ^み見ませんが……。」

🔗 名₁ +と+名₂ +とどちら

👉 A way of asking somebody to express a preference, or comparison of extent of two things. The answer will usually take the ～のほう or どちらも forms (②③).
 ふたつのものの程度を比べて聞く言い方。この質問にはふつう「～のほう/どちらも」の形で答える(②③)。



れんしゅう1 □ から いちばん いい ものを えらんで ください。
 (一つの 言葉を 2回ずつ 使います。)

a より b ほど c の ほう d どちら e どちらも

- 1 日本では 1月と 2月と () が 寒いですか。
- 2 ぼくは だれ() 彼女が 好きなんだ。
- 3 わたしは サラさん() 日本語が 上手では ありません。
- 4 A「暑いんですね。わたしは 夏(①) 冬(②) が 好きです。」
B「そうですか。わたしは (③) 好きですよ。」
- 5 この へやは となりの へや() 暑くない。
- 6 A社の カメラと B社の カメラと (①) が べんりかなあ。
A社の カメラ(②) が 安いんだけど……。
- 7 この くつと あの くつ……わあ、() いいから、きめられないなあ。

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 肉料理と 魚料理と どちらが (a 好きですね b 好きですか)。
- 2 わたしは 兄ほど (a いそがしいです b いそがしくないです)。
- 3 わたしの うちでは、母が (a いちばん b だれほど) 早く 家を出ます。
- 4 ジュースと お茶と (a どちらを b どれを) たくさん 飲みますか。
- 5 トム「ここから 東駅と 西駅と どちらが 近いですか。」
山田「(a 西駅が いちばん 近いです b 西駅の ほうが 近いです)。」
- 6 1週間の 中で (a 金曜日が b 金曜日の ほうが) いちばん きゃくが多い。
- 7 A「メールと 電話と どちらを よく 使いますか。」
B「そうですね。(a 電話ほど 使いません b メール の ほうを よく 使います)。」
- 8 トム「この ドラマより きのうの ドラマの ほうが おもしろかったね。」
サラ「そうね。この ドラマは (a きのうのほど よくないね b きのうのより いいね)。」

2 課

～ながら… ～ところです ～まで…・～までに…

1 ～ながら…

- ①きれいな海を見ながらさんぽしました。
 ②母は音楽を聞きながら料理を作ります。
 ③アルバイトをしながら大学に通いました。

🔗 動 ます +ながら

Used when a main action or behavior (…) is accompanied by a separate, simultaneous ancillary action or behavior (～). It is added to a verb expressing a continuous action or behavior.

主となる動作(…)を行うときに、同時に別の動作(～)を付帯的に行うことを表す。継続的な動作を表す動詞につく。

2 ～ところです

- ①あ、試合が始まるところです。早く、早く。
 ②今、インターネットで店の場所をしらべているところです。
 ③サラ「もしもし、今どこ？もう駅にいたの？」
 トム「うん、ちょうど今駅に着いたところだよ。」

🔗 動 辞書形/ている/た形 +ところです

Expresses a time point in an action or a change. Dictionary form +ところ” indicates a time point just before the action gets started. The “ている +ところ” indicates a time point in a continuous action. The “た form +ところ” indicates a time point just after the action has been completed.

行為や変化のどの段階であるかを表す。前につく動詞の形によって段階が違う。直前(辞書形+ところ)、進行中(ている+ところ)、直後(た形+ところ)。

3 ～まで…・～までに…

- ①ひこうきの出発時間までここで待っています。
 ②この仕事が終わるまで帰らないでください。
 ③二十日までに旅行のお金をはらいます。
 ④おきゃくさんが来るまでにへやをかたづけてね。

🔗 名・動 辞書形 +まで・までに

Expresses time limitation. A phrase expressing a continuous action, behavior or state follows after ～まで, while ～までに is followed by a phrase expressing an action of short duration.

時間の限度を表す。「～まで」の後には継続的な動作や状態を表す文が来る。「～までに」の後には瞬間的な動作を表す文が来る。

1 ～ませんか

① A「ひさしぶりに テニスを しませんか。」

B「あ、いいですね。」

② A「あした、うちに 来ませんか。」

B「あの、あしたは ちょっと……。」

③ トム「これ、食べない? おいしいよ。」サラ「じゃ、一つ もらうね。」

🔄 動 まず +ませんか

👉 Used when making a proposal or invitation. It can be used for joint activities by speaker(s) and counterpart(s) ①, and also when only the other person is involved ② ③.

提案したり勧誘したりするときを使う。一緒にする場合(①)も、相手だけがする場合(②③)もある。

2 ～ましょう(か)

① A「もう 5時^じですね。」B「じゃ、帰りましょうか。」② A「いっしょに 食事を しませんか。」B「いいですね。何を 食べましょうか。」A「すしを 食べませんか。」B「そうですね。じゃ、行きましょう。」③ A「電気、つけましょうか。」

B「ええ、おねがいします。」

④ トム「その にもつ、持とうか。」

サラ「あ、ありがとう。」

🔄 動 まず +ましょう(か)

👉 Used to propose that a certain action be performed together, with a partner's consent (① ②) and when seeking consent for something you will do yourself (③ ④). In conversation with intimates, the う / よう form is used (please see page 22) (④).

相手の合意のある行為と一緒にすることを提案するとき(①②)や、自分がすることを申し出るとき(③

④)に使う。親しい人との会話では「う・よう」の形(→22ページ)になる(④)。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^{ください}ください。

- A「どこかで ^{ちや}お茶を ^①_____ ^のませんか。」(飲む)
 B「そうですね。あの ^{みせ}店に ^②_____ ^{はい}ましょう。」(入る)
- A「これから ^{はなみ}花見に ^い行くんですが、Bさんも _____ ^いませんか。」(行く)
 B「あ、今日は ^{きょう}ちょっと……。」
- トム「サラ、いそがしい? _____ ^{てつだ}か。」(手伝う)
 サラ「うん、ありがとう。」
- A「あそこに ^①_____ ^のませんか。」(すわる)
 B「そうですね。そう ^②_____ ^の。」(する)

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- A「駅まで ^い行くんですか。じゃ、^{くるま}車で (a ^{おく}送riませんか b ^{おく}送riましょうか)。」
 B「ありがとうございます。」
- トム「この ^{ほん}本、おもしろかったよ。(a ^よ読んで ^みまない? b ^よ読んで ^みようか)。」
 サラ「うん、^よ読んで ^みる。」
- サラ「かさが ^{ない}の? この ^{かさ}かさを(a ^か貸さない? b ^か貸そうか)。」
 トム「ありがとう。」
- A「日曜日、^{いっしょ}いっしょに ^{うみ}海へ ^い行きませんか。」
 B「いいですね。どうやって (a ^い行きませんか b ^い行きましょうか)。」
 A「^{くるま}車で ^い行きませんか。^{うんてん}運転しますよ。」
 B「^{くるま}車があるんですか。じゃ、^②そう (a ^ししませんね b ^しましょう)。」
- A「^い行き方は ^{わか}わかりますか。^{ちず}地図を ^かかきましょうか。」
 B「ええ、(a ^かかきましょう b ^かかいて ^{ください}ください)。」
- A「いい ^{てんき}天気ですね。^{すこ}少し ^{さんぽ}さんぽしませんか。」
 B「そうですね。(a ^{さんぽ}さんぽしましょう b ^{さんぽ}さんぽして ^{ください}ください)。」

1 ～(られ)ます

- ① ジョーさんは 英語と 日本語と 中国語が 話せます。
- ② はなちゃんは まだ 一人で 服が 着られません。
- ③ この びじゅつかんでは 有名な えが 見られます。
- ④ この 水は 飲めません。
→ 可能の形 18ページ

Expresses capability (① ②) or potentiality of a situation ③. As in ④, it also expresses inherent capability or possibility. It is used with verbs expressing intentional human behavior. As with ① and ②, the object particle を often changes to が (ちゅうごくごをはなす、ふくをきる→ちゅうごくごがはなせる、ふくがきるれる).
能力があること(①②) や可能な状況が整っていること(③)を表す。④のように物の性質として可能なことを表すこともある。人の意志的な行為を表す動詞を使う。①②のように目的語の助詞「を」を「が」にすることが多い。(中国語を話す、服を着る→中国語が話せる、服が着られる)

2 ～ができます・～ことができます

- ① この コンビニでは 24時間 買い物が できます。
- ② 今、この 建物の 中には 入る ことができません。
- ③ わたしは 日本の 県の 名前を ぜんぶ 言う ことができます。

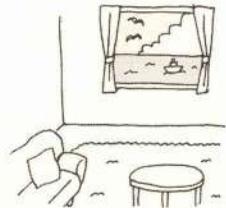
名 + ことができます
動 辞書形 + ことができます

Expresses a situation of enablement or receipt of permission (① ②) and the existence of capability (③). Used with verbs expressing intentional human behavior. A slightly more formal pattern than ～(られ)ます。
可能な状況が整っていること(①②) や能力があること(③)を表す。人の意志的な行為を表す動詞を使う。「～(られ)ます」よりもやや改まった言い方。

3 見えます・聞こえます

- ① いい へやですね。まどから 海が 見えます。
- ② めがねが ありませんから、よく 見えません。
- ③ 風の 音が 聞こえるね。

名 + が見えます・が聞こえます



Expresses natural ability to see or hear something.
自然に目に入ること、自然に耳に入ることを表す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^{ください}ください。1~6
 の ^{ことば}言葉は ^{かのう}可能の形 (potential form) に ^かして ^{ください}ください。

- 1 ばんご飯は 1時間ぐらいで _____。(作る)
- 2 車の ^{くま}運転が _____ ^{ひと}人を ^{さが}さがして ^{います}います。(する)
- 3 あの ^{ひと}人の ^{なまえ}名前を ^{わす}わすれた。ぜんぜん _____。(思い出す)
- 4 これ、^{ひとり}一人で _____ ^かか。(持つて ^{いく}いく)
- 5 何時まで ^{なんじ}ここに _____ ^かか。(いる)
- 6 A「あした、朝 ^{あさ}6時に ^{こゝ}ここに _____ ^かか。」(来る)
 B「はい、だいじょうぶです。」
- 7 夜、^{よる}一人で ^{ひとり}こわい ^{えいが}映画を _____ ^{こと}ことが ^{でき}できますか。(見る)
- 8 この ^{くらぶ}クラブには、だれでも _____ ^{こと}ことが ^{でき}できます。(入る)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 となりの ^{へや}へやから ^{わら}わらって ^{いる}いる ^{こゑ}声が ()。
 a ^き聞けます b ^き聞こえます c ^き聞こえられます
- 2 ^{おと}音が ^{ちい}小さいですから、よく ()。
 a ^き聞きません b ^き聞けません c ^き聞こえません
- 3 わたしは ^{ときどき}ときどき ^{おんがく}音楽を ()ながら、^{べんきょう}勉強します。
 a ^き聞こえ b ^き聞き c ^き聞け
- 4 テレビが ^{こわ}こわれて ^{いる}いるから、^{ドラマ}ドラマが ()。
 a ^み見えない b ^み見ない c ^み見られない
- 5 あれ? ^{むこう}むこうに ^{ちよ}ちょっと ^ひ火が ()。火事でしょうか。
 a ^み見えますね b ^み見ますね c ^み見られますね
- 6 ^{はやし}林さんは ^{おさ}おさが ()。
 a ^の飲みますか b ^の飲めますか c ^の飲まれますか
- 7 ^{おお}大きい ^{ほん}本だなは ^たたくさん ^{ほん}本が ()。
 a ^{はい}入ります b ^{はい}入れます c ^{はい}入る ^{こと}ことが ^{でき}できます

1 ～たことがあります

- ① 前に 一度 テレビドラマに 出た ことがあります。
- ② A「入院した ことがありますか。」
B「いえ、一度も ありません。」
- ③ わたしは 今まで 学校を 休んだ ことが ない。
- ④ 子どもの ころ、友だちと けんかした ことが 何度も あります。

動 た形 + ことがあります

Expresses past experience. It is not used for things that have happened in the recent past. But it is often used with words expressing frequency, such as いちど, いちども, なんか and なんども. It is not used with terms expressing long duration such as いつも or たいてい.

過去の経験を表す。近い過去のことには使わない。「一度・一度も・何度か・何度も」など、頻度を表す言葉と一緒に使うことが多く、「いつも・たいてい」など、常時を表す言葉と一緒に使わない。

2 ～ことがあります

- ① 母は このごろ 人の 名前を 忘れる ことがあります。
- ② 雪の 日は 道で すべる ことがありますから、注意して ください。
- ③ サラは ときどき ぼくの 話を 聞いて いない ことがある。
- ④ A「毎朝 何時ごろ 朝ご飯を 食べますか。」
B「いつもは 7時に 食べますが、時間が ない ときは 食べない こともあります。」

動 辞書形/ない形 + ことがあります

Used when you wish to say that something unusual may happen. It is not used with things that happen very frequently. It is also used in the form ～こともあります (④).

特別なことが起こると言いたいときに使う。回数が非常に多い場合には使わない。「～こともあります」という形でも使われる (④)。



れんしゅう1 ()の ^{なか} 中の ^{ことば} 言葉を ^{ただ} 正しい ^{かたち} 形に ^か して、書いて ください。

- 1 わたしたちは ^{まえ} 前に ^{どこか} どこかで _____ ^{こと} ことが ^あ ありますよね。(会^あ)
- 2 こんなに ^{むずかしい} むずかしい ^{もんだい} 問題は ^{いま} 今まで _____ ^{こと} ことが ^あ ありません。
(考^{かんが}える)
- 3 にもつが ^{おほ} 多い ^{とき} ときは、タクシーに _____ ^{こと} ことも ^あ あります。(乗^の)
- 4 ^{さいきん} さいきん、^{なかなか} なかなか _____ ^{こと} ことが ^あ あります。(ねむ^{ねむ}れる)
- 5 わたしは ^{まだ} まだ ^{スキー} スキーを _____ ^{こと} ことが ^あ ありません。(す^す)
- 6 ^{あめ} 雨の ^ひ 日に ^{じてんしゃ} 自転車は ^{だめ} だめだよ。けがを _____ ^{こと} ことも ^あ あるよ。(す^す)

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 A「この ^{うた} 歌を ^し 知^しって いますか。」
B「いえ、(a ^き 聞^きかなかった ^{こと} ことが ^あ あります b ^き 聞^きいた ^{こと} ことが ^あ ありません。)」
- 2 あ、この ^{えい} 映画は ^{まえ} 前に (a ^み 見^みた ^{こと} ことが ^あ ある b ^み 見^みる ^{こと} ことが ^あ った)。
- 3 A「^ふ 富士山に ^じ のぼ^ぼった ^{こと} ことが ^あ ありますか。」
B「ええ、^{わか} 若い ^{ころ} ころは ^{まいとし} 毎年 (a ^{のぼ} のぼりましたよ b ^{のぼ} のぼった ^{こと} ことが ^あ ありますよ。)」
- 4 ^{せんしゅう} 先週 ^{はじめ} はじめて ^{たいかい} マラソン大会に (a ^で 出^でました b ^で 出^でた ^{こと} ことが ^あ りました)。
- 5 この ^{あか} 赤^{あか}ちゃんは ^{よく} よく (a ^{わら} わらいますね b ^{わら} わらう ^{こと} ことが ^あ ありますね)。
- 6 ^{にほん} 日本に ^く 来^きる ^{まえ} 前には ^{うみ} 海を ^み 見^みた ^{こと} ことが (a ^あ ありません b ^あ ありませんでした)。^{にほん} 日本に ^き 来^きて、^{はじめ} はじめて ^み 見^みました。
- 7 A「^{まいにち} 毎日 ^{じぶん} 自分で ^{おべんとう} おべんとうを ^{つく} 作^{つく}るの? ^{たいへん} たいへんでしょうね。」
B「^{まいにち} 毎日では ^あ ありません。たまに (a ^{つく} 作^{つく}った ^{こと} ことは ^あ ありませんよ b ^{つく} 作^{つく}らない ^{こと} ことも ^あ ありますよ。)」
- 8 わたしは ^{いつも} いつも ^{この} この ^{みせ} 店で ^{パン} パンを (a ^か 買^かって ^{いま} います b ^か 買^かう ^{こと} ことが ^あ あります)。

もんだい か か
まとめ問題(1課～5課)

もんだい1 ()に何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

- 1 きのは ^{あつ}暑かったです、今日は ^{きょう}きのは () ^{すこ}少し ^{すこ}すずしいですね。
 1 から 2 まで 3 ほど 4 より
- 2 わたしは ^{にほん}日本に ^く来る () ^{かいしゃ}タイの ^{はたら}会社で ^{はたら}働いて いました。
 1 まで 2 までに 3 までで 4 までの
- 3 コーヒーを () ^みビデオを ^{じかん}見る ^{じかん}時間が とても ^す好きだ。
 1 ^の飲む ^{とき}とき 2 ^の飲んだり
 3 ^の飲みながら 4 ^の飲んで ^{いる}いる ^{ところ}ところで
- 4 A「その ^{しごと}仕事、わたしが やりましょうか。」
 B「あ、いいですか。じゃ、()。」
 1 やります 2 やれます
 3 やって ください 4 やりましょう
- 5 A「ほら、() でしょう? ^{とり}鳥の ^{こゑ}なき ^{こゑ}声が……。」
 B「あ、ほんとうだ。ピピピ、ピピピと ^{ない}ないて ^{います}いますね。」
 1 ^き聞く 2 ^き聞こえる 3 ^き聞ける 4 ^き聞かれる
- 6 A「あ、この ^{はな}花、どこかで ()。」
 B「^{きょねん}去年 ^ののぼった ^{やま}さくら山に ^{たくさん}たくさん ^{さい}さいて ^{いました}いましたね。」
 1 ^み見る ^{こと}ことが ^{あり}あります 2 ^み見た ^{こと}ことが ^{あり}あります
 3 ^み見る ^{ところ}ところです 4 ^み見た ^{ところ}ところです

もんだい2 ★に ^{はい}入る ^{はい}ものは どれですか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

- 1 びじゅつかんへ _____ ★ _____ ^{いそ}ところですよ。 ^{いそ}急いで ください。
 1 ^い行く 2 ^で出る 3 ^{バス}バスが 4 ^じ9時の
- 2 この ^こ子は わたしが _____ ★ _____ でしょうか。
 1 ^{いえ}家に ^{いら}られる 2 ^{かえ}帰って ^{くる}くる
 3 ^{ひとり}一人だけで 4 まで



3 A「もう 昼ご飯を 食べましたか。駅前の ラーメン屋に 行きませんか。」

B「あの、今 _____ ★ _____ ところなんです。」

- 1 食べた 2 買った 3 コンビニで 4 おべんとうを

もんだい3 [1] から [4] に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて、1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

お母さん、お元気ですか。ホームステイの ときは ありがとうございます。
わたしは 元気ですから、しんぱいしないで ください。日本の 生活にも もう
[1] 。毎日 スーパーで 買い物を して、自分で 料理を 作って います。でも、
まだ 上手に [2] 。料理の 本を 見ながら 作りますが、お母さんの 料理ほど
おいしくありません。先週の 日曜日に 学校の 友達と いっしょに てんぷらを
作りました。写真を 見て ください。これが はじめて [3] わたしたちの
てんぷらです。

夏休みは 3週間 だけですが、いろいろな 計画を 考えて います。その 前に
試験が あります。試験まで 毎日 いそがしいです。でも、その 後は 楽しい
夏休みですから、[4] 。試験の 後で、また お手紙を 書きます。さようなら。

サラ

- | | | |
|-------|--------------|----------------|
| [1] | 1 なれます | 2 なれました |
| | 3 なれる ところです | 4 なれて いる ところです |
| [2] | 1 作りません | 2 作りませんでした |
| | 3 作れません | 4 作れませんでした |
| [3] | 1 作った | 2 作って いた |
| | 3 作った ことが ない | 4 作る ことが ある |
| [4] | 1 がんばります | 2 がんばりましょう |
| | 3 がんばって ください | 4 がんばって いました |

1 ～てもいいです／～てはいけません

- ① トム 「ここに すわっても いいですか。」
 女の人「ええ、どうぞ。」
- ② 安い へやを さがして います。せまくても いいです。
- ③ はなちゃん、一人で 川に 行っては いけないよ。
- ④ 入社試験の ときの 服は、Tシャツでは いけません。
- 🔗 動て形・イ形 ~~な~~-くて・ナ形 卷-で・名で +もいいです
 動て形・イ形 ~~な~~-くて・ナ形 卷-で・名で +はいけません

☞ ～てもいいです expresses permission or concession, while ～てはいけません expresses prohibition.
 「～てもいいです」は許可や譲歩を表す。「～てはいけません」は禁止を表す。

2 ～なくてもいいです／～なければなりません

- ① 医者 「もう 薬を 飲まなくても いいですよ。」
 病気の 人「そうですか。ああ、よかった。」
- ② いい ホテルは ありませんか。駅に 近くなくても いいです。
- ③ お母さん、はこ、ない？ じょうぶでなくても いいよ。
- ④ Eメールの へんじを 書かなければ なりません。
- ⑤ ここの サインは あなたのでなければ なりません。
- 🔗 動 ~~な~~・イ形 ~~な~~-く・ナ形 卷-で・名で +なくてもいいです
 動 ~~な~~・イ形 ~~な~~-く・ナ形 卷-で・名で +なければなりません

☞ ～なくてもいいです expresses absence of necessity, or a concession. ～なければなりません expresses necessity or obligation.
 「～なくてもいいです」は必要がないことや譲歩を表す。「～なければなりません」は必要であることや義務を表す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^たください。

- 1 この ^へへやで ^{おべんとう}おべんとうを _____ も ^{いい}いいですか。(食べる)
- 2 もう ^{おそい}おそいですから、^{しごと}仕事の ^{つづき}つづきは _____ も ^{いい}いいですよ。(あした)
- 3 ^{あぶない}あぶないですから、この ^{かわ}川で _____ は ^{いけません}いけません。(およぐ)
- 4 テストの ^{とき}とき、^{となり}となりの ^{ひと}人の ^{こた}答えを _____ は ^{いけません}いけません。(見る)
- 5 今日 ^{きょう}は ^{やすみ}休みの ^ひ日だから、^{なに}何も _____ も ^{いい}いい。(する)
- 6 ^{ちい}小さい ^{もの}物を ^い入れますから、^{ふくろ}ふくろは ^{あまり}あまり _____ も ^{いい}いいです。
(^{おお}大きい)
- 7 ^{あさ}朝の ^{ひこうき}ひこうきに ^のの ^りりますから、^{はや}早く _____ ば ^{なりません}なりません。(起きる)
- 8 ^{ひっこし}ひっこしの ^{まえ}前に、^{にもつ}にもつを ^{はこ}はこに _____ ば ^{ならない}ならない。(入れる)

れんしゅう2 aか bか ^{いい}いい ^{ほう}ほうを ^{えら}えらんで ^{ください}ください。

- 1 パンフレットは ^{ただ}ただですから、^{かね}お金を (a ^{はら}はらっても ^{いい}いいです
b ^{はら}はらわなくても ^{いい}いいです)。
- 2 この ^{はこ}はこには ^{さら}さらが ^い入って ^いいますから、^き気をつけて (a ^{はこ}運んでも
^{いい}いいです b ^運運ばなければ ^{なりません}なりません)。
- 3 サラ「この ^{かみ}紙は ^{もう}もう ^{すて}すてても ^{いい}いいですか。」
^{せんせい}先生「いいえ、(a ^{すて}すてては ^{いけません}いけませんよ b ^{すて}すてなくても ^{いい}いいですよ)。」
- 4 トム「^{りょこう}旅行の ^{とき}とき、^{たおる}タオルは ^{ひつ}ひつようですか。」
^{せんせい}先生「いいえ、(a ^も持って ^いっても ^{いい}いいですよ b ^も持って ^いかなくても
^{いい}いいですよ)。」
- 5 A「^{ここ}ここで ^{たばこ}たばこを (a ^すすっても ^{いい}いいですか b ^すすわなければ ^{なりません}なりませんか)。」
B「^{すみ}すみません、^{あそこ}あそこで ^すすって ^{ください}ください。」
- 6 ^{くるま}車が ^{ほしい}ほしいな。(a ^{あた}新しくても ^{いい}いい b ^{あた}新しくなくても ^{いい}いい)けど、^{おお}大きい
^{くるま}車が ^{いい}いいな。
- 7 【^{どうぶつえん}動物園で】
「^{おとな}大人は ⁵⁰⁰500 ^{えん}円ですか。あの、^こ子どもも ^{かね}お金を (a ^{はら}はらわなくても ^{いい}いいですか
b ^{はら}はらわなければ ^{なりません}なりませんか)。」

1 ～がほしいです・～たいです

- ①わたしは 自分の へやが ほしいです。
 ②おもちゃが いっぱい あるね。けんが ほしいのは どれ？
 ③ああ、ゆっくり 本が 読みたいなあ。
 ④ぼく、この 薬、飲みたくないよ。
 ⑤7時の 新幹線に 乗りたかったのですが、間に合いませんでした。
 ⑥うちの 犬は いつも わたしが 食べて いる 物を ほしいがります。
 ⑦あんな 寒い 所には だれも 行きたがりませんよ。

名が +ほしいです 名を +ほしいがります

動ます +たいです・たがります

Expresses the speaker's hopes and desires. As in ③ the object particle を sometimes changes into が (ほんをよむ→ほんがよみたい). When expressing the hopes and desires of a third party, the form changes to ～がります (⑥⑦).

話者の希望・欲求を表す。③のように、目的語の助詞「を」を「が」にする場合もある(本を読む→本が読みたい)。第三者の希望・欲求を表す場合は「～がります」の形になる(⑥⑦)。 →8課2

2 ～といいです

- ①いい 仕事が 見つかると いいですね。
 ②運動会の 日、雨が ふらないと いいですけど……。
 ③のどが いたいの？ 悪い かぜでないと いいけど……。
 ④へやが もっと 広いと いいけどなあ。
 ⑤ホームステイの 家族が みんな 親切だと いいなあ。
 ふつう形(「-た・-なかった」は使わない) +といいです

Expresses a situation hoped for by the speaker. It is attached to verbs that do not indicate the intentions of the speaker (non-volitional verbs, verbs expressing potentiality and verbs for which the third person is the subject, etc.). Often ね, けど or なあ are added to the end of the sentence or phrase.

話者が希望している状況を表す。話者の意志を含まない動詞(無意志動詞・可能の意味の動詞・三人称が主語になる動詞など)につく。文末に「ね・けど・なあ」などをつけることが多い。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^{ください}ください。

- 1 前は ^{まえ}服が ^{ふく}たくさん ① _____ が、今は ^{いま}あまり ② _____ です。
(ほしい)
- 2 今日 ^{きょう}は ^{はや}早く _____ ^{かえ}たいなあ。(帰る)
- 3 弟 ^{あとう}は ^{もの}からい物を _____ ^たたがります。(食べる)
- 4 あしたのパーティーに サラさんも _____ と いいですね。(来る)
- 5 食堂 ^{しょくどう}の ^{ひる}昼 ^{はん}ご飯が _____ と いいけどなあ。(おいしい)
- 6 こんばんは ゆっくり テレビを ^み見よう。おもしろい ^{ばんぐみ}ばんぐみが _____ と いいなあ。(ある)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 ^{あか}赤ちゃんが () ^{ほしが}ほしがって ^{います}いますよ。
a ミルクが b ミルクに c ミルクを
- 2 ほら、^み見て。犬 ^{いぬ}が ^{そと}外に ()。
a ^で出たいです b ^で出たがって います c ^で出たがります
- 3 あ、これ、わたしが ^{まえ}前から () DVDです。
a ^み見たかった b ^み見たがった c ^み見たがって いた
- 4 日曜日 ^{にちようび}には ^{デパート}デパートで ()です。
a ^か買い物 ^{もの}が ^{ほしい}ほしい b ^か買い物 ^{もの}が ^{したい}したい c ^か買う物 ^{もの}が ^{ほしい}ほしい
- 5 さようなら。また ^{いつか}いつか ^{どこか}どこかで () いいですね。
a ^あ会えて b ^あ会うと c ^あ会えると
- 6 ^{はや}早く ^{はる}春が () ですね。
a ^き来たい b ^く来ると いい c ^く来るのが ^{ほしい}ほしい
- 7 ^{かわなが}川中「^{やまぐち}山口さん、^の飲み物 ^{もの}は？」
^{やまぐち}山口「そうですね。()。」
a ビール ^のが ^飲みたい ^{です}です b ビール ^のを ^飲むと ^{いい}いい ^{です}です
c ビール ^を ^{ほしが}ります ^{ます}ます

1 ～そうです

- ①あ、テーブルの 上の コップが おちそうですよ。
- ②わあ、おいしそうな ケーキですね。
- ③ジョンさんは しんぱいそうに 電話で 話して います。
- ④夏休みには 国へ 帰れそうです。
- ⑤とても いい 天気です。雨は ふりそうも ありませんね。



動 ます + そうです / そうもありません (否定の形) 例外：ありません → なさそうです
(Negative form) (Exception)

イ形 だ・**ナ形** な + そうです 例外：いい・よい → よさそうです
(Exception)

イ形 だ - く・**ナ形** な - では・**名** では + なさそうです (否定の形)
(Negative form)

Used to express the sense that something will occur based on outside appearance or circumstances (①), as well as to make inferences based on state or quality (②③), or judgments or presentiment (④⑤), etc.

外観や状況から、何かが起きる兆候(①)、性質・様子(②③)を推察して述べたり、判断・予感(④⑤)などを述べたりする言い方。

2 ～がっています・～がります

- ①犬が 死にました。母は さびしがって います。
- ②子どもたちは おもしろがって ゲームで あそんで います。
- ③弟は こわい 話を いやがります。

動 **イ形** だ・**ナ形** な + がっています・がります

Expresses the wishes or emotions of a third party (chiefly relatives of, and people of lower status than, the speaker). When used to describe a general trend rather than a situation at hand, ～がります is used (③).

第三者(主に身内の人や話者より下の立場の人)の欲求・感情の様子を表す。今の様子ではなく、一般的傾向があると言いたいときは「～がります」の形を使う(③)。 → 7 課 1

3 ～まま…

- ①きのう、まどを 開けた まま ねました。
- ②手が きたない ままでは いけないよ。早く あらって。
- ③今日は 4月1日ですが、カレンダーが 先月の ままですよ。

動 た形 / ない形・**イ形** い・**ナ形** な・**名** の + まま

Expresses a state that is continuous and has not changed. Often used in cases where the speaker feels the situation is undesirable because no change has occurred.

状態が変わらないで続いている様子を表す。状態が変わらないために好ましくない状態になっていることを言う場合に使われることが多い。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^かください。

- 1 大きい ^{おお}じしんが ^ありました。本 ^{ほん}だなが _____ ^{そう}でした。(たおれる)
- 2 少し ^{すこ}つかれました。でも、こんばんは ^{ゆっくり} _____ ^{そう}です。
(ねられる)
- 3 ほしが ^たたくさん ^で出て ^いるね。あしたは ^{てんき}天気が _____ ^{そう}だね。
(いい)
- 4 ちょっと ^み見ましたが、この ^{みせ}店には ^{いい}品物は _____ ^{そう}ですよ。
(ない)
- 5 妹は _____ ^がって、おきやくさんに ^{あいさつ}しません。(はずかしい)
- 6 ^{しあい}試合に ^まけました。みんなは _____ ^がって ^います。(ざんねん)
- 7 この ^{むら}村は ^{いつ}までも _____ ^ままです。(おかし)
- 8 スリッパを _____ ^まま、たたみの ^へやに ^{はい}入らないで ^ください。(はく)

れんしゅう2 aか bか ^{いい}ほうを ^えらんで ^ください。

- 1 (a わたしは b あの ^{ひと}人は ^{かね}お金が ^ありそうです。
- 2 わあ、(a ^{きれい}な b ^{きれい}そうな ^{はな}花です。
- 3 あしたは ^{あまり} (a ^{さむ}寒くなさそう b ^{さむ}寒そうも ^{ない}) ですね。
- 4 わたしは ^じこの ^{はなし}話を ^き聞いて、(a ^{おどろ}きました b ^{おどろ}きそうでした)。
- 5 ^{へどうと}弟は (a ^{なき}そうな b ^{なき}そうに) ^{かお}顔で「^{ごめん}ね」と ^いいました。
- 6 ^こ子どもたちは (a ^{たの}楽しそうな b ^{たの}楽しそうに) ^{うた}歌を ^{うた}歌って ^います。
- 7 わたしは ^{らいしゅう}来週 (a ^{たいい}んしそうです b ^{たいい}んできそうです)。
- 8 ほら、あの ^こ子が ^{おも}ちゃを (a ^{ほし}がって ^いるよ b ^{ほし}がるよ)。
- 9 ^{ちゅう}しゃは ^{いた}いです。(a わたしは b ^こどもたちは) ^ととても ^{いや}がります。
- 10 あの ^{ひと}人は (a ^まじめそうですね b ^まじめがって ^いますね)。
- 11 ^{バス}に (a ^の乗って b ^の乗った ^まま) ^{しごと}仕事へ ^いきます。
- 12 ^{めが}ねを ^かけた ^まま (a ^{ほん}本を ^よ読みました b ^ねました)。
- 13 ^{はは}母は ^{あさ}朝 ^で出かけた ^まま (a ^{まだ} ^{いえ}家に ^{かえ}帰りません b ^{すぐ} ^{いえ}家に ^{かえ}帰りました)。

1 ～から…・～からです

- ① ちょっと用事が ありますから、今日は先に帰ります。
 - ② あぶないから、さわらないで!
 - ③ スピーチが上手に できませんでした。れんしゅうが 足りなかったからです。
- 🌀 ふつう形 / ていねい形 +から ふつう形 +からです

👉 Used to explain cause, reason or grounds, somewhat emphatically.

原因・理由・根拠を強く言うときに使う。

2 ～ので…

- ① すみません、頭が いたいので、今日は休みます。
 - ② この子は まだ5さいなので、バス代はかかりません。
 - ③ 雨が ふっていたので、今日はさんぽに行かなかった。
- 🌀 ふつう形 (ナ形 だ-な・名 だ-な) +ので

👉 Expresses cause and reason. It is a more polite form than ～から, and cannot be used before phrases with imperatives, (よめ、みろ、こい, etc.), and polite everyday formulas such as すみません, ありがとう, etc.

原因・理由を表す。「～から」よりも丁寧な言い方。後には命令の文(読め・見ろ・来いなど)やあいさつ表現(すみません・ありがとうなど)は来ない。

3 ～て…・～くて…・～で…

- ① きのうは たくさん 仕事が あって、たいへんでした。
- ② 友達が なくて、さびしい。
- ③ しんぱいで、よく ねむれませんでした。
- ④ 教えて くれて、ありがとう。
- ⑤ おくれて、すみませんでした。

動て形・イ形 は-くて・ナ形 な-で・名で 否定の形：～なくて (Negative form)

👉 Used to express cause and reason. It often expresses cause and reason for emotions and perceptions, more so than ～から and ～ので. In addition to words expressing mood, such as こまる and さびしい, it is often followed by terms expressing impossibility and polite everyday formulas such as すみません and ありがとう. It cannot be followed by statements of hope, intention or inducement on the part of the speaker.

原因・理由を表す。「～から・～ので」よりも、ある感情や感覚の原因・理由を言うことが多い。後には「こまる・さびしい」など、気持ちを表す言葉のほかに、不可能表現や「すみません・ありがとう」などのあいさつ表現が来ることが多い。話者の希望・意向を表す文や相手への働きかけの文は来ない。

1 ～に…

- ①父は こうえんへ さんぽに 行きました。
 ②うちに さいふを わすれたので、とりに 帰ります。
 ③あした、8時に 友だちが うちに むかえに 来る。

名 辞書形・動 辞書形 +に

Expresses the purpose of movement. Before に, a word expressing intentional action or behavior comes, and after に, a limited number of verbs of motion, such as いきます, きます, かえります or もどります. Used for everyday, routine expressions of intent.

移動の目的を表す。「に」の前には意志的動作を表す言葉、後には「行きます・来ます・帰ります・もどります」など、限られた移動動詞が来る。日常的な軽い目的を言う場合に使われる。

2 ～ため(に)…

- ①けっこんしきの ために、いろいろ じゅんびを して います。
 ②アニメの 勉強の ために、日本に りゅうがく します。
 ③社長は 会議に しゅっせきする ため、アメリカへ 行きました。
 ④これは 漢字を れんしゅうする ための 本 です。

名 の・動 辞書形 +ため(に) 名 の・動 辞書形 +ための+名

Expresses the purpose of an action. It is attached to words expressing intentional actions, and the subject is the same before and after ため(に).

行為の目的を表す。意志的行為を表す言葉につく。「ため(に)」の前後の主語は同じ。

3 ～ように…

- ①話が よく 聞こえるように、前の ほうに すわりましょう。
 ②いい 風が 入るように、まどを 大きく 開けた。
 ③ゆきの 日、学校に おくれないように、早く 家 出ました。
 ④けがを しないように、気を つけてね。

動 辞書形/ない形 +ように

Used to express one's wish that something should occur. It is added to verbs that do not include the intention of the speaker (non-volitional verbs, verbs expressing possibility (①), and verbs for which the subject is the third person (②)).

～になってほしいという期待を表す。話者の意志を含まない動詞(無意志動詞・可能の意味の動詞(①)・三人称が主語になる動詞(②)など)につく。

もんだい か か
まとめ問題 (1課～10課)

もんだい1 () に 何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

① A「今は よやくだけ して ください。お金は 後でも いいですよ。」

B「あ、今 ()。よかった。」

- 1 払っても いいですか 2 払わなくても いいですか
 3 払っては いけませんか 4 払わなければ なりませんか

② ゆうびんきょくの 人「スミスさん、にもつですよ。はんこを おねがいします。」
 スミス 「はんこが ありません。サイン () いいですか。」

- 1 が 2 では 3 でも 4 だと

③ あれ? あの 子は こんな 所に かばんを ()、どこへ 行ったんだろう。

- 1 おいたまま 2 おいたから 3 おきながら 4 おくために

④ A「この りんご、まだ 少し 青いですよね。だいじょうぶでしょうか。」

B「だいじょうぶ。もう () そうですよ。」

- 1 食べ 2 食べた 3 食べられ 4 食べたがり

⑤ 火を () いい 料理は かんたんで いいですよ。

- 1 使うと 2 使わないと 3 使っても 4 使わなくても

⑥ 来週、ちょっと わたしの 仕事を () 来て くれませんか。

- 1 手伝って 2 手伝いに 3 手伝うので 4 手伝うように

もんだい2 ★ に 入る ものは どれですか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

① ジョンさんに 会えて _____ ★ _____ 2時間も 話しました。

- 1 立った 2 うれしかった
 3 ので 4 まま

② A「ぼく、一人で 住みたいと 思って、今 へやを さがして いるんだ。」

B「そう、_____ ★ _____ ね。」

- 1 いい 2 いいの 3 見つかる 4 が



3 A「このへや、午前の会議のままですね。かたづけましょうか。」

B「後で旅行の _____ ★ _____ かたづけなくても いいよ。」

- | | |
|------------|------|
| 1 そうだんを する | 2 使う |
| 3 ために | 4 から |

もんだい3 [1] から [4] に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて 1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

ご近所の みなさんへ

みなさんは もう 着ない 服、 [1] おさらや なべ、かびんなどを どうしますか。おく 場所が なくて、すてたいと 思った ことは ありませんか。

[2]、ちょっと 待って ください。すてては いけません。あなたが 使わない 物を [3] 売る ことができます。それが フリーマーケットです。

フリーマーケットは いらぬ 物を 売る 所です。そして、ほしい 物が 安い ねだんで 買える 所です。フリーマーケットは 月に 一度、こうえん の 中で 開きます。売る 物は [4]。新しくなくても いいです。

みなさん、フリーマーケットに 店を 出して みませんか。

- | | |
|----------------|--------------|
| [1] 1 使えそうな | 2 使いたい |
| 3 使いそうも ない | 4 使った ことが ある |
| [2] 1 だから | 2 でも |
| 3 それから | 4 そして |
| [3] 1 使った 人に | 2 使った 人でも |
| 3 使いたい 人が | 4 使いたい 人に |
| [4] 1 何でも いいです | 2 何か いいですか |
| 3 何が ほしいですか | 4 何も ありません |

1 (～も)～し、(～も)…

A ①にもつも 多いし、雨も ふって いるし、タクシーで 行きましょう。

②ねだんも ちょうど いいし、この ベッドを 買います。

③今日は 早く 帰りたい。ちょっと 頭が いたいし……。

🌀 (名も+)ふつう形 +し、((名も+)ふつう形 +し)

👉 Used when you list multiple reasons for something. If ~し is used only once, there is an implication that other (unspoken) reasons may also apply (②③).

複数の理由を重ねて言うときの言い方。「～し」が一つの場合でも、理由がほかにもあるという含みがある(②③)。

B ①この 店の パンは おいしいし、安いです。

②母は 仕事も よく するし、しゅみも 多いです。

③ハワイでは きれいな 海で およぎたいし、買い物も したい。

🌀 (名も+)ふつう形 +し、(+名も)

👉 Expands on or adds to information already given about something.

同じようなことをさらに重ねて言う言い方。

2 ～たり～たりします

A ①休みの 日は プールで およいだり テニスを したり します。

②パーティーの ために 料理を 作ったり 飲み物を 買ったり した。

③病気が なおって、もう 何でも 食べたり 飲んだり できます。

🌀 動た形 +り+動た形 +りします

👉 Used to express a string of actions or behaviors, with no regard to sequence in time.

時間的順序に関係なく、いくつかの行為をすることを表す。

B ①きのうは 一日中 雨が ふったり やんだり して いました。

②そばは たいいんした 後、ねたり 起きたり して います。

③はなちゃん、ドアを 開けたり しめたり しないで。

🌀 動た形 +り+動た形 +りします

👉 Used when verbs with opposite meanings occur together. It expresses the repeated nature of both actions and behaviors.

意味が対立する動詞を並べて、二つの動きが繰り返すことを表す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{がた}形に ^かして、書いて ^{ください}ください。

- 1 この アパートは _____ し、べんりですよ。(きれい)
- 2 きのは ドライブに ^い行った。^{てんき}天気も _____ し、^{たの}楽しかった。(いい)
- 3 この アルバイトは いいよ。かんたんな _____ し、おもしろいし……。 (仕事)
- 4 ねつが ^あ上がったり _____ ^いして ^{いま}います。今は 37度です。(下がる)
- 5 サラ「^{なつやす}夏休みは どうだった？」
リサ「^{りょこう}旅行に ^い行ったり アルバイトを _____ ^いして、いそがしかった。」 (する)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 駅前を ^{えきまえ}人が ^{ひと}おおぜい () して います。
a 行くし 来るし b 行ったり 来たり c 行ったし 来たし
- 2 どうして ^た立ったり () して いるんですか。
a ^{ある}歩いたり b すわったり c ^た食べたり
- 3 パーティーで ゲームを ^{うた}したり 歌を () あそびました。
a ^{うた}歌って b ^{うた}歌ったり c ^{うた}歌ったり して
- 4 ^{はや}早く ^{くに}国へ () ^{とも}友だちに ^あ会ったり ^{はは}母の ^{りょうり}料理を ^た食べたり したいです。
a ^{かえ}帰って b ^{かえ}帰ったり c ^{かえ}帰るし
- 5 日本では ^{ふじさん}富士山に () ^{きょうと}京都に ^い行ったり したいです。
a のぼって b のぼったり c のぼるし
- 6 ハイキングでは、いろいろな ^{はな}花を ^み見たし、^{うま}馬にも ()。
a ^の乗りたかったです b ^の乗れませんでした c ^の乗りました
- 7 お金も () いそがしかったから、^{くに}国へは ^{かえ}帰りませんでした。
a なかったし b なかったり c なかったり して
- 8 この なべは べんりですよ。()……。
a パンも やけたり、^{はん}ご飯も ^{つく}作れるし b パンも やけるし、^{はん}ご飯も ^{つく}作れるし
c パンも やけて、^{はん}ご飯も ^{つく}作れたり

1 ～かもしれません

- ①あしたは ゆきが ふるかも しれませんね。
 ②この ノートは サラさんのかも しれないよ。
 ③あの ときの 言い方は 正しくなかったかも しれないなあ。
 ④今度の 仕事は たいへんかも しれないけど、がんばってね。

🔗 ふつう形 (ナ形 ㊦・名 ㊧) + かもしれません



Expresses possibility or potentiality.

可能性があることを表す。

2 ～はずです

- ①この 犬は 2さいの とき うちに 来たのです。今年 12さいの はずです。
 ②食べて みて。しんせんな 魚だから、おいしい はずだよ。
 ③あしたの 会には 山川先生も しゅっせきする はずです。
 ④3時の ひこうきですから、母は もう ひこうきに 乗った はずです。

🔗 ふつう形 (ナ形 ㊦-な・名 ㊧-の) + はずです



Used to make an objectively grounded statement you are confident of.

客観的な根拠によって確信していることを言うときに使う。

3 ～ようです・～みたいです

- ①この 肉は 少し 古いようです。へんな においが します。
 ②けん君は 本が 好きなようです。いつも 何か 読んで います。
 ③はなちゃんは この おかしが ほしいみたいです。こちらを 見て いるよ。
 ④お母さん、げんかんに だれか 来たみたいだよ。トントンと 音が したよ。

🔗 ふつう形 (ナ形 ㊦-な・名 ㊧-の) + ようです

ふつう形 (ナ形 ㊦・名 ㊧) + みたいです



Used to make a statement based on the speakers' personal surmise or impression. ～みたいです is best avoided in formal situations.

話者の個人的な観察から推量したことを言うときに使う。「～みたいです」は改まった場面では使わないほうがよい。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^{ください}ください。

- 1 おなかの ^{なか}中の ^{あか}赤ちゃんは _____ ^{かも}かも しれないね。(男の子)
- 2 サラさんは おさけは ^{あまり}あまり _____ ^{かも}かも しれませんよ。(飲む)
- 3 この データは _____ ^{はず}はずですよ。(正しい)
- 4 駅前の ^{えきまえ}歯医者さんは ^{はいしや}今日 ^{きょう} _____ ^{はず}はずです。(休み)
- 5 また ^{しっぱい}しっぱいした。この ^{やりかた}やり方では _____ ^{よう}ようだ。(だめ)
- 6 マリさんの ^{けっこん}けっこんの ^{はなし}話は _____ ^{よう}ようだよ。(ほんとう)
- 7 この ^{ねこ}ねこ、トムが ^{とても}とても _____ ^{みたい}みたいだね。(好き)

れんしゅう2 いちばん ^{いい}いい ^{もの}ものを ^{えら}えらんで ^{ください}ください。

- 1 けん、ろうかを ^{はし}走らないで。けがを ^{する}する()。
 - a ^{かも}かも しれないよ
 - b ^{はず}はずだよ
 - c ^{よう}ようだよ
- 2 サラさん、どうしましたか。だいじょうぶですか。元気が ^{ない}ない()……。
 - a ^{かも}かも しれませんが
 - b ^{はず}はずですが
 - c ^{よう}ようですが
- 3 ちょっと ^{あたま}頭が ^{いたい}いたい()。今日は ^{はや}早く ^{かえ}帰ります。
 - a ^{かも}かも しれません
 - b ^{みたい}みたいです
 - c ^{です}です
- 4 ああ、8月3日ですか。わたしは ^{その}その ^ひ日、^{にほん}日本に ^{いない}いない()。
 - a ^{かも}かも しれません
 - b ^{よう}ようです
 - c ^{みたい}みたいです
- 5 お姉さんの ^{あか}赤ちゃんの ^{しゃしん}写真ですか。わあ、わらって ^{いて}いて、()。
 - a ^{かわい}かわいいですね
 - b ^{かわい}かわいそうですね
 - c ^{かわい}かわいいみたいです
- 6 この ^{コンサート}コンサートは ^{5時}5時に ^お終わる ()から、その ^あ後 ^{しょくじ}食事を ^{しよう}しよう。
 - a ^{かも}かも しれない
 - b ^{はず}はずだ
 - c ^{みたい}みたい
- 7 サラ「ジョンさん、おそいね。もう ^こ来ない(①)。」
 トム「いや、^く来ると ^い言ったから、^く来る (②)。」
 - ① a ^{かも}かも しれないね
 - b ^{はず}はずだね
 - c ^{はず}はずかも しれないね
 - ② a ^だだろうか
 - b ^{はず}はずだよ
 - c ^{よう}ようだよ

1 ～なさい

- ①子どもは 早く ねなさい。
 ②しゅくだいを 出しなさい。
 ③つぎの 言葉を 漢字で 書きなさい。

🔗 動 ます + なさい

👉 Used by teachers giving instructions to students and parents to children. Also used for instructions for examinations (③).
 教師が学生に、親が子に指示を出すときに使う。また、試験の指示文で使う (③)。

2 ～ほうがいいです

- ①会場に 行く 前に 地図で 場所を しらべたほうが いいですね。
 ②寒いから、コートを 着たほうが いいよ。
 ③ねつが あるの? じゃ、出かけないほうが いいよ。

🔗 動 た形 / ない形 + ほうがいいです

👉 Expresses a mild warning. It is often used when you want to suggest an undesirable result that will likely arise if something is not done; it often takes final particles such as よ and ね。
 勧告を表す。～しなければ悪い結果になりそうなどときに使われることが多い。終助詞(よ・ねなど)をつけることが多い。

3 ～ないと

- ①けん、ご飯の 前には 手を あらわないと。
 ②あ、わすれて いた。電話しないと。
 ③早く 起きて。ほら、急がないと。間に合わないよ。

🔗 動 ない形 + と

👉 Used to instigate personal action or action by the other person when you feel that a situation will deteriorate unless something is done. A colloquial expression.
 ～をしないとよくない状況になるという気持ちで自分自身や相手に行動を促すときに使われる。口語的な言い方。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いてください。

- 1 けん、ほんとうの ^{こと}ことを _____ ^いなさい。(言う)
- 2 ^{そら}空が ^{くら}暗いので、^{かさ}かさを _____ ^{ほう}ほうが ^{いい}いいですね。(もって ^いいく)
- 3 あまり ^{たばこ}たばこを _____ ^{ほう}ほうが ^{いい}いいですよ。(すう)
- 4 けん、10時よ。もう ^{ゲーム}ゲームを _____ ^とと。(やめる)

れんしゅう2 いちばん ^{いい}いい ^{もの}ものを ^{えら}えらんで ^{くだ}ください。

- 1 トム「サラ、しょうらいの ^{しごと}仕事の ^{こと}ことは ^{もっと}もっと ^{よく}よく ()。」
サラ「そうだね。」
a ^{かんが}考えなさい b ^{かんが}考えたほうが ^{いい}いいよ c ^{かんが}考えましょうか
- 2 あ、山田さん、わたしも ^{いっしょ}いっしょに ^{かえ}帰ります。ちょっと ()。
a ^{まち}待ちなさい b ^{まち}待って ^{くだ}ください c ^{まち}待ったほうが ^{いい}いいです
- 3 あぶないよ。そんなに ^{スピード}スピードを ()。
a ^だ出さないほうが ^{いい}いいよ b ^だ出したほうが ^{よく}よくないよ
c ^だ出さなかったほうが ^{いい}いいよ
- 4 ^{だいじ}大事な ^{やくそく}やくそくだから、()。
a ^{わす}忘れないと b ^{おくれ}おくれないと c ^{かみ}紙に ^か書かないと
- 5 けん「お父さん、^{けが}けがを ^{して}している ^{とき}ときは ^{おさけ}おさけを ()。」
^{ちち}父 「そうだな。」
a ^の飲みなさい b ^の飲まないほうが ^{いい}いいよ c ^の飲まないよ
- 6 けん「お母さん、もう ^{7時}7時だよ。」
^{はは}母 「^{ごはん}ご飯を ()ね。ちょっと ^{まち}待って ^{いて}いて。」
a ^{つく}作りなさい b ^{つく}作らないほうが ^{いい}いい c ^{つく}作らないよ
- 7 たかし君、そんなに ()。ぼくが ^{わる}悪かったよ。ごめんね。
a ^{おこ}おこって b ^{おこ}おこらないで c ^{おこ}おこらないよ
- 8 【^{しけんもんだい}試験問題】 ^{つぎ}つぎの ^{もんだい}問題に ()。
a ^{こた}答えなさい b ^{こた}答えたほうが ^{いい}いい c ^{こた}答えないと

1 ～たら…

- ①もし ^{みず}水が なかつたら、わたしたちは ^い生きられません。
- ②もし ^{おお}大きい ^おじしんが おきたら、すぐ ^{した}つくえの ^{はい}下に入ってください。
- ③あした ^{てんき}天気が よかつたら、どこかへ ^い行きませんか。

🌀 ふつう形(「-た・-なかつた」だけ) たら

👉 Expresses the idea that when ~ is assumed, ... will result. Often used with もし.
 ~と仮定したとき、…が成り立つことを表す。「もし」をよく一緒に使う。

2 ～ば…・～なら…

- ①バスに ^の乗れば、^{えき}駅まで 10分です。
- ②じしょを ^{つか}使わなければ、この ^{ほん}本は ^よ読めません。
- ③もし ^{あつ}暑ければ、クーラーを ^{つけ}つけましょうか。
- ④子どもの ^{なまえ}名前は、^{おとこ}男の子なら「こうた」、^{おんな}女の子なら「みちる」が いいです。

→「～ば・～ならの形」 20ページ

👉 Expresses the idea that when condition ~ is met, ... will arise or result. When ~ is a verb expressing an action, ... cannot be followed by statements expressing intention of the speaker or of inducement. It is sometimes used together with もし.
 ~という条件のときに…が成り立つことを表す。～が動きを表す動詞のとき、…には話者の意向を表す文や相手への働きかけの文は来ない。「もし」を一緒に使うことがある。

3 ～と…

- ①お金を ^い入れて ^でボタンを おすと、^できっぷが ^で出ます。
- ②ねむいと、^{あたま}頭が ^{はたら}働けません。
- ③Mサイズだと、^{ちい}小さいです。Lサイズを ^{くだ}ください。
- ④あの ^{ひだり}かどを ^{ぶん}左に まがると、^{えき}駅が ^み見えます。

🌀 ふつう形(「-た・-なかつた」は使わない) と

👉 Expresses the idea that when ~ arises or happens, it will definitely lead to ... But ... cannot be followed by statements expressing intention of the speaker or of inducement.
 ~のとき、必ず…になることを表す。…には話者の意向を表す文や相手への働きかけの文は来ない。

1 ～たら…

- ① 3時に なったら、休みましょう。
 ② この 学校を そつぎょうしたら、何を しますか。
 ③ おゆが わいたら、火を とめて ください。

🌀 動た形 +ら

👉 Expresses the idea that when ~ arises or happens, ... is or should be done. ~ is not an assumption, but something that you know in advance will happen.

～が実現した後…をすることを表す。～は仮定ではなく、これから実現することがあらかじめわかって
いること。

2 ～なら…

- ① サラ「ケーキが おいしい 店を しりませんか。」
 山田「ケーキなら、駅前の セボンが おいしいですよ。」
 ② トム「春休みに 京都に いきたいです。」
 先生「京都に いくなら、ガイドブックを か貸しましょうか。」
 ③ 【テレビが ついて いるが、子どもは みて いない】
 母「みて いないなら、テレビは もう け消すよ。」

🌀 ふつう形 (ナ形 だ・名 だ) +なら

👉 Expresses speaker's judgment, volition or inducement in light of ~ (information). ~ is a topic raised by another person's words or state.

～という情報を受けて、話者の判断・意志・相手への働きかけを言う言い方。～は他の人の話や様子から取り上げた話題。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^{ください}ください。

- 1 作文を ^{さいご}さいごまで _____ ^らら、^み見せて ^{ください}ください。(書^くく)
- 2 うちへ _____ ^らら、^{すこ}少し ^{やす}休みます。(帰^{かえ}かえ)
- 3 朝 _____ ^らら、^{みず}まず ^{みず}水を ^{こップ}コップ ^{いっ}一ぱい ^のの ^お飲みます。(起^おおきる)
- 4 夫「^{あたら}新しい ^かテレビ、^か買おうか。」
妻「^{つま}テレビを _____ ^{なら}なら、^{おお}大きいのが ^かほしいな。」(買^かかう)
- 5 サラ「^{つく}ピザの ^{かた}作り方を ^し知って ^いいる？」
トム「^{ほん}ピザの _____ ^{なら}なら、この ^{ほん}本に ^か書いて ^ああるよ。」(作^{つく}りかた)
- 6 サラ「^あしたは ^{やす}アルバイトが ^{やす}休みなんだ。」
トム「_____ ^{なら}なら、^いどこかへ ^{やす}あそびに ^い行こうか。」(休^{やす}み)
- 7 トム「うーん、^{あたま}ちょっと ^{あたま}頭が……。」
山田「^{あたま}頭が _____ ^{なら}なら、^{きょう}今日は ^{はや}早く ^いねたほうが ^いいいよ。」(いた^いたい)
- 8 トム「この ^{えい}映画は ^み見ましたよ。」
先生「_____ ^{なら}なら、^しストーリーを ^し知って ^いいるでしょう？」(見^みる)

れんしゅう2 いちばん ^いいい ^{もの}ものを ^ええらんで ^{ください}ください。

- 1 この ^{ほん}本、^{おもしろ}おもしろいよ。^よ読んだら、()。
a 貸^かしたよ b 貸^かしてね c 貸^かそうか
- 2 ケーキを ^{つく}作るんですか。^{つく}作ったら、()。
a 手^て伝^だいましょうか b たまご^とと さとう^がが ひつ^よよう^{です}ね
c わたし^{にも}も ^くください^ねね
- 3 先生「^{サラ}サラさんを ^み見^なかった？」
ジョー「()、^ささっき ^{とな}となりの ^へへやに ^いいましたよ。」
a サラ^{さん}なら b サラ^{さん}を ^み見^たなら c サラ^{さん}を ^み見^なかったなら
- 4 サラ「^{トム}トム、^あしたの ^ぱパーティーに ^い行く？ ^{トム}トムが ()、^{わたし}わたしも ^い行く。」
a 行^いくなら b 行^いったら c 行^いったなら
- 5 先生「^し試験^が ()、^{なつやす}夏^{やす}休み^{です}ですから、^{それ}それまで ^ががんばって ^くください。」
a 終^おわるなら b 終^おわったら c 終^おわったなら



3 A「ジョンさんは 今日 来ませんでしたね。」

B「ええ、けっこうしきに 出る ために _____ ★ _____ です。」

1 国へ 帰った

2 日本に いない

3 はず

4 から

もんだい3 [1] から [4] に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて 1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

サラさんへ

今日、サラさんは 来られなかったけれど、みんなで 来月の 旅行の そうだんを しました。きまった ことを [1]。

1. 朝、6時40分に 学校の 前に 集まります。バスは 7時に 出発します。

出発が [2]、道が こむから、かならず 6時40分までに 来て ください。

2. 朝、急に 体の ぐあいが 悪く なったら、すぐ 学校に 電話を して ください。

3. レストランで 昼ご飯を 食べます。ですから、おべんとうは 持って [3]。

4. 山の 上は 風も [4]、雨も ふるかも しれません。かさと あたたかい 上着が ひつようです。 リサ

[1] 1 書きます

2 書きそうです

3 書きませんか

4 書きなさい

[2] 1 おくれて

2 おくれると

3 おくれないと

4 おくれないで

[3] 1 いかないかも しれません

2 いかなければ なりません

3 いかない はずです

4 いかなくても いいです

[4] 1 強いし

2 強いので

3 強いと

4 強かったら

1 ~ても…

- ① こうはい「あした ゆきが ふったら、れんしゅうは 休みですか。」
せんぱい「いや、ゆきが ふっても、休みじゃないよ。」
- ② もし 暑くても、仕事には スーツを 着て いきます。
- ③ この 料理は かんたんです。はじめて 作る 人でも できます。
- ④ 説明が むずかしくて、何回 読んでも、意味が わかりません。
- ⑤ 山田「ケーキが 好きなんでしょう？ これ、ぜんぶ どうぞ。」
トム「え、いくら 好きでも、こんなに たくさんは 食べませんよ。」

🔗 動て形・イ形~~は~~-くて・ナ形~~な~~-で・名~~で~~ +も

動~~な~~・イ形~~は~~-く・ナ形~~な~~-で・名~~で~~ +なくても

👉 Indicates that … does not happen or arise as would be expected given ~ (regardless of, even if, or even are the English equivalents). ~ is either an assumption (① ②) or a fact (④ ⑤). Sometimes, ても is used together with もし, どんなに, いくら and an interrogative (② ④ ⑤).

~の場合当然だと考えられることが、成り立たないことを表す。~は仮定のこと(①②)でも事実(④⑤)でもよい。「もし・どんなに・いくら」や疑問詞と一緒に使うことがある(②④⑤)。

2 ~のに…

- ① きのう しゅくだいを やったのに、持って きませんでした。
- ② 雨が ふって いないのに、あの 人は かさを さして います。
- ③ この かばんは まだ 新しいのに、もう こわれました。
- ④ はなちゃんは まだ 3さいなのに、漢字が わかる。
- ⑤ はな「お兄ちゃん、雨が ふって いるよ。」
けん「ほんとう？ あーあ、今日は 運動会なのに。」

🔗 ふつう形(ナ形~~な~~-な・名~~な~~-な) +のに

👉 Indicates that … happens or arises despite what would be expected in light of ~ (although is the main English equivalent). のに is used to express the speaker's feelings of surprise or regret, dissatisfaction or reproach, etc. … cannot be followed by statements expressing intention of the speaker or of inducement. のに can also come at the end of a sentence, as in ⑤.

~という事実から当然考えられることが成り立たないことを表す。話者の意外な気持ち、残念な気持ち、不満、非難などを伝えるときに使う。…にはふつう話者の意向、相手への働きかけを表す文は来ない。

⑤のように文末にも使われる。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^{ください}ください。

- 1 お金^{かね}が _____ も、しあわせです。(ない)
- 2 山田^{やまだ}さんは、いくら おさけを _____ も、顔^{かお}が ^{あか}赤く ^のなりません。(飲む)
- 3 この ^{みせ}店は ^{おな}どんなに _____ も ^{おな}同じ ^たねだんです。(食べる)
- 4 森^{もり}の ^{なか}中は _____ も ^{くら}暗い^{ひる}です。(昼)
- 5 テストで ^{ただ}正しい ^{こた}答えを _____ のに、てんを ^かもらえなかった。(書く)
- 6 わたしは ^{さかな}魚^が _____ のに、母^{はは}は ^{さかなりょうり}魚料理^を ^{あまり}あまり ^{つく}作^すらない。(好き)
- 7 きょうは ^{てんき}天気^が ^{とても}とても _____ のに、今日^{きょう}は ^{おおあめ}大雨^だだ。(いい)
- 8 お兄^{にい}ちゃんは _____ のに、学校^{がっこう}へ ^い行^{だいがくせい}かないの？(大学生)

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 会社^{かいしゃ}の ^{ひと}人「この ^{しごと}仕事^は ^{はじめて}はじめて ^{する}する ^{ひと}人には ^{むずかしい}むずかしいですよ。」
サラ 「どんなに (a ^{むずかし}むずかしかったら b ^{むずかし}むずかしくて)も、がんばります。」
- 2 毎日^{まいにち} その ^{みせ}店の ^{まえ}前^を (a ^{とお}通^るるのに b ^{とお}通^るるので)、店^のの ^{なまえ}名前^が ^{わから}わからない。
- 3 ほしい ^{もの}物が ^{あつても}あつても、すぐ^に (a ^か買^います b ^か買^いません)。
- 4 あまり ^{べんきょう}勉強^しなかつたのに、テスト^は (a ^{わる}悪い ^{てんで}てんでした b ^{いい}いい ^{てんで}てんでした)。
- 5 ひつような ^{ほん}本^は (a ^{たか}高^{くて}ても b ^{たか}高^いのに)、^か買^って ^{くだ}ください。
- 6 まだ ^{しごと}仕事^が (a ^{のこ}のこ^{って} ^{いま}ありますが b ^{のこ}のこ^{って} ^{いま}いるのに)、^{すこ}少し ^{やす}休み^{ませ}ませんか。
- 7 え、また ^{けが}けが^を ^{した}したの？ わたし^が ^{あんな}あんなに (a ^{ちゅうい}注意^{した}が b ^{ちゅうい}注意^{した}のに)。
- 8 (a ^{いつも}いつも b ^{いつ}いつ) ^{来て}来て^も、この ^{みせ}店^は ^{こん}こんで ^{いま}います。
- 9 もし ^{かのじょ}彼女^が (a ^{きて}きて^も b ^{きて}きたのに)、^{いま}今^は ^あ会^{いた}く^たくない。

1 ～と…

- ①はじめて ^あ会った ^{ひと}人には「はじめまして」と ^い言います。
- ②サラ「この ^{はな}花は ^{にほんご}日本語で ^{なん}何と ^い言いますか。」
^{やまだ}山田「^{すいせん}すいせんと ^い言います。」
- ③わたしは「^{てつだ}手伝いましょうか」と ^き聞きました。
- ④先生「^{せんせい}ジョーさんの ^{はっぴょう}はっぴょうを ^{どう}どう ^{おも}おもいますか。」
^{トム}トム「^{とても}とても ^{よかった}よかったと ^{おも}おもいます。」
- ⑤両親は ^{りょうしん}わたしが ^{くに}国へ ^{かえ}帰らないと ^{おも}思っています。
- ⑥じこしょうかいの ^{さくぶん}作文に ^{わたし}わたしは ^{うた}歌が ^{とく}とく ^いいと ^かかきました。
- ⑦日本人の ^{にほんじん}40%が、^す好きな ^{きせつ}きせつは ^{はる}春だと ^{こた}答えました。
- 🔗 ^{なまえ}名前 / ^{けい}ふつう形 / 「^い言うこと・^い言ったこと」 + と

Used before proper nouns and quoted speech, and to express thoughts, ideas, etc. When the subject is the third person, ～とおもっています is used rather than ～とおもいます.

^{なまえ}名前や^{はつわ}発話・^{かんが}考えなどの内容を表す。三人称が主語のときは「～とおもいます」ではなく、「～とおもっています」を使う。
 →第2部2課2

2 ～か…・～かどうか…

- ①パーティーに ^{だれ}だれが ^く来るか ^{おし}教えて ^{ください}ください。
- ②きのう ^{どう}どうやって ^{かえ}帰ったか ^{おぼ}おぼえて ^{いません}いません。
- ③サラさんの ^{たんじょうび}誕生日は ^{いつ}いつか ^し知っていますか。
- ④旅行に ^い行けるか ^{どうか}どうか ^{まだ}まだ ^{わかり}わかりません。
- ⑤ぶんぼうがが ^{ただ}正しいか ^{どうか}どうか ^{チェック}チェックして ^{ください}ください。
- ⑥その ^{くに}国に ^い行く ^{とき}とき ^{ビザ}ビザが ^{ひつ}ひつ ^{よう}ようか ^{どうか}どうか ^ししらべます。
- 🔗 ^{ぎもんし}疑問詞 (何・いつ・だれ・どこ…) + か
^{ぎもんし}疑問詞 (何・いつ・だれ・どこ…) + ^{けい}ふつう形 (ナ形 ㊦・名 ㊧) + か
^{けい}ふつう形 (ナ形 ㊦・名 ㊧) + かどうか

Used when a question is embedded in a sentence. When an interrogative is included in the question part, か is used; otherwise かどうか is used.

^{しつもん}質問の文を他の文中に埋め込むのに使う。質問の文に^{ぎもんし}疑問詞を含むときは「か」、含まないときは「かどうか」を使う。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^{ください}ください。

- 1 山田さんは ^{いま}今 ^{うち}うちに _____ と ^{おも}思います。(いる)
- 2 今日より ^{きのう}きのうの ^{ほう}ほうが _____ と ^{おも}思います。(寒い)
- 3 東京は ^{こうつう}こうつうが _____ と ^{おも}思います。(べんり)
- 4 トムさんは ^{とても}とても ^{あたま}頭が _____ と ^{おも}思います。(いい)
- 5 ばんご飯に ^{なに}何を _____ か ^たきめましょう。(食べる)
- 6 あれ、ねこが ^{いない}いない。どこに _____ か ^し知りませんか。(行く)
- 7 サラさんは ^{とも}友だちが _____ か ^{どうか}どうか ^{しんぱい}しんぱいして ^{います}います。(元気)

れんしゅう2 いちばん ^{いい}いい ^{もの}ものを ^{えらんで}えらんで ^{ください}ください。

- 1 ○は ^{にほんご}日本語で () ^い言います。

a まるを	b まると	c まるだと
-------	-------	--------
- 2 () ^{すし}すしは ^{ほんとう}ほんとうに ^{おいしい}おいしいと ^{おも}思う。

a ぼくは	b トムは	c ^{にほんじん} 日本人は
-------	-------	-------------------------
- 3 ^{かぎ}かぎを ^{いつ}いつ () ^{ぜんぜん}ぜんぜん ^{わかりません}わかりません。

a ^{なくした} なくしたと	b ^{なくしたか} なくしたか	c ^{なくして} なくして
-------------------------	--------------------------	------------------------
- 4 どうして ^{ここ}ここが () ^{せつめい}説明して ^{ください}ください。

a ^{まちがって} まちがって ^{いるの} いるの	b ^{まちがって} まちがって ^{いるか} いるか	c ^{まちがって} まちがって ^{いると} いると
---	---	---
- 5 さがして ^{いる}いる ^{ほん}本が ^{としょかん}図書館に () ^{かんたん}かんたんに ^{しらべ}しらべられます。

a ^{あるか} あるか ^{どうか} どうか	b ^{あるか} あるか ^{どうかと} どうかと	c ^{あるかと} あるかと
---	---	------------------------
- 6 この ^{はこ}はこに ^{なに}何が () ^{わかりますか}わかりますか。

a ^{はい} 入って ^{いるか} いるか ^{どうか} どうか	b ^{はい} 入って ^{いるか} いるか	c ^{はい} 入って ^{いるのを} いるのを
---	--	--
- 7 サラさんから ^{ジョー}ジョーさんが () ^き聞きましたが、^{ほんとう}ほんとうですか。

a ^{にゅういん} 入院したと	b ^{にゅういん} 入院したか	c ^{にゅういん} 入院したか ^{どうか} どうか
--------------------------	--------------------------	---

1 ～(よ)うと**おも**います

- ① いい ^{てんき} 天気だから、^で 出かけようと ^{おも} 思います。
- ② 旅行に ^い 行くので、^か ばんを ^か 買おうと ^{おも} 思っ**て** います。
- ③ 今日 ^{きょう} は ^{かえ} 帰る とき、^{としょかん} 図書館に ^よ ろうと ^{おも} 思っ**て** います。
- ④ 来年 ^{らいねん} ヨーロッパを ^{りょこう} 旅行しようと ^{おも} 思っ**て** いる。
- ⑤ わたしは ^{ひとり} 一人で ^い カラオケに ^い 行こうとは ^{おも} 思**い**ません。

🔗 動 う・よう形 +と**おも**います →「う・よう形」 22ページ

☛ Expresses intent. The subject is the first person. おもっています is used in cases where the intent dates back some time (②③④). ～とはおもいません is used to express strong denial or rejection (⑤).

意志を表す。主語は一人称。「おもっています」は以前から意志が続いているときに使う(②③④)。「～とはおもいません」は強い否定の意志を表す(⑤)。

2 ～つもりです

- ① 先生「夏休みに ^{なに} 何を ^し ますか。」
トム「国へ ^{かえ} 帰る ^{つもり} です。」
- ② 日曜日は ^{おお} 大そうじを ^{する} ^{つもり} だ。
- ③ 妹は ^{いもうと} けっこんしきに ^{この} この ^{ふく} 服を ^き 着て ^{いく} ^{つもり} らしいです。
- ④ 今日 ^{きょう} は ^{しなもの} 品物を見る ^み だけで、^{なに} 何も ^か 買**わ**ない ^{つもり} です。
- ⑤ つぎの ^{にほんごのうりよくしけん} 日本語能力試験は ^{うけ} ない ^{つもり} です。
- ⑥ わたしは ^{じぶん} 自分の ^{いけん} 意見を ^{かえ} る ^{つもり} は ^{あり} ませ**ん**。

🔗 動 辞書形/ない形 +^{けい} つもりです

動 辞書形 +^{けい} つもりはありませ**ん**

☛ Used to express intent slightly more strongly than ～ようとおもっています. It is used not when a decision is taken at the time of speaking, but when a previous intention is being affirmed. The subject is the first person. ～そうです, ～らしいです, ～とっていました, etc. are added when the subject is a third person (③). ～つもりはありませ**ん**(⑤) is a stronger form of negation than ～ないつもりです.

「～ようとおもっています」よりもやや強い意志を表す。発話時点に決めたことではなく、以前から意志が固まっているときに使う。主語は一人称。三人称のときは「～そうです・～らしいです・～と言っていました」などをつける(③)。⑥の「～つもりはありませ**ん**」は「～ないつもりです」よりも強い否定。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いてください。

1 【レストランで】

やまだ ^{なに}なに ^たた 山田「何を 食べましょうか。」

トム「ええと、ぼくは Aランチに _____ と ^{おも}思います。」(する)

2 あしたは この ^{えい}映画を _____ と ^{おも}思っ ^てて ^いいます。(見る)

3 ^{でん}電気店へ ^い行って、いい ^いカメラを _____ と ^{おも}思っ ^てて ^いいます。(さがす)

4 ^に日本で ^たたくさん ^{しゃしん}写真を _____ と ^{おも}思っ ^てて ^いいます。(とる)

5 ^{こんしゅう}今週は ^{つか}つかれたので、^{にちようび}日曜日は ^{ゆる}ゆっくり _____ つもりです。(休む)

6 これからも ^{すい}すい ^{えい}えいを _____ つもりです。(つづける)

7 ^{かね}お金が ^なないので、^{こんしゅう}今週は ^{もう}もう ^{おさけ}おさけを ^の飲みに _____ つもりです。
(行く)

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

1 トム「あしたの ^{しあい}試合に ^{たくし}たかし君も ^で出る？」

けん「たかし？ (a ^で出る b ^で出よう) と ^{おも}思うよ。」

2 ああ、おいしかった。この レストランには ^{また}また ^こ来ようと (a ^{おも}思います b ^{おも}思っ ^てて ^いいます)。

3 たばこを ^{やめ}やめようと ^{ずっと}ずっと (a ^{おも}思います b ^{おも}思っ ^てて ^いいます)が、なかなか ^{やめ}やめられません。

4 わたしは ^{よる}夜 ^{おそ}おそい アルバイトを (a ^ししようとは ^{おも}思いません b ^ししないようと ^{おも}思っ ^てて ^いいます)。

5 ピアノの ^{せんせい}先生に (a ^ななろう b ^ななるよう) と ^{おも}思っ ^てて、ピアノを ^{れんしゅう}れんしゅうして ^いいます。

6 ^{はや}早く ^{げん}元気に ^ななって、(a ^{たい}いいんできる ^つつもりです b ^{たい}いいんしたいです)。

7 あ、^{あた}新しい ^み店が ^{でき}できましたね。わたしは ^ちちょっと この ^み店を (a ^み見ようと ^{おも}思っ ^てて ^いいます b ^み見る ^つつもりです)。どうぞ ^おお先に。

8 ^き今日は ^わわたしが ^ごご飯を (a ^{つく}作ろうと ^{おも}思っ ^てて ^いいます b ^{つく}作る ^つつもりだと ^{おも}思っ ^てて ^いいます)。

9 わたしは ^ああなたとは (a ^けけっこんしない ^つつもりが ^ああります b ^けけっこんする ^つつもりは ^あありません)。

1 ~とっていました

- ① トムさんは 今日 休むと 言って いました。
- ② サラさんは さいきん いそがしいと 言って いましたよ。
- ③ 山田「お父さんから 電話? 何と 言って いた?」
トム「今日は ばんご飯は いらないと 言って いましたよ。」

🔗 ふつう形 +とっていました

👉 Used to restate or pass on something said previously by somebody else. The question part uses なんと (③).
以前に他の人が話したことを伝えるときの言い方。質問の文では「何と」という形になる(③)。

2 ~そうです

- ① 天気よほうに よると、あしたは 寒いそうです。
- ② せんぱいの 話では、この 試験は あまり おずかしくないそうだよ。
- ③ 新聞で 読みましたが、駅前で 火事が あったそうですね。

🔗 ふつう形 +そうです

👉 Used to restate or pass on information that you have heard or read. It is often used together with ~によると、~では、or ~でよみました、etc, which indicate the origin of the information.
聞いたり読んだりした情報を伝えるときの言い方。情報源を示す「~によると・~では・~で読みましたが」などを一緒に使うことが多い。

3 ~らしいです

- ① 聞いた 話では、あの 山には さるが いるらしいです。
- ② うわさに よると、あの ホテルは あまり よくないらしいよ。
- ③ じこが あったららしいですよ。けいさつの 車が 止まって いました。
- ④ この 店は 有名らしいね。よく 名前を 聞くよ。

🔗 ふつう形 (ナ形 だ・名 だ) +らしいです

👉 An expression used for passing on to another person information obtained from somebody else (① ②), and judgments based on a situation (③ ④). It is used when the source of information and the details are less clear than with ~そうです。
他から得た情報を伝えるとき(①②)や、状況から判断したことを他の人に伝えるとき(③④)の言い方。
「~そうです」よりも情報源や情報の内容がはっきりしないときに使う。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いてください。

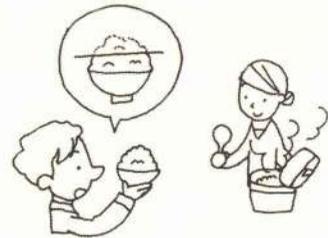
- 1 サラさんは 今日 ^{きょう}は やくそくが _____ と ^い言って いました。(ある)
- 2 林 ^{はやし}さんは お父 ^{とう}さんが 病 ^{びょう}気で _____ と ^い言って いました。(たいへん)
- 3 天気 ^{てんき}は これから だんだん よく _____ ^そうです。(なる)
- 4 試験 ^{しけん}は 1課 ^かから _____ ^そうです。(10課 ^かまで)
- 5 この お茶 ^{ちや}は 体 ^{からだ}に _____ ^らしいです。(いい)
- 6 リナ ^{うた}さんは 歌 ^{うた}が とても _____ ^らしいです。(じょうず)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 ニュース ^いによると、さいきん ^{えん}円が ^{たか}高く なって いる ()。
a と ^い言って いました b ^そうです c と ^い言いました
- 2 この おて ^{ねんまへ}らは 300年前 ^に ()。
a ^た建てられた ^そうです b ^た建てられる ^そうでした c ^た建てられた ^そうでした
- 3 先生 ^{せんせい}の 話 ^{はなし}では、来週 ^{らいしゅう}の 月曜日 ^{げつようび}は 学校 ^{がっこう}が () ^そうです。
a ^{やす}休み b ^{やす}休みだ c ^{やす}休む
- 4 トム「めずらしい ^{くだ}ものですね。」
山田 ^{やまだ}「ええ、あけび ()。」
a と ^い言います b と ^い言って いました c ^そうです
- 5 山田 ^{やまだ}「あれ? はなは ^たケーキ、^た食べないの?」
けん「うん、はなは ()。」
a ^た食べたくない ^らしい b ^た食べたい ^らしくない c ^た食べたい ^そうでは ない
- 6 田中 ^{たなか}さんは さっき ^{でんわ}電話で ^{すこ}少し ^おくれる ()。
a ^そうです b と ^い言って いました c ^らしいです
- 7 トム ^{はは}「母 ^{から} メールが ^き来ました。わたしの ^{にほん}日本の ^{せいかつ}生活を ^み見 ^に、来月 ^{らいげつ} () ^そうです。」
先生 ^{せんせい}「いいですね。ひさしぶりに ^{かあ}お母 ^あさんに ^あ会 ^ええますね。」
a ^{はは}母 ^{にほん}も ^{にほん}日本に ^く来る b ^{はは}母 ^{にほん}も ^{にほん}日本に ^い行く c わたしも ^{にほん}日本に ^い行く

1 ～くします・～にします

- ① テレビの ^{おと}音を ^{おお}大きく しました。
- ② このズボンを ^{すこ}少し ^{みじか}短く して ください。
- ③ つくえの ^{うえ}上を きれいに しましょう。
- ④ ご飯の ^{はん}りょうを ^{はんぶん}半分に して ください。
- ⑤ かみの ^{いろ}けの ^{ちやいろ}色を 茶色に したいです。



🔗 **イ形** ~~は~~-く・**ナ形** ~~な~~-に・**名**に +します 例外：いい→よく (Exception)

👉 Used when somebody deliberately makes a change to a thing or situation.
人が意志的に状態を変えることを表す。

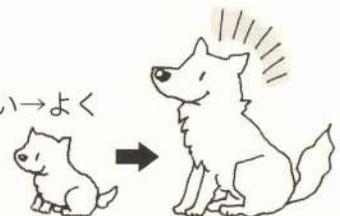
2 ～なります・～になります・～ようになります

- ① 子犬は ^{こいぬ}すぐ ^{おお}大きく なります。
- ② ていねいに そうじすれば、へやが もっと きれいに なります。
- ③ さいきん、この ^{みせ}店では おきゃくさんの ^{はんぶん}かすが 半分に なりました。
- ④ 日本語が ^{にほんご}上手に ^{じょうず}話せる ^{はな}ように なりたいです。
- ⑤ うちの ^{うち}にわに ^{とり}鳥が ^く来る ^よように なりました。
- ⑥ このごろ、^{まえ}前ほど ^{ほん}本を ^よ読ま なくなった。

🔗 **イ形** ~~は~~-く・**ナ形** ~~な~~-に・**名**に +なります 例外：いい→よく (Exception)

👉 **動** ^{じしよけい}辞書形 +ように +なります

👉 **動** ~~な~~-なく +なります



👉 Expresses change in a thing or situation. It is not used with verbs that already express change (わかる, ふとる, ふえる, etc.).
変化を表す。もともと変化を表す動詞(変わる・^{ふと}太る・^ふ増えるなど)には使わない。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^{ください}ください。

- 1 漢字の ^{かんじ}まじがいを もっと _____ ^{すく}したいです。(少ない)
- 2 カーテンを もう ^{すこ}少し ^{あか}明るい _____ ^{いろ}します。(色)
- 3 さとうを ^い入れて、コーヒーを _____ ^{あまい}しましょう。(あまい)
- 4 さいきん、ちょっと _____ ^{いそがしい}なりました。(いそがしい)
- 5 あの ^{みせ}店は サービスが _____ ^{いい}なりました。(いい)
- 6 もう ^{すこ}少し れんしゅうすれば、 _____ ^{じょうず}なりますよ。(上手)
- 7 日本語の ^{にほんご}新聞が ^{しんぶん} _____ ^よなりたいです。(読める)
- 8 メモを ^{なく}なくして、やくそくの ^{じかん}時間が _____ ^{わからぬ}なりました。(わからない)

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 雨が やんで、いい ^{てんき}天気に (a なりました b しました)。
- 2 はなちゃんは 1さいの ^{ある}ときに、歩けるように (a なりました b しました)。
- 3 寒いですね。エアコンを ^{つよ}強く (a なりましょう b しましょう)。
- 4 おじいちゃん、^{はや}早く ^{げんき}元気に (a なってね b してね)。
- 5 おふろは あまり あつく (a ならない b しない)ほうが いいですよ。
- 6 大人に (① a になったら b したら)、何に (② a なりたいの b したいの)?
- 7 売れないので、ねだんを ^{やす}安く (a なりましょう b しましょう)。
- 8 れんしゅうして、もっと はやく (a およぐ b およげる)ように なりたい。
- 9 日本では ^こ子どもが (a ^{すく}少なくなるように なりました b ^{すく}少なくなりました)。
- 10 去年より 3キロ (a 太りました b 太るように なりました)。
- 11 この おもちゃ、^{うご}動かなく (a なったよ b したよ)。こわれたかな?
- 12 この ^{くら}へや、暗いですね。もっと ^{あか}明るく (a しましょう b なりましょう)。
- 13 ショッピングセンターが ^{でき}できて、とても ^{べんり}べんりに (a なりました b しました)。
- 14 へんですね。テレビの ^{おと}音が ^{ちい}小さく (a しません b なりません)。
- 15 このごろ、あまり ゲームを (a しなく なった b するように ならなかった)。

もんだい か か
まとめ問題 (1 課～20 課)

もんだい1 ()に 何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

- 1 A「ざっしを 買ったんですか。」
 B「ええ、電車の 中で 読む () 買いました。」
 1 つもりで 2 はずで 3 ところで 4 ためで
- 2 A「うーん。スケートは むずかしいね。うまく できない。」
 B「だいじょうぶ。れんしゅうすれば、すぐに () なるよ。」
 1 すべるように 2 すべれるように
 3 すべりそうに 4 すべるのに
- 3 A「あ、ここは ボールペンで 書くんですか。」
 B「ボールペンが ()、えんぴつで 書いても いいですよ。」
 1 ないのに 2 なくて 3 なかったら 4 なくては
- 4 つぎの 電車が 何時に () 知って いますか。
 1 来たら 2 来ると 3 来るのは 4 来るか
- 5 もっと 早く うちを () と 思って いたけど、おそく になりました。
 1 出る 2 出よう 3 出そう 4 出るそう
- 6 この 説明は よく わかりません。もっと () ほうが いいと 思います。
 1 くわしく なった 2 くわしく した
 3 くわしかった 4 くわしいの

もんだい2 ★ に 入る ものは どれですか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

- 1 この 近くに _____ ★ _____ 妹が 言っていました。
 1 と 2 スペイン料理の
 3 らしい 4 レストランがある
- 2 買い物を する ときは、ほんとうに _____ ★ _____ 買いなさい。
 1 考えて 2 いる 3 から 4 か どうか



3 A「少し やせましたか。どうしたんですか。」

B「そうですねえ。さいきん、^{まえ}前 _____ [★] _____ でしょう。」

- 1 ^た食べなく 2 から 3 ほど 4 なった

もんだい3 [1] から [4] に ^{なに}何を ^い入れますか。文章の ^{ぶんしゅう}文章の ^{いみ}意味を ^{かんが}考えて 1・2・3・4から いちばん いい ものを ^{ひとつ}一つ えらんで ください。

バーゲンセール

サラ・スミス

^{にほん}日本では ^{もの}すてきな ^う物を ^{たくさん}たくさん ^う売って ^{います}いますが、[1] ^{たか}高くて ^{なかなか}なかなか ^か買えません。しかし、^{やす}安く ^か買う ^{ため}ための ^{チャンス}チャンスが ^{あり}あります。バーゲンセール ^{です}です。わたしも ^{あた}新しい ^{くつ}くつが [2]、^{こんしゅうまつ}今週末、^{とも}友だちと ^{いっしょ}いっしょに ^{デパート}デパートの ^{バーゲン}バーゲンに ^い行きます。わたしが ^{ほしか}ほしかった ^{くつ}くつは、バーゲンの ^{まえ}前まで ^{まんえん}1万円でした。まだ [3] ^わわかりませんが、^{やす}安く ^ななって ^{いたら}いたら ^か買おうと ^{おも}思っ ^てています。

バーゲンセールは ^{がつ}1月と ^{がつ}7月に ^あることが ^{おほ}多いですが、さいきんは ^{まえ}前より ^{すこ}少し ^{はや}早く ^{はじ}始まる ^{そう}そうです。バーゲンの ^ひ日には ^{ひと}人が ^おおぜい ^{デパート}デパートへ ^い行くので、^{デパート}デパートは ^ととても ^ここみます。^{たか}高い ^{もの}物を ^か買いたくない ^{ひと}人が [4]。

- | | |
|---|--|
| [1] 1 ほし ^{そう} でも | 2 ほし ^{そう} だと |
| 3 ほし ^く ても | 4 ほし ^け れば |
| [2] 1 ^か 買 ^{いた} いの ^に | 2 ^か 買 ^{いた} いの ^で |
| 3 ^か 買 ^{いた} いの ^は | 4 ^か 買 ^{いた} いの ^が |
| [3] 1 ^あ るか ^{どう} か | 2 ^あ った ^か ^{どう} か |
| 3 ^{なに} 何 ^が ^あ るか | 4 ^{なに} 何 ^が ^あ った ^か |
| [4] 1 ^{おほ} 多 ^く ^な った ^{よう} です | 2 ^{おほ} 多 ^く ^し た ^{よう} です |
| 3 ^{おほ} 多 ^か った ^{よう} です | 4 ^{おほ} 多 ^か った ^{よう} です |

1 ～にします・～ことにします

- ①ばんご飯^{はん}は カレーに します。
 ②つぎの れんしゅうの 日は 金曜日^{きんようび}に しませんか。
 ③この ケーキ、おいしそうですね。これに します。
 ④今日^{きょう}から たばこを やめる ことに します。
 ⑤夏休み^{なつやすみ}は 国^{くに}へは 帰^{かえ}らない ことに しました。

名 +にします

動 辞書形/ない形 +ことにします

Expresses a decision in some matter, based on the speaker's personal volition. It implies a positive attitude.
 話者の個人的な意志で、あることを決めることを表す。積極的な態度を表す。

2 ～になります・～ことになります

- ①さよならパーティーは 3月15日^{がつ にち}に になりました。
 ②チームの 名前^{なまえ}は 「さむらい」に になりました。
 ③駅前^{えきまえ}に 高い ビルが 建^たつ ことに になりました。
 ④社長^{しゃちょう}は 来月^{らいげつ}、アメリカに 行く ことに なるだろう。
 ⑤来年^{らいねん}、けっこんする ことに になりました。
 ⑥雨^{あめ}で 試合^{しあい}は しない ことに になりました。

名 +になります

動 辞書形/ない形 +ことになります

Expresses a decision in some matter, regardless of the speaker's personal volition. The form is also used when a decision is in fact based on the volition of the speaker, but the speaker does not want to state this directly (⑤).
 話者の個人的な意志に関係なく、あることが決まることを表す。自分の意志で決めたことでも、それを 前面^{ぜんめん}に出さずに言うときにも使う(⑤)。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^{ください}ください。

- 1 飲み物は ^の ^{もの} _____ ^{します}します。(紅茶)
- 2 ねだんが ^{やす}安いので、これを _____ ^{します}します。(買う)
- 3 雨なので、どこへも _____ ^{しました}しました。(出かける)
- 4 体の ^{からだ}ために、おさけは ^{あまり}あまり _____ ^{しました}しました。(飲む)
- 5 パーティーの ^{かいじょう}会場は _____ ^{になりました}になりました。(ABC会館)
- 6 つぎの ^{かいぎ}会議は _____ ^{になりました}になりました。(来週の 火曜日)
- 7 4月 ^{がつ}から この ^{かいしゃ}会社で _____ ^{になりました}になりました。(働く)

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 【レストランで】
店員 「肉と魚、どちらに (① a なりますか b しますか)。」
きゃく「じゃ、わたしは 魚に (a なります b します)。」
- 2 今日 ^{きょう} ^{かいぎ}会議が ^{あった}あった。今度の ^{こんど} ^{かいちょう}会長は ^{たなか}田中さんに (a なった b した)。
- 3 ねつが ^{ある}あるので、今日 ^{きょう}は ^{しごと}仕事を ^{やす}休む ^{こと}ことに (a なりました b しました)。
- 4 林さんが ^{わたし}わたしを ^{いえ}家に ^{しょうたい}しょうたいして ^{くれる}くれる ^{こと}ことに (a なりました b しました)。
- 5 あしたから ^{ダイエット}ダイエットを ^{する}する ^{こと}ことに (a なります b します)。
- 6 こうえんの ^{なか}中に ^{サッカー}サッカー場が ^{できる}できる ^{こと}ことに (a なりました b しました)。
- 7 けん「お父さん、あしたは ^{ぼく}ぼくの ^{たんじゆうび}誕生日だよ。」
父 「わかった。あしたは ^{はや}早く ^{かえ}帰って ^{くる}くる ^{こと}ことに (a なるよ b するよ)。」
- 8 A「4月 ^{がつ}から ^{さくら}さくら町へ ^{いく}行く ^{バス}バスは ^{なくなる}なくなる ^{こと}ことに (① a なりました b しました)。」
B「じゃ、これからは ^{まいにち}毎日 ^{ある}歩く ^{こと}ことに (② a なるう b しよう)。」
- 9 父 「おもちゃが ^{いろいろ}いろいろ ^{ある}あるね。どれが ^{いい}いい？」
はな「わたし、これに (a なる b する)。」
- 10 先生「トムさんは、今日 ^{きょう}は ^{きて}来て ^{いません}ね。」
サラ「国 ^{くに}から ^{お母}お母さんが ^{くる}来る ^{こと}ことに (a なって b して)、空 ^{くうこう}港に ^い行きました。」

1 ～てみます

- ① くつを ^か 買う ^{まえ} 前に、はいて みます。
 ② 一度 ^{いちど} 京都へ ^{きょうと} 行って みたい。
 ③ この ^{りょうり} 料理を ^た 食べて みて ください。
 ④ この ^{ゲーム} ゲームは おもしろいよ。トムも やって みない？

🌀 動て形 +みます

Used when trying something out to see if it is good or appropriate, or when expressing an inclination to know about the nature of something. It is also used when making a mild recommendation to another person (③ ④). It is added to verbs that express intentional behavior.

いいかどうか ^{たの} 試すときや、どんなものか ^し 知りたいという ^{きもち} 気持ちを ^{つた} 伝えるときに使う。相手に ^{あいて} 軽い ^{かる} 気持ち ^{きもち} で ^{すす} 勧めるときにも使う (③④)。意志的行動を表す動詞につく。

2 ～ておきます

- ① にもつを ^{かばん} かばんに 入れて おきます。
 ② ごみを ^{そと} 外に ^だ 出して おきましょう。
 ③ 旅行の ^{りょこう} 話は ^{はなし} サラに ^{つた} 伝えて おいたよ。
 ④ まどは ^あ そのまま 開けて おいて ください。

🌀 動て形 +おきます

Added to verbs to suggest that an action is being taken to avoid possible future trouble, or pre-emptively. As in ④, it is also used to indicate that the action of the verb should continue. It is added to verbs that express intentional behavior.

後で ^{あと} 困らない ^{こま} ように、また ^{そな} にはある ^{なに} ことに ^{あらか} 備えて ^{じやうたい} 何か ^{けい} を ^し することを表す。④のようにそのま ^{じやうたい} の状態 ^{けい} を ^{つづ} 継続 ^{ぞく} するという ^い 意味 ^み にも ^{つか} 使う。意志的行動を表す動詞につく。

3 ～てしまいます

- ① レポートは ^だ あした 出して しまいます。
 ② 今日 ^{きょう} 買った ^か 本は ^{ほん} もう 読んで しまった。
 ③ あの ^{ひと} 人の ^{なまえ} 名前を わすれて しまいました。
 ④ あ、^{しろ} 白い ^{ふく} 服が よごれて しまいますよ。

🌀 動て形 +しまいます

Expresses rapid or early completion of an action or behavior (① ②), as well as regret at failing to do something or making an error that cannot easily be undone (③ ④).

最後まで ^{さいご} まで ^{はや} 早々と ^{かんりょう} 完了 ^{あともど} すること (①②) や、^{ごんねん} 後戻り ^{あけ} できず ^{ごんねん} 残念 ^{ごんねん} なこと (③④) を表す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ください。

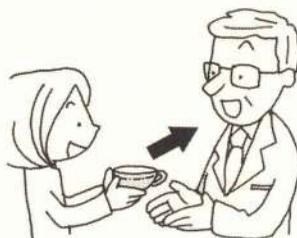
- 1 おいしい ワインですよ。_____ みませんか。(飲む)
- 2 おきゃくさんが ^く来るので、へやを _____ おきましょう。(そうじする)
- 3 A「かぎは どこですか。」
B「つくえの ^{うえ}上に _____ おきましたよ。」(おく)
- 4 あ、ほかの ^{ひと}人の ^かかさを _____ しまった。(もって くる)
- 5 ビルが できて、ここから ^{ふじさん}富士山が _____ しまいました。
(見えなく なる)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 紙は もう せんぷ ()。
a ^{つか}使って みました b ^{つか}使って おきました c ^{つか}使って しまいました
- 2 これ、おみやげの ぼうしです。ちょっと () ください。
a かぶって みて b かぶって おいて c かぶって しまって
- 3 その はさみは まだ ^{つか}使います。() ください。
a ^だ出して みて b ^だ出して おいて c ^だ出して しまって
- 4 A「この ^{しんぶん}新聞、まだ ^よ読む? かたづけても いい?」
B「あ、ちょっと ^{まち}待って。今 () から。」
a ^よ読んで みる b ^よ読んで おく c ^よ読んで しまう
- 5 A「山本さんが いませんね。あしたの ^{かいぎ}会議の ^{じかん}時間を ^し知って いるでしょうか。」
B「だいじょうぶです。きのう、メールで () 。」
a れんらくして みました b れんらくして おきました
c れんらくして しまいました
- 6 A「うーん。^{みち}道が わからなく (①) 。」
B「あ、あの ^{ひと}人に (②) 。」
① a なって みました b なって おきました c なって しまいました
② a ^き聞いて みましょう b ^き聞いて おきましょう c ^き聞いて しまいましょう

1 あげます・～てあげます

- ①妹は サラさんに 花を あげました。
 ②先生に カップを さしあげました。
 ③サッカー場に 行くの? 地図を かいて あげるよ。



- ☞ 名を +あげます・さしあげます
 動て形 +あげます・さしあげます

☛ The subject is the speaker or somebody emotionally close to the speaker. The person affected by ("receiving") the thing or gesture is a person other than the speaker. When the person affected by ("receiving") the thing or gesture is of higher status but outside the family (teacher, company president, customer, etc.), さしあげます is used.

主語は話者、または心理的に話者に近い人。物や行為を受ける人は話者以外の人。家族以外の目上の人(先生、社長、客など)に与えるときは「さしあげます」を使う。

2 くれます・～てくれます

- ①山田さんは わたしに 時計を くれました。
 ②先生が 妹に 本を くださいました。
 ③友だちが 店の 場所を 教えて くれました。
 ④サラさんは いっしょに 病院へ 行って くれた。

- ☞ 名を +くれます・くださいます　動て形 +くれます・くださいます

☛ The subject is somebody other than the speaker. The person affected by ("receiving") the thing or gesture is the speaker, or somebody emotionally close to the speaker. When it is a matter of receiving something from someone of higher status who is outside the family, くださいます is used.

主語は話者以外の人。物や行為を受ける人は話者、または心理的に話者に近い人。家族以外の目上の人から受けるときは「くださいます」を使う。

3 もらいます・～てもらいます

- ①山田さんに / から 時計を もらいました。
 ②妹は 先生に / から 本を いただきました。
 ③サラさんに いっしょに 病院へ 行って もらった。

- ☞ 名を +もらいます・いただきます　動て形 +もらいます・いただきます

☛ The subject—the person affected by ("receiving") the thing or gesture—is the speaker or somebody emotionally close to the speaker. When it is a matter of receiving something from someone of higher status who is outside the family, いただきます is used.

主語(物または行為を受ける人)は話者、または心理的に話者に近い人。家族以外の目上の人から受けるときは「いただきます」を使う。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^みください。

- 1 両親に ^{りょうしん}東京スカイツリーを ^{とうきゅう} _____ ^あげたいです。(見せる)
- 2 先週、^{せんしゅう}山田さんが ^{やまだ}パーティーに _____ ^くれました。(しょうたいする)
- 3 先生は ^{せんせい}いつも ^{ていねい}ていねいに _____ ^くださいます。(おしえる)
- 4 友だちに _____ ^もらった ^{しゃしん}写真を ^{はは}母に ^おくりました。(とる)
- 5 すみませんが、^{さくぶん}作文を _____ ^いただけませんか。(なおよす)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 わたしが ^かぜで ^ねて ^いる ^{とき}、^{やまだ}山田さんが ()。
 - a ^き来て ^あげました
 - b ^き来て ^くれました
 - c ^き来て ^もらいました
- 2 今日 ^{けふ}は ()、ほんとうに ^ありがとう。
 - a ^て手伝って
 - b ^て手伝って ^あげて
 - c ^て手伝って ^くれて
- 3 きノウ ^かいた ^えを ^{せんせい}先生に ^み見て ()。
 - a ^さしあげました
 - b ^くださいました
 - c ^いただきました
- 4 レストランで ^{てんいん}店員から (^①) ^カレンダーを、^{ジョン}ジョンさんに (^②)。
 - ① a ^あげた b ^くれた c ^もらった
 - ② a ^あげました b ^くれました c ^もらいました
- 5 トム「この ^セーター、^{サラ}サラさんに (^①) んです。」
^{やまだ}山田「へえ、^{サラ}サラさんが ^{つく}作ったんでしょうか。」
 トム「ええ、^{サラ}サラさんが (^②) んです。」
 - ① a ^あげた b ^くれた c ^もらった
 - ② a ^{つく}作って ^あげた b ^{つく}作って ^くれた c ^{つく}作って ^もらった
- 6 ^{もり}森さんが ^{いもうと}妹に ^{ほん}本を (^①) ので、^おれいに ^おかしを (^②)。
 - ① a ^か買って ^あげた b ^か買って ^くれた c ^か買って ^もらった
 - ② a ^あげました b ^くれました c ^もらいました

1 ～(ら)れます - 受身1 Passive 1

- ① 今日は 先生に ほめられました。
 - ② 朝、サッカーの れんしゅうが あるから、いつも 6時に 起こされる。
 - ③ 女の 人に 道を 聞かれました。
- 受身の形 24ページ

With the speaker or somebody emotionally close to the speaker as subject, this passive verb form expresses the state of being subject to the actions or behavior of another person. When the subject is *わたし*, this is usually omitted. 話者または心理的に話者に近い人を主語にして、ほかの人の行為の影響を受けることを表す。主語が「わたし」のときは、ふつう省略する。

2 ～(ら)れます - 受身2 Passive 2

- ① (わたしは) 電車の 中で 足を ふまれました。
- ② 弟に ケーキを 食べられて しまいました。
- ③ うちの 前に ごみを すてられて、こまっ ています。
- ④ きのお、どろぼうに はい 入られた。



Used when your person or belongings are affected by the action or behavior of another person (① ②). It is also used to express being affected by the behavior of a person, not necessarily directly, or by an event (③ ④). In both cases, the form is usually used when annoyance is felt. The subject (the speaker or somebody emotionally close to the speaker) is the person affected by the nuisance. When the behavior or action is not annoying, but something to be grateful for, ～てくれる or ～てもらう are used. 体の一部や持ち物が他の人の行為の影響を受けることを表す(①②)。また、(行為を直接受けるわけではないが)人の行為や出来事の影響を受けることを表す(③④)。どちらも主に迷惑だと感じた場合に使う。主語は迷惑を被った人で、話者または心理的に話者に近い人。迷惑なことではなく、ありがたいことの場合は「～てくれる・～てもらう」を使う。

3 ～(ら)れます - 受身3 Passive 3

- ① 来年、夏の オリンピックが 開かれます。
- ② この 本は 世界中で 読まれて いる。
- ③ この えは 1800年に かかれた そうです。

A passive sentence with an object or event as the topic. This form is used only with facts, without reference to the emotions of the speaker. 物が主語になる受身文。話者の感情ではなく、事実だけを述べる言い方。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^かください。

- 1 今週は ^{こんしゅう}部長に ^{ぶちょう}仕事を ^{しごと}たくさん _____ ました。(たのむ)
- 2 わたしは よく ^{ちち}父に _____ ます。(しかる)
- 3 ^{はは}母に ^{まんが}まんがを ^{ぜんぶ}ぜんぶ _____ ました。(すてる)
- 4 ^{とも}友だちに ^{なまえ}名前を _____ て、かなしかった。(まちがえる)
- 5 おふろに ^{はい}入って ^{いる}いる ^{とき}とき、^{とも}友だちに _____ て、こまりました。(くる)
- 6 ^{さいご}さいごに ^{てん}てんを _____ て、まけて ^{しまいました}しまいました。(とる)
- 7 この ^{うた}歌は ^{せかいじゅう}世界中の ^{ひと}人に _____ て ^{います}います。(知る)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 きこの ^{よる}夜の、() なかれて、ねられませんでした。

a ^こ 子どもが	b ^こ 子どもに	c ^こ 子どもを
---------------------	---------------------	---------------------
- 2 わたしは (①) ^{あたら}新しい (②) ^{こわ}こわされて ^{しまいました}しまいました。

① a ^{おとうと} 弟が	b ^{おとうと} 弟に	c ^{おとうと} 弟を
② a ゲームが	b ゲームに	c ゲームを
- 3 わたしは ^{かぞく}家族に「みっちゃん」と () います。

a よんで	b よばれて	c よべて
-------	--------	-------
- 4 ^{とも}友だちに ^{てがみ}手紙を ()、^だ出しました。

a ^か 書いて	b ^か 書けて	c ^か 書かれて
--------------------	--------------------	---------------------
- 5 ^{みせ}店の ^{ひと}人に ^{おねが}おねがいで、^{みんな}みんなの ^{しゃしん}写真を ()。

a ^と とって ^く くれました	b ^と とって ^も もらいました	c ^と とられました
---------------------------------------	--	-----------------------
- 6 ^{えいがかん}映画館で、^{せが}せが ^{たか}高い ^{ひと}人に ^{まえ}前の ^{せき}せきに ()、こまりました。

a ^す すわって	b ^す すわって ^も もらって	c ^す すわられて
---------------------	---------------------------------------	----------------------
- 7 トム「いい スカーフだね。」
 サラ「ありがとう。友だちが ^{たんじょうび}誕生日に () の。」

a ^{おく} 送って ^く くれた	b ^{おく} 送られた	c ^{おく} 送った
--------------------------------------	----------------------	---------------------

1 ～(さ) せます

- ① 店長「今日、店員を一人 やめさせたよ。ちこくが 多いのでね。」
 ② 兄「弟に へやの そうじを させました。」
 ③ けんは 犬を じゆうに あそばせます。
 ④ この ノート、コピーさせて くれませんか。
 ⑤ うそを ついて、父を おこらせて しまいました。
 ⑥ 妹を なかせては いけないよ。
 →使役の形 26ページ

Used to mean somebody to behave in a certain way (① ②), to give permission or a favor (③ ④) and to evoke an emotion (⑤ ⑥). The particle for expressing the agent of the action or behavior is を as a rule when the verb is intransitive (① ③ ⑤ ⑥), and に when the verb is transitive (②).

ほかの人にある行為を強制する(①②)、ある行為を容認する(③④)、ある感情を誘発する(⑤⑥)ことを表す。行為をする人を表す助詞は、原則的に自動詞の場合は「を」(①③⑤⑥)、他動詞の場合は「に」を使う(②)。

2 ～さ(せら) れます

- ① 店員「今日、アルバイトを やめさせられました。」
 ② 弟「兄に へやの そうじを させられました。」
 ③ けんには よく びっくりさせられます。
 ④ 子どもが おそくまで 帰って こなくて、しんぱいさせられました。
 →使役受身の形 28ページ

Used to express the idea of reluctantly being forced to do something that has to be done (① ②) or when some person is the cause of an emotion (③ ④). The subject is the speaker or somebody emotionally close to the speaker. In cases where it is not a matter of compulsory, but hoped-for, behavior, ～させてくれる or ～させてもらう is used.

ある人に強制されてしかたなくある行為をする(①②)、ある人が原因でそういう感情が起きる(③④)ことを表す。主語は話者、または心理的に話者に近い人。強制された行為ではなく、望んだ行為の場合は「～させてくれる・～させてもらう」を使う。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^{ください}ください。

- 1 店長は ^{てんちょう}店員たちに ^{あいさつ}あいさつの ^{ことば}言葉を _____ ます。(おぼえる)
- 2 ぼくは ^{いぬ}犬に ^{ボール}ボールを ^{とりに}とりに _____ ました。(行く)
- 3 トムさんは ^{おもしろい}おもしろい ^{こと}ことを ^い言って、^{サラさん}サラさんを _____ ます。(わらう)
- 4 おいしそうですね。少し _____ て ^たくれませんか。(食べる)
- 5 いい ^{しごと}仕事を ^み見つけて、^{りょうしん}両親を _____ たいです。(よろこぶ)
- 6 先週は ^{レポート}レポートを ^{3つも}3つも _____ て、^{たいへん}たいへんでした。(書く)
- 7 わたしは ^{しゃちょう}社長に ^{にちようび}日曜日 ^{かいしゃ}も ^{かいしゃ}会社へ _____ ました。(来る)

れんしゅう2 いちばん ^{いい}いい ^{もの}ものを ^{えらんで}えらんで ^{ください}ください。

- 1 ^{こども}子どもに ^{たくさん}たくさん ^{やさい}やさいを () ましょう。
 - a ^た食べられ
 - b ^た食べさせ
 - c ^た食べさせられ
- 2 ^{えき}駅の ^{ひと}人に「ここで ^{たばこ}たばこを ^{すわ}すわ ^{ないで}ないで ^{ください}ください」と ()。
 - a ^{ちゅうい}注意されました
 - b ^{ちゅうい}注意させました
 - c ^{ちゅうい}注意させられました
- 3 ぼくは ^{たの}楽しく ^{あそんで}あそんで ^{いたのに}いたのに、^{お母さん}お母さんに ^{てつだ}手伝いを ()。
 - a ^たされました
 - b ^たさせました
 - c ^たさせられました
- 4 ^{こうちようせんせい}校長先生は () ^{いけん}意見を ^い言わせて ^{くれ}くれ ^{ませ}ませんでした。
 - a ^{ぼく}ぼくたちに
 - b ^{ぼく}ぼくたちが
 - c ^{ぼく}ぼくたちを
- 5 ^{うちの}うちの ^{お母さん}お母さんは、^{いつも}いつも ^{じゆうに}じゆうに ^{まんが}まんがを () ので、^{うれ}うれしいです。
 - a ^よ読まれる
 - b ^よ読ませられる
 - c ^よ読ませて ^{くれる}くれる
- 6 ^{きのう}きのうは ^{いちにち}一日中 ^{しゃちょう}社長に ^{おも}重い ^{かばん}かばんを ()、^{つか}つかれた。
 - a ^も持たれて
 - b ^も持たせて
 - c ^も持たされて
- 7 この ^{しごと}仕事、^{わたし}わたしに () ^{くれ}くれ ^{ませ}ませんか。
 - a ^ややって
 - b ^ややらせて
 - c ^ややらされて
- 8 ^{しょうがっこう}小学校の ^{とき}とき、^{せんせい}先生に ^す好きな ^ええを ()、^ととても ^{たの}楽しかったです。
 - a ^かかかせて ^{もら}もらって
 - b ^かかかれて
 - c ^かかいて

もんだい か か
まとめ問題(1課～25課)

もんだい1 ()に 何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

1 来年、この 町で サッカーの 大きい 試合が 開かれる () になりました。
 1 のに 2 ことに 3 ときに 4 ように

2 A「この パソコン、使わないなら、けしても いいですか。」
 B「あ、すぐ 使うので、() ください。」
 1 つけて みて 2 つけて あって
 3 つけて しまって 4 つけて おいて

3 トム「この ざっしに 書いて ある 店、おいしそうだね。」
 サラ「あ、ここ、よさそうだったから、先週 友だちと () んだ。」
 1 行って みた 2 行って くれた
 3 行かれた 4 行かせた

4 A「来月の ひこうきの チケットは もう とって ありますか。」
 B「いいえ、まだです。これから、()。」
 1 よやくして あります 2 よやくして くれます
 3 よやくして おきます 4 よやくして います

5 急に だれかに 名前を () びっくりした。
 1 よんで 2 もらって 3 よばせて 4 よばれて

6 子どもの ころ、兄は よく 友だちを ()。
 1 なきました 2 なかせました 3 なかれました 4 なかさされました

もんだい2 ★ に 入る ものは どれですか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

1 サラ「トム、体の ために もっと 運動しないと。」
 トム「じゃ、これから バスを _____ ★ _____ するよ。」
 1 歩く 2 やめて 3 駅まで 4 ことに



2 わすれないように _____ ★ _____ しまいました。
 1 メモを 2 書いて 3 なくして 4 おいた

3 つくえの ^{うえ}上に _____ ★ _____ かざって あります。
 1 トムさんが 2 写真が ^{しゃしん} 3 くれた 4 とって

もんだい3 [1] から [4] に 何を ^{なに} 入れますか。文章の ^{ぶんしゅう}意味を ^{いみ} 考えて 1・2・
 3・4から いちばん ^{いい} ものを ^{ひとつ} 一つ えらんで ください。

9月1日 ^{がつついたち}今日は ^{きょう}ちょっと たいへんでした。おくれないで アルバイトに
 行く つもりでしたが、電車の ^{でんしゃ}中に ^{なか}カメラを わすれて しまいました。それで、
 駅員 ^{えきいん}に ^{もの}わすれ物を ^{した} ことを ^{はな}話しました。駅員に「どんな カメラですか。」
 と [1]。わたしは「赤い ^{あか}カメラです。黒い ^{くろ}ケースに ^{はい}入っている [2]
 です。」と ^{こた}答えました。その後、駅員は ^{ほかの}ほかの ^{えき}駅に ^{でんわ}電話を ^{かけ}かけました。そして、
 ほかの ^{えき}駅に ^{カメラ}カメラがある ^{こと}ことが ^{わかり}わかりました。親切な ^{しんせつ}人が ^{ひと}カメラを
 [3] のです。わたしは ^{その}その ^{えき}駅まで ^{とりに}とりに ^い行かなければ ^{なり}なりません、
 アルバイトが ^{あつた}あったので、あした ^{とりに}とりに [4]。アルバイトに ^{おくれ}おくれて
 少し ^{すこ}しかられました、カメラが ^み見つかって ^{ほんとう}ほんとうに ^よよかったです。

- [1] 1 聞きました 2 聞かれました 3 聞かせました 4 聞かされました
 [2] 1 そう 2 よう 3 らしい 4 はず
 [3] 1 ひろって くれた 2 ひろって あげた
 3 ひろって もらった 4 ひろわれた
 [4] 1 行くと ^{おも}思います 2 行くように ^いなりました
 3 行く ^いことに ^ししました 4 行く ^いことに ^{なり}ました

じつりょくようせいへん
実力養成編

だい ぶ ぶんぽうけいしき せいり
第2部 文法形式の整理

Skills Development Part 2 : Ensuring correct use of grammar forms

1 課 で・に

1 「で」の使い方

- A① ろうかで えを かきました。
 ② 近所で 火事が ありました。



☛ Used to indicate where an action or event occurs (①) or something happens (②).
 行為・行事が行われる場所(①)・出来事が起こる場所(②)を表す。

- B① 毎日 自転車で 会社に行きます。
 ② 紙で にんぎょうを 作りました。

☛ Expresses method or means (①) or material used (②). 手段(①)・材料(②)を表す。

- C① 日本で いちばん 高い 山は 富士山です。

☛ Expresses scope within which a comparative or other statement is made. 範囲を表す。

- D① 父は 今 仕事で いそがしいです。
 ② かぜで 学校へ 行けませんでした。

☛ Expresses cause or reason. 原因・理由を表す。

→第1部9課3

2 「に」の使い方

- A① あそこに 池が あるでしょう? あの 池に 魚が たくさん いますよ。
 ② にわに いろいろな 花が さいて いますね。

☛ Expresses location of inanimate and animate objects (①) and place where something manifests itself (②).
 物や生物が存在する場所(①)・状態が表れている場所(②)を表す。



- B① ろうかに えを かきました。
 ② 毎朝 バスに 乗ります。

☛ Indicates the location the subject moves the object (of the action) to (①), or indicates the location the subject moves to (②).
 動作の対象の到着点(①)・動作の主体の到着点(②)を表す。

- C① あした この 本を 山中さんに かえ返します。
 ② その 写真、ちょっと わたしに み見せてよ。

☛ Refers to the receiving party, or person or object affected by an action. 動作が及ぶ対象を表す。

- D① じゅうぎょうは 9時に 始まります。

☛ Expresses a time-point. 時点を表す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中に「で」か「に」を ^か書いて ください。

- 1 子どもの ^{へや}へや() ^{おお}大きい ^{まど}まどを ^{つく}作りました。へやが ^{あか}明るく なりました。
- 2 子どもの ^{へや}へや() ^{いっしょ}いっしょに ^{かみ}紙の ^{ひこうき}ひこうきを ^{つく}作りました。
- 3 じこ() ^{でんしゃ}電車が ^と止まって います。
- 4 ^{とうきョうえき}東京駅(①) ^{ち かとつ}地下鉄(②) ^のの ^{りかえ}りかえます。
- 5 ^{かぜ}風(①) ^{そと}外の ^{せんたくもの}せんたく物が ^{とび}とびそうです。中(②) ^い入れて ください。
- 6 あした ^{ホール}ホール(①) ^{お茶の かい}お茶の ^{かい}会が ^ああります。3時(②) ^{ホール}ホール(③) ^{あつ}集まって ください。
- 7 ^{むこう}むこう(①) ^{たが}高い ^{やま}山が ^み見えるでしょう? 今日 ^{きょう}は ^{あの}あの ^{やま}山(②) ^{のぼり}のぼります。
- 8 ^{こちら}こちらの ^{へや}へや(①)、この ^{いす}いす(②) ^{すわ}すわって ^{すこ}少し ^{やす}休んで ください。
- 9 ^{とも}友だちの ^{いえ}家(①) ^{にもつ}にもつを ^{おく}送ったけど、そこ(②) ^はは ^{もう}もう ^{とも}友だちは ^す休んで ^いいないようだった。
- 10 この ^{かみ}紙(①) ^{くろ}黒い ^{ペン}ペン(②) ^{なまえ}名前を ^か書いて ください。

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 こうえんで (a ^{いけ}池が b ^{コンサート}コンサートが) ^ああります。
- 2 ここに (a ^{にもつ}にもつを ^おおいて b ^{りょうり}料理を ^{つく}作って) ください。
- 3 ^{たいふう}台風で (a ^{はし}はしが ^{こわれ}こわれました b ^{はし}はしを ^{わたり}わたりました)。
- 4 ^{としょかん}図書館に ^{ほん}本を (a ^{かえ}かえします b ^{さが}さがします)。
- 5 この ^{ホテル}ホテルに (a ^{いちばん}いちばん ^{いい}いい ^{へや}へやは ^{どこ}どこですか b ^{とても}とても ^{いい}いい ^{へや}へやが ^ああります)。
- 6 ^{えき}駅の ^{まえ}前に (a ^{はなや}花屋が ^{でき}できました b ^{はな}花を ^か買いました)。
- 7 いつも (a ^{8じかん}8時間に b ^{8じ}8時に) ^ねねます。
- 8 ^{どうぶつえん}動物園に ^{いろいろ}いろいろな (a ^{どうぶつ}動物が ^{いま}います b ^{どうぶつ}動物を ^み見ましょう)。
- 9 この ^{みかん}みかで (a ^{むし}むしが ^た食べました b ^{ジュース}ジュースを ^{つく}作しましょう)。
- 10 ^{せかい}世界で (a ^{いろいろ}いろいろな ^{くに}国が ^ああります b ^{いちばん}いちばん ^{ひろ}広い ^{くに}国は ^{どこ}どこですか)。

1 「を」の使い方

A① いい くつを 買いました。

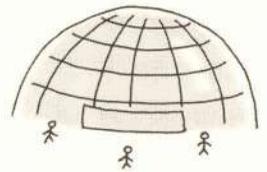
☛ Refers to the object or target of an action or behavior. 動作の対象を表す。

B① あの はしを わたります。② 父は 毎日 こうえんを さんばします。

☛ Expresses place where passage or movement occurs. 通過・移動する場所を表す。

C① 京都駅で 電車を おりました。② わたしは 10年前に 国を 出て、日本に 来ました。

☛ Expresses place left behind, or point of departure. 離れる場所・起点を表す。

D① あの 建物は まるい 形を して いますね。② はなちゃん、どうしたの? 赤い 顔を して いるね。☛ The form ～をしています expresses the shape or state of a person or thing.
「～をしています」の形で、物や人の形状を表す。

2 「と」の使い方

A① うちには 犬と ねこと 鳥が います。

☛ Used to link items in a list or sequence. 並べるものを表す。

B① 夏休みに 母と 富士山に のぼります。② 会社の 人たちと おさけを 飲みに 行きました。

☛ Used to refer to the partner when something is undertaken together with another person. 行為と一緒にする相手を表す。

C① 弟は よく 友だちと けんかします。② 母は 父と くらべて 明るいです。③ わたしは サラさんと 同じ 年です。☛ Refers to a counterpart or rival (①) or expresses a standard for comparison (②③).
対する相手(①)・比べる基準(②③)を表す。

D① 彼女は 「さようなら」と 言いました。

☛ Comes after proper nouns, as well as utterances and thoughts.
名前や発言・考えなどの内容を表す。

→第1部17課



れんしゅう1 ()の ^{なか}中に「を」か「と」を ^か書いて ください。

- 1 サラ「あれ、マリさん、どうして ^{ここ}ここに ^いいるの？」
マリ「リサさん(①) ^ま待って ^いいるの。彼女(②) ^{えい}映画を ^み見に ^い行くの。」
- 2 9時に ^{いえ}家() ^で出ました。
- 3 サラの「や」の ^か書き方 ^かは ^かぼくの ^か書き方() ^ちちがうね。
- 4 ^{せんせい}先生「一人で ^{ひと}この ^{きょうしつ}教室(①) ^そそうじしたの？」
^{がくせい}学生「いえ、トムさんや ^{サラ}サラさん(②) ^{いっしょ}いっしょに ^ししました。」
- 5 ^{そら}空() ^ととんで、^{みな}南の ^{くに}国へ ^い行きたい。
- 6 ^{えき}駅で ^{とも}友だち() ^わわかれて ^{いえ}家に ^{かえ}帰りました。
- 7 サラさんは ^めきれいな ^め目() ^しして ^いいます。
- 8 「tuna」は ^{にほんご}日本語で ^{まぐろ}まぐろ() ^い言います。
- 9 ^{プレゼント}プレゼントを ^{くれた}くれた ^{ひと}人に ^{おい}おい() ^い言います。

れんしゅう2 aか bか ^{いい}ほうを ^ええらんで ください。

- 1 2時に ^{とうきょうえき}東京駅を (a ^おりました b ^{しゅっぱつ}出発しました)。
- 2 ^{きのう}きのうは ^{かいしゃ}会社を (a ^{やす}休みました b ^{はたら}働きました)。
- 3 ^{こち}こちらの ^{やまみち}山道を (a ^{やす}休む ^{ところ}所が ^あありますよ b ^{ある}歩きましょう)。
- 4 ^{ろうか}ろうかを (a ^{はし}走らないで ください b ^{あそ}そばないで ください)。
- 5 ^{ぼく}ぼくは ^{マリ}マリさんと (a ^{でんわ}電話を ^かかけます b ^{けっ}っこんします)。
- 6 ^{かいぎしつ}会議室は、7かいで ^{エレベーター}エレベーターを (a ^の乗って b ^おおりて)、^{すぐ}すぐ ^め目の ^{まえ}前ですよ。
- 7 ^{えき}駅で ^{サラ}サラさんと (a ^み見て b ^あ会って)、^{いっしょ}いっしょに ^{こうえん}こうえんへ ^い行きます。
- 8 【^{タクシー}タクシーの中】
^{うんてんしゅ}運転手さん、^{つぎ}つぎの ^{かど}かどを (a ^おります b ^ままがって ください)。
- 9 ^{トム}トムさんは ^{とも}友だちを (a ^{むか}えに b ^{そう}そうだんしに) ^い行きました。
- 10 この ^{かんじ}漢字は ^{なん}何と (a ^よ読みますか b ^{つか}使いますか)。

3 課 も・しか

1 「も」の使い方

- A①あしたは わたしが 料理を 作ります。おかしも 作ります。
②わたしは 海も 山も 好きです。

Expresses addition of something similar or related to something previously mentioned. 同様のものを加える。

- B①うちから 会社まで 2時間も かかります。
②何度も 電話しましたよ。

Emphasizes the high level or number of something, when used with a quantifier or なん + counter suffix. 数量詞や「何+助数詞」と一緒に使い、多いことを強調する。

- C①セーターを 1まいも 持って いません。
②日本人の 友だちは まだ 一人も いません。

In a negative statement using the pattern 1 + counter suffix, emphasizes the complete absence of something. 否定文の中で「1+助数詞」と一緒に使い、ゼロであることを強調する。

- D①だれも 来ませんでしたよ。
②きのうは どこへも 行きませんでした。

Used together with interrogative (+particle), emphasizes the negative nature of a statement. 疑問詞(+助詞)と一緒に使い、否定文であることを強調する。

- E①この 子は もう 漢字も 読めます。
②この 言葉は いちばん 新しい じしょにも ない。

By using an extreme example, suggests that something else is a matter of course. 極端な例を出して、それ以下(以上)は当然であることを暗示する。

2 「しか」の使い方

- A①うちから 会社まで 20分しか かかりません。
②100てんの 人は 2人しか いませんでした。

Used together with a quantifier in a negative statement, emphasizes the paucity or limited nature of something. 否定文の中で数量詞と一緒に使い、少なさを強調する。

- B①この 村に 外国人は わたししか いません。
②この 話は まだ 母にしか 話して いません。

Limits something in a negative statement (equivalent to *only* in English), affirming the limitation and excluding other possibilities. 否定文の中であるものだけを限定して肯定し、他を否定する。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中に「も」か「しか」を ^か書いてください。どちらも必要では ^{ひつよう}ない ^{ばあい}場合は「×」を ^い入れてください。

Please put も or しか in the () as you think necessary. If you think neither one applies, put an x in the ().

- このことはだれに() ^い言わないでね。
- きのうは ^{おおあめ}大雨が ^{ふり}ふりました。風() ^{かぜ}強 ^{つよ}かったです。
- A「おさけを 1ぱい() ^の飲みませんか。」
B「いいですね。 ^の飲みましょう。」
- 今日は ^{きよう}朝から ^{あさ}何人() ^{なんにん}おきゃくさんが ^き来て、いそがしかったです。
- このデザインの ^かバッグが ^か買える ^{みせ}店は ^{ここ}ここ() ^ありません。
- すみません。500円() ^{えん}貸 ^かして ^{くれ}ませんか。
- こんな ^{もの}おいしい ^{もの}物は ^{どこ}どこに() ^ありませんね。
- ぼくは ^{ネクタイ}ネクタイを ^{この}この ^{1本}1本() ^も持 ^もって ^いないんだよ。
- ^{やす}安 ^{やす}かったので、パンを ^{いくつ}いくつ() ^か買 ^かいました。
- いつか ^{いちど}一度() ^{ふね}ふねで ^{せかいりょこう}世界旅行 ^ししたいです。

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- へえ、1か月も (a ^{りょこう}旅行したんですか b ^{りょこう}旅行しなかったんですか)。
- 今、何も (a ^た食べたいです b ^た食べたくないです)。
- 試験の ^ひ日まで ^{じかん}時間が ^{すこ}少ししか (a ^{ある}あるから b ^{ない}ないから)、がんばろう。
- 5時間(a ^もも ^{ある}歩いたから b ^{しか}しか ^{ある}歩かなかったから)、つかれました。
- こまりましたね。いすが 12(a ^もも ^あありますね b ^{しか}しか ^ありませんね)。
おきゃくさんは 15人 ^{にん}来 ^きますよ。
- A「わたしは ^{なんねん}何年も ^{この}この ^{まち}町に ^す住 ^すんで ^います。」
B「そうですか。じゃ、^{まち}町の ^{こと}ことを (a ^{もう}もう ^{よく}よく ^し知 ^しって ^いるでしょう b ^{まだ}まだ ^{よく}よく ^し知 ^しらないでしょう)?」
- だれも わたしの ^{しごと}仕事を (a ^{てつだ}手伝って ^{くれ}ました b ^{てつだ}手伝って ^{くれ}ません ^でした)。

4 課 ^か だけ・でも

1 「だけ」の使い方 ^{つか} ^{かた}

- A①わたしの ^{ほんとう}の ^{とも}友だちは サラだけだ。
②その ^{みかん}を ^{ひとつ}だけ わたしに ^{ください}。
③とうふは ^{日本}にだけ ある ^{食べ物}でしょうか。
④日本で ^雨が ^{多い} ^月は ^{6月}だけでは ^{ない}。9月にも ^{よく} ^雨が ^{ふる}。

☞ Used to express a limitation. ^{げんてい}限定する。

2 「でも」の使い方 ^{つか} ^{かた}

- A①こんな ^{かんたん}な ^{こと}は ^{小学生}でも ^{わかります}。

☞ Using an extreme example or proposing something that is not a matter of course, expresses the idea that something can arise regardless of adverse circumstances. *Even* is the English equivalent.

^{とくだん}極端な例や当然ではない例を出し、その場合であっても成り立つことを示す。

→第1部16課

- B①1分でも ^{なが}長く ^{ねて} ^{いたい}です。
②1円でも ^{やす}安いほうが ^{いい}。
③わたしは ^{すこ}少しでも ^{みんな}の ^{やく}に ^{たち}たい。

☞ Usually expresses the idea of minimal concession when used in conjunction with the “1 + counter suffix” pattern. Roughly corresponds to English *even if it is only* ….

^{おも}主に「1 + 助数詞」と一緒に使い、それでもいいという譲歩を表す。

- C①さあ、あまい ^{もの}物でも ^た食べませんか。
②ここで ^{ざっし}でも ^よ読んで ^ま待って ^{いて} ^{ください}。
③日曜日には ^{はな}見にでも ^い行こうかな。

☞ Mildly suggests an option in the form of a proposal, request or expression of intent, etc.

^{ていあん}提案・^{いらい}依頼・^{いし}意志などの文で、軽く例をあげる。

- D①いつでも ^す好きな ^{とき}に ^き来て ^{ください}。
②この ^{クラブ}には ^{だれ}でも ^{はい}入れます。
③今、^{いま}コーヒーは ^せ世界の ^{どこ}にでも ^{あり}ます。

☞ Used together with an interrogative, expresses the idea of *any* (place, time, way, etc.).

^{ぎもんし}疑問詞と一緒に使い、同類のすべてを含むことを表す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中に「だけ」か「でも」を ^か書いて ください。

- 1 この ^{ふくろ}ふくろには ^{かみ}紙の ^{ごみ}ごみ() ^い入れてね。ほかの ^{ごみ}ごみは ^い入れないでね。
- 2 この ^{まんが}まんがが ^す好きだと ^{こた}答えた ^{ひと}人は ^こ子ども()では ^いなかった。
- 3 ^{うち}うちの ^こ子は ^{だれ}だれと() ^{すぐ}すぐ ^{とも}友だちに ^ななります。
- 4 ^{すみ}すみません。あと ^{ぶん}5分() ^ままって ください。
- 5 ^{ふたり}二人(①)で ^{しず}しずかに ^{おんがく}音楽(②) ^き聞きたいね。
- 6 ^{すぐ}すぐ ^{かえ}帰って ^{くる}よ。ここで ^{ゲーム}ゲーム() ^{して}いて。
- 7 ^ししっかり ^{あい}あいさつしなさいね。3さいの ^こ子ども() ^{でき}できるよ。
- 8 A「^{コー}コーヒーに ^{ミルク}ミルクと ^ささとうを ^い入れますか。」
B「あ、^{ミルク}ミルク() ^い入れて ください。」
- 9 わたしは ^{ピアノ}ピアノ()は ^ずずっと ^{つづ}つづけたいなあ。
- 10 A「^{ちょ}ちょっと ^{パン}パンを ^か買って ^{きて}。」
B「^{パン}パン(①)で ^{いい}いいの? ^{くだ}くだもの(②) ^か買って ^ここようか。」
A「^{そう}そうね。おねがい。」

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 ジョンさんは (a ^{なに}何も b ^{なん}何でも) ^{でき}できて、^{すご}すごいですね。
- 2 この ^{まち}町に ^{えい}映画館は (a ^{ひとつ}一つでも b ^{ひとつ}一つも) ^{あり}ありません。
- 3 ^{つか}つかれましたね。コーヒーでも (a ^の飲みました b ^の飲みましょう)。
- 4 ^{みんな}みんな ^{かえ}帰った。わたしだけ ^{きょうしつ}教室に (a ^ののこって ^{いる}いる b ^ののこって ^{いない}いない)。
- 5 わたしは ^{きれい}きれいな ^た食べ物は ^{あまり}あまり ^{あり}ありませんが、^ななっとうだけは (a ^た食べられます b ^た食べられません)。
- 6 この ^{くに}国は ^{ふゆ}冬でも (a ^{ゆき}ゆきが ^{ふり}ふります b ^{ゆき}ゆきは ^{ふり}ふりません)。
- 7 あの ^{みせ}店は ^{よる}夜の ^じ12時でも (a ^{ひら}開いて ^{いま}いますよ b ^{ひら}開いて ^{いま}いませんよ)。
- 8 ^{ひとり}一人でも ^{おほ}多く わたしの ^{みせ}店に ^か買いに ^き来て (a ^{もら}もらいたいです b ^{もら}もらいたくないです)。

5 課 は・が

1 「は」の使い方

A① ちきゅうは まるいです。

② 鳥は 空を とびます。魚は 水の 中を およぎます。

☛ Used with a topic of a sentence which expresses an unvarying fact. 不変的な事実を言う文の話題を示す。

B① 昼ご飯は おべんとうを 買って 食べます。

② 中川さんとは 来週 会います。

☛ Used here to set apart a topic from other possible options. 他と区別するために取り立てた話題を示す。

C① その DVDは もう 見ましたが、こちらは まだです。

② 夏は 大好きですが、冬は 好きでは ありません。

☛ Used here to contrast or compare a topic with something. 対比するために取り立てた話題を示す。

D① あしたの パーティーに 15人は 来るでしょう。

② ここから 山の 上まで 5時間は かかりますよ。

☛ Used to indicate a minimum of some kind. 最低限度を示す。

2 「が」の使い方

A① あ、めずらしい 鳥が とんで いますよ。

② 何曜日が いちばん いそがしいですか。

③ その 仕事、わたしが やります。

☛ Used to indicate the principal agent in an action, behavior or event (sometimes with an interrogative). が is commonly used when you are commenting on the situation at hand (①) or you wish to rule out other options (②③).

動作・出来事の主体(疑問詞の場合もある)を示す。目の前のことを言うとき(①)や、他のものでないと言いたいとき(②③)によく使われる。

B① サラさんは かみが きれいですね。

② ジョンさんは トラックの 運転が できます。

③ ああ、足が いたい!

④ わたしは じしんが こわいです。

☛ In a statement using the ~は~が... pattern, が expresses the topic part (①) or something you have mastered (ability), perceived (sensory perception) or felt (emotion) (②③④).

「~は~が...」の形の文で、話題(~)の一部分(①)や、能力・感覚・感情の対象(②③④)を示す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中に「は」か「が」を ^か書いてください。

- 1 どの ^{もんだい}問題() ^{むずかしい}ですか。
- 2 1時間() ^{ぶん}60分です。
- 3 A「^み見て ください。さくら(①) ^{たくさん}さいて いますよ。」
B「ええ、さくら(②) ^{ほんとうに}きれいな ^{はな}花ですね。」
- 4 ああ、^のつめたい ビール() ^{のみ}飲みたい。
- 5 A「どれ(①) ^{あなたの}かさですか。」
B「これです。これ(②) ^{もう}10年 ^{ねん}も ^{つか}使っています。」
- 6 リサ「あれ、^{ジョンさん}、^{どうしたんですか}。目(①) ^{あか}赤いですよ。」
ジョン「^{ごみ}(②) ^{はい}入ったようです。」

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 トム「これ、^{はなちゃん}の えです。^{じょうず}上手ですね。」
田中「え! ^{はなちゃん}が (a ^{かいたんですか} b ^{なん}何さいですか。)」
- 2 A「^{きれいな} ^{うみ}海ですね。」
B「ええ、^{うみ}海は (a ^{ひろ}広いですね b ^み見えますね。)」
- 3 A「^{すもう}を ^み見た ことが ^{あります}か。」
B「^{すもう}ですか。テレビでは ^み見た ことが ^{あります}が、^め目の ^{まえ}前では
(a ^み見た ことも ^{あります} b ^み見た ことが ^{ありません})。)」
- 4 森田「^{サラさん}、^{にほんご}日本語が ^{じょうず}上手ですね。」
サラ「^{いえ}、^{まだまだ}ですよ。^{かんじ}漢字が ^{よく} (a ^{れんしゅう}して ^{いる}んです
b ^{おぼえ}られないんです。)」
- 5 A「この ^{スプーン}、^{おみやげ}です。^すどれでも ^{好き}なのを ^{どうぞ}。」
B「へえ、この ^{スプーン}は (a ^{ほしい}です b ^{どこの} ^{くに}国のですか。)」
- 6 トム「^{駅前}に ^{パン}屋が ^{できた}ね。」
サラ「^{そう}。わたしは ^{にほん}日本の ^{パン}が (a ^{とても} ^す好き b ^{あまり} ^た食べない。)」



2 さあ、あちらの _____ ★ _____ 用意しましたから、どうぞ。
 1 テーブル 2 お茶 3 に 4 を

3 A「今年の秋には おいしい 米が たくさん できそうですね。」
 B「はい。少し _____ ★ _____ と 思います。」
 1 いい 2 多く 3 いいのが できると 4 でも

もんだい3 □1□ から □4□ に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて 1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

富士山

トム・ブラウン

先週、学校の 旅行で 富士山に 行きました。今まで 写真や テレビでは 見た ことが ありますが、はじめて ほんとうの 富士山が 見られて、うれしかったです。

むかし、富士山は こわい 山だと 思われて いたようです。山が おこると、□1□ 出ます。ですから、むかしの 人は 山が おこらないように、□2□ 富士山に むかって 手を 合わせて、頭を 下げたのだそうです。

わたしたちは 富士山の いちばん 上まで のぼろうと 思いました。でも、急に 天気が 悪く なって、半分までしか 行けませんでした。富士山の □3□ 見える 朝日は すばらしいそうです。国へ 帰る 前に □4□。

- 1 1 山まで 火は 2 山から 火が 3 山に 火でも 4 山でも 火も
 2 1 遠くまでで 2 遠くからでは 3 遠くまででも 4 遠くからでも
 3 1 上でも 2 上だけ 3 上から 4 上まで
 4 1 一度 見たいです 2 一度も 見ません
 3 一度しか 見ません 4 一度だけ 見ました

6 課 か の・こと

1 「の」の使い方

A ~のです・~んです

- ① 国へ 帰る ことに しました。国で いい 仕事 が 見つかったのです。
- ② きのう、どうして 休んだんですか。
- ③ A「あ、かみを 切ったの？」
B「うん、暑いから 短くしたんだ。」

☛ Used when explaining a situation (①, ③ B), requesting an explanation (②) and affirming something (③ A). The formal expression is ~のです.

事態の説明をするとき (①, ③ B)、説明を求めるとき (②)、確認をするとき (③ A) に使う。「~のです」は正式な硬い言い方。

B ~のは…です

- ① わたしが 日本に 来たのは 去年です。
- ② さがして いるのは 今日 の 新聞では なくて、きのうの 新聞です。
- ③ テストの てんが 悪かったのは あまり 勉強しなかったからだ。→第1部9課

☛ Clarifies or more narrowly specifies a piece of information about former part of のは with latter part of です.

~についての情報を…ではっきり示す。

C ~のが見える・~のが聞こえる ~のを見る・~のを聞く

- ① 町で トムが 歩いて いるのを 見ました。
- ② となりの へやの ふうふが 話して いるのが 聞こえます。

☛ Expresses something learnt through sensory perception. 感覚でとらえたことを表す。

2 「こと」の使い方

A ~のこと

- ① あの 学校の ことを 何か 知って いますか。
- ② 自分の ことは あまり 話したくない。

☛ Specifies or pinpoints a focus of attention ~. ~についての内容を表す。

B ~ (名詞 Noun) は…ことです

- ① しゅみは 映画を 見る ことと、食べる ことです。
- ② ぼくの 仕事は 犬を さんぽに つれて いく ことです。

☛ Gives more specific information (…こと) about the topic (~は) of the sentence. ~の内容を…で具体的に表す。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中に「の」か「こと」を ^か書いてください。

- 1 朝 ^{あさ}家 ^{いえ}を ^で出る()は 7時半 ^{じはん}ごろです。
- 2 火事 ^{かじ}の ^{げん}いんは ^ひ火 ^を ^けさ ^なか ^った ()です。
- 3 この ^{まち}町の ()を ^しら ^べて ^いま ^す。
- 4 A「うれしそうですね。どうした① ()ですか。」
B「プレゼントを ^もら ^った② ()です。」
- 5 旅行 ^{りょこう}の ^{いちばん}の ^{おも}い ^で出 ^は ^き物 ^を ^きた ()です。
- 6 子 ^こども ^たち ^が ^そと ^で ^あそ ^んで ^いる ()が ^みえ ^ます。
- 7 な ^くし ^た ()は ^あお ^いろ ^い ^かさ ^では ^なく ^て、^くろ ^い ^かさ ^です。
- 8 その ^おかし、^だれ ^に ^もら ^った ()?

れんしゅう2 いちばん ^{いい} ^{もの}を ^えら ^んで ^くだ ^さい。

- 1 トムの ^{いい} ^{ところ}は ()。
a ^うそ ^を ^いわ ^ない ^のです b ^うそ ^を ^いわ ^ない ^こと ^です
c ^うそ ^を ^いい ^ませ ^ん
- 2 リーさんに ()は ^{せんしゅう}先 ^{しゅう}週 ^の ^{きん}よ ^うび ^の日 ^です。
a ^あい ^った ^の b ^あい ^った ^こと c ^あい ^った ^とき
- 3 ^{らいしゅう}来 ^{しゅう}週 ^の ()を ^くわ ^しく ^おし ^て ^くだ ^さい。
a ^しけん ^の b ^しけん ^の ^こと c ^しけん ^の
- 4 さ ^きき () ^じぶ ^んで ^つっ ^た ^さかな ^の魚 ^です。
a ^たべ ^た ^のは b ^たべ ^物 ^は c ^たべ ^た ^こと ^は
- 5 何 ^{なに}か ()は ^あり ^ませ ^んか。ペン ^{でも} えん ^ぴつ ^{でも} ^{いい} ^です。
a ^かき ^く ^の b ^かき ^く ^こと c ^かき ^く ^{もの}
- 6 わ ^たし ^は ^しょう ^{らい} ^{がい}こ ^くで ^しごと ^を ()。
a ^する ^こと ^です b ^したい ^こと ^です c ^したい ^のです
- 7 ^{じょうず}上 ^手に ^{でき}な ^かつ ^た ^のは ^わた ^しの ^{ちゅう}い ^を ()。
a ^きか ^なか ^つ ^た ^から ^です ^よ b ^きか ^き ^ませ ^ん ^で ^し ^た ^ね
c ^きか ^き ^て ^くだ ^さい

「～で…／～ないで…」の使い方

- A①わたしは 朝 6時に 起きて、まず シャワーを あびます。
 ②タクシーが 止まって、ドアが 開いた。
 ③さあ、へやを かたづけて、食事を しよう。

☛ Continuing from ~, ... action or event follows. If the subject of ~ and ... is different, ... cannot be used with a phrase expressing intention or inducement.

～に引き続いて…を行う・…が起こる。～と…の主語が違う場合、…には話者の意向や相手への働きかけを表す文は来ない。

- B①漢字を 紙に 何度も 書いて おぼえます。
 ②ここまで 歩いて 来ました。
 ③ナイフを 使わないで パンを 切ったのですか。

☛ Do ... using the ~ method. ~の方法で…をする。

- C①この 旅館の 人たちは みんな 着物を 着て 働いて いますね。
 ②わたしは コーヒーに さとうを 入れて 飲みますが、妹は 入れないで 飲みます。
 ③トム「これは 何か かけて 食べるんですか。」
 山田「いえ、何も かけないで 食べて ください。」
 ④今日は けいたい電話を 持たないで 出かけました。

☛ Do ... in a state of ~. ~の状態(じょうたい)で…をする。

- D①さあ、みなさん、今日は たくさん 食べて、飲んで、話して ください。
 ②じゅぎょうは 9時に 始まって、3時に 終わります。
 ③兄は そうじを して、ぼくは さらを あらった。
 ④きのうの 会には 男の 人たちは 来ないで、女の 人たちだけ 来た。

☛ Expresses the idea that two things are done or happen in parallel or in contrast.

～と並列的・対比的に…を行う・…が起こる。

- E①電車が 止まって、仕事に おくれました。
 ②旅行に 行けなくて、ごんねんです。

☛ Expresses the idea that something (~) causes something else to happen or be felt (...). The negative form is usually not ないで but なくて(②).

～が原因で…になる。否定の形は「ないで」ではなく、ふつう「なくて」を使う(②)。

→第1部9課3



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、^か書いて ^{ください}ください。

- 1 はじめて おおぜいの ^{ひと}人の ^{まえ}前に _____ ^{スピーチ}スピーチを ^{しました}しました。(立つ)
- 2 あまり よく _____ ^{こた}答えて ^{しまいました}しまいました。(考える)
- 3 お金を _____、^{ボタン}ボタンを ^{おして}おして ^{ください}ください。(入れる)
- 4 うちでは ^{はは}母は ^{あまり}あまり ^{りょうり}料理を _____、^{ちち}父が ^{よく}よく ^{します}します。(する)
- 5 くつを _____ ^{いえ}家の ^{そと}外へ ^で出では ^{いけません}いけませんよ。(はく)
- 6 まどを _____ ^{かぜ}すずしい ^い風を ^{いれましょ}入れましょう。(開ける)
- 7 やさいを ^{こまかく}こまかく _____、この ^{さらに}さらに ^い入れて ^{ください}ください。(切る)
- 8 サラさんが _____、トムさんが ^{ギター}ギターを ^{ひきました}ひきました。(歌う)

れんしゅう2 aか bか ^{いい}ほうを ^{えらんで}えらんで ^{ください}ください。

- 1 病院へ ^い行って、(a ^{くすり}薬を ^{もらいます}もらいます b ^{あたま}頭が ^{いたい}いたいです)。
- 2 雨なのに、^{かさ}かさを (a ^{ささない}ささないで b ^{ささなくて}ささなくて) ^{ある}歩いて ^{います}います。
- 3 ピーと ^{おと}音が (a ^{して}して b ^{した}した)、^{きかい}きかいが ^{とまり}止まりました。
- 4 ^{かね}お金が (a ^{たりない}足りなくて b ^{たりなくて}足りなくて)、^{ほん}本が ^か買えませんでした。
- 5 パソコンを (a ^{つか}使って b ^{つか}使わなくて) ^{レポート}レポートを ^か書きます。
- 6 ^{でんわ}電話で (a ^{はな}話して b ^{はな}話しながら) ^た食べないで ^{ください}ください。
- 7 ^{じてんしゃ}自転車に (a ^の乗って b ^の乗りながら) ^{こうえん}こうえんへ ^い行きます。
- 8 ^{きっさ}きっさに (a ^{はい}入って b ^{はい}入った ^{あと}後で)、^{まど}まどの ^{ちか}近くに ^{すわり}すわりました。
- 9 この ^{ケーキ}ケーキを ^た食べて、(a ^のコーヒーを ^{のみ}飲みます b ^{おいしい}おいしいですよ)。
- 10 A「あ、^{やまだ}山田さんが ^き来ましたよ。」
B「ああ、よかった。さあ、^{やまだ}山田さんが (a ^き来て b ^き来たから)、^{パーティー}パーティーを ^{はじめ}始めましょう。」
- 11 トム「この ^{りょうり}料理、(① a ^{じぶん}自分で ^{かんが}考えて b ^{スーパー}スーパーで ^か買って) ^{つく}作ったの？」
サラ「ううん。この ^{ほん}本を (② a ^み見て b ^み見るから) ^{つく}作ったよ。」
- 12 今 ^こ子どもたちは ^お起きて ^{いて}いて、^{りょうしん}両親は (a ^{ねて}ねて ^{いない}いない b ^{ねて}ねて ^{いる}いる)。



れんしゅう1 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 テーブルの ^{うえ}上に さらを (a ならびましょう b ならべましょう)。
- 2 時計が (a ^と止まって b ^と止めて) いて、時間^{じかん}が わかりません。
- 3 この ^{まち}町は 10年前^{ねんまえ}と だいぶ (a かえた b かわった)。
- 4 とても ^{あつ}暑い ^ひ日が 1週間以上^{しゅうかん いじょう} (a つづいて b つづけて) います。
- 5 質問^{しつもん}がある ^{ひと}人は ^て手を (a あげて b あがって) ください。
- 6 たくさん ^か買物^{もの}したので、お金^{かね}が (a なくしました b なくなりました)。
- 7 来週^{らいしゅう}から ^{あた}新しい ^{はじ}ドラマが (a ^{はじ}始める b ^{はじ}始まる)。
- 8 よく ^{やす}休んで、早く ^{はや}かぜを (a なおして b なおって) ください。
- 9 この ^き木は ^{たいふう}台風で (a おって b おれて) しまいました。
- 10 大学^{だいがく}に (a ^い入れたい b ^い入りたい) ^{ひと}人は、入学試験^{にゅうがくしけん}を うけます。

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで、^{ただ}正しい ^{かたち}形に して、^か書いて ください。

しめる しまる きえる けす ^だ出す ^で出る

- 1 さいふの ^{くち}口を よく ① _____ ないと、お金^{かね}が ② _____ て しまいます。
- 2 電気^{でんき}を ① _____ ないで 家^{いえ}を ② _____ て しまいました。

おとす おちる こわれる こわす なおす なおる

- 3 じしんで たなの ^{うへ}上から ^{もの}物が ① _____ て、② _____ ました。
- 4 子どもが この おもちゃを ① _____ て しまいました。② _____ て くれませんか。

つづける つづく ^{はじ}始まる ^{はじ}始める ^お起きる ^お起こす

- 5 サッカーの れんしゅうが ^{あさ}朝 7時に ① _____ から、けんは ^{はや}早く ② _____ て、運動場^{うんどうじょう}へ ^い行きます。
- 6 去年^{きょねん} ジョギングを ① _____ て、今^{いま}も ② _____ て います。

1 「～ています」の使い方

A①今、雨が ふって います。

②じんの とき、お風呂に 入って いました。

③毎年 外国旅行を して います。

Indicates that an action or behavior happens on an ongoing basis. Used not only for temporary events (① ②), but also for things that occur repeatedly over a long period (③).

動作が継続して進行していることを表す。一時的なこと(①②)だけでなく、長い期間繰り返していること(③)にも使う。

B①まどが しまって います。

②ジョンさんは めがねを かけて います。

③姉は けっこんして いて、子どもが 二人 います。

④父は 今 出かけて います。

⑤わたしは けん君は 知って いますが、妹さんは 知りません。

Expresses the fact that the results of a situation, action or change are still being left.

ある出来事・動き・変化の結果が残っている状態を表す。

C①まだ 昼ご飯を 食べて いません。

②仕事 が 終わって いないので、帰れません。

③はなちゃんは まだ 小学校に 入って いません。

Used in negative statements to indicate that something that should have been realized remains in an incomplete state, or that should have happened has not.

否定の文で使い、実現するべきことが未完了の状態であることを表す。

2 「～てあります」の使い方

①あ、花 が きれいに かざって ありますね。

②もう ホテルを よやくして あります。

③へやは そうじして ありますか。

④テストに 名前が 書いて ありませんでした。

Expresses the state of achievement of some action with a specific purpose. It is added to transitive verbs.

ある目的を持って何かをした結果の状態を表す。他動詞につく。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いてください。

- 1 けんは ^{いま}今、^{ほん}本を _____ ^よいます。(読む)
- 2 ^{あに}兄は ^{ちゅうごく}中国へ _____ ^いきます。(行く)
- 3 ^{ちち}父は ^{こうこう}高校で ^{えいご}英語を _____ ^{おし}います。(教える)
- 4 まだ ^{かぜ}かぜの ^{くすり}薬を _____ ^のいません。(飲む)
- 5 ^{とも}友だちが ^く来るので、^{ケーキ}ケーキが _____ ^かあります。(買う)
- 6 カメラは ^{かばん}かばんの ^{なか}中に _____ ^いあります。(入れる)

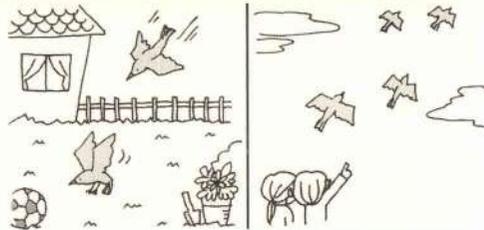
れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 1 あれ、^{でんき}電気が ()。だれが ^いいるのでしょうか。
a つきますよ b つけて ^いますよ c ついて ^いますよ
- 2 今日 ^{きょう}は ^{そら}空に ^{たくさん}たくさん ^{ほしが}ほしが ()。
a ^で出て ^いるね b ^だ出して ^あるね c ^だ出して ^いるね
- 3 今日 ^{きょう}は ^{けいたい}けいたい電話を ()ので、^{ジョン}ジョンさんの ^{でんわばんごう}電話番号が ^わかりません。
a ^も持たない b ^も持って ^いない c ^も持たなかった
- 4 さあ、もう ^{すぐ}すぐ ^{パーティー}パーティーが ()。へやに ^{はい}入りましょう。
a ^{はじ}始まりますよ b ^{はじ}始まって ^いますよ c ^{はじ}始めて ^ありますよ
- 5 ^{ジョン}ジョンさんは ^{もう}もう ^{かえ}帰りましたか。あれ、^{かさ}かさを ()。
a ^わすれますね b ^わすれて ^いますね c ^わすれて ^ありますね
- 6 ^{コップ}コップは ^{ぜんぶ}ぜんぶ ()ので、もう ^{きれい}きれいです。
a ^あらう b ^あらって ^いる c ^あらって ^ある
- 7 もう ^{10時}10時なのに、^{トム}トムさんは ^{まだ}まだ ()。
a ^き来て ^いません b ^き来て ^しまいません c ^き来ませんでした
- 8 A「この ^{はな}花の ^{なまえ}名前、^し知って ^いる？」
B「ううん、()。」
a ^し知らない b ^し知って ^いない c ^し知らなかった

10 課

～てきます・～ていきます

- A ① 毎朝、うちの にわに 鳥が とんで きます。
 ② 兄が へやに 入って きました。
 ③ 鳥が 南の ほうへ とんで いました。
 ④ 兄が へやを 出て きました。



☛ ～てきます indicates the movement of things or people toward the speaker (①②). ～ていきます indicates movement by things or people away from the speaker (③④). They are added to verbs expressing motion.

「～てきます」は、物や人が話者に近づく移動を表す(①②)。「～ていきます」は、物や人が話者から離れる移動を表す(③④)。移動を表す動詞につく。

- B ① この ごみを すてて きて ください。
 ② 銀行で お金を はらって きました。
 ③ 会社に コーヒーを 買って いきます。
 ④ とちゅうで ゆうびんきょくに よって いきます。

☛ ～てきます expresses the idea of return to a place after an action is carried out at a different place (①②). ～ていきます expresses the idea of going to a different place after carrying out an action (③④).

「～てきます」は、他の場所である行為をした後、今いる場所に戻ることを表す(①②)。「～ていきます」は、ある行為の後、今いる場所と違う場所に行くことを表す(③④)。

- C ① さいきん 動物病院が ふえて きました。
 ② 子どもの ころから ピアノを 習って きました。
 ③ この 町は だんだん かわって いくでしょう。
 ④ これからも 日本語を 勉強して いきたいです

☛ ～てきます expresses the idea that something has continued to change up to the present (①), or that a state has continued without change (②). ～ていきます expresses the idea that a state of change will continue (③), or that the same circumstances will continue to prevail (④).

「～てきます」は、今まで変化が続いたこと(①)・同じ状態が続いたこと(②)を表す。「～ていきます」は、これから変化が続くこと(③)・同じ状態が続くこと(④)を表す。

- D ① おなかが いたく なって きました。
 ② あ、雨が ふって きたよ。

☛ Indicates the beginning of a change. When used with this meaning, there is no corresponding ～ていく form. 変化の始まりを表す。この意味の場合、対応する「～ていく」の形はない。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いて ^{ください}ください。

- ねこが _____ いきました。(にげる)
- ちょっと ^て手を _____ きます。(あらう)
- このごろ ^{ひる}昼の ^{じかん}時間が ^{なが}長く _____ きました。(なる)
- ^{はは}母に ^{かね}お金を ^{おく}送る ^{まいにち}ために、毎日 ^{まじめ}まじめに _____ きました。(働く)
- この ^{てがみ}手紙を ^{ポスト}ポストに _____ 行ってね。(入れる)
- ^{まえ}前の ^{えき}駅で ^{ひと}人が ^{たくさん}たくさん _____ いった。(おりる)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- ^{そと}外で ^{おと}音が したね。ちょっと ()。
 a ^み見に ^{くる}来るよ b ^み見て ^{いく}いくよ c ^み見て ^{くる}くるよ
- ここから ^{がっこう}学校まで ^{まいあさ}毎朝 ()。
 a ^{はし}走って ^{きます}きます b ^{はし}走って ^{いきます}いきます c ^{はし}走ってから ^{きます}きます
- さいきん、^{しごと}仕事 ^{だんだん}が ^{たいへん}だんだん ^{いへん}たいへんに ()。
 a ^ななって ^{きます}きます b ^ななって ^{きました}きました c ^ななって ^{いきました}いきました
- ^{ねんまえ}3年前から ^{ずっと}ずっと この ^{みせ}店で ^{しごと}仕事を ()。
 a ^しして ^{きます}きます b ^しして ^{きました}きました c ^しして ^{いきました}いきました
- この ^{ドラマ}ドラマは ^{これから}これから ^{おもしろく}おもしろく ^ななって ()。
 a ^{きた}きたでしょう b ^{いった}いったでしょう c ^{いく}いくでしょう
- ^{なが}長い ^{じかん}時間 ^{パソコン}パソコンを ^{つか}使って ^{いた}いたので、^め目が ()。
 a ^{つか}つかれて ^{きました}きました b ^{つか}つかれて ^{いきます}いきます c ^{つか}つかれます
- となりの ^{いえ}家に ^{にぎやかな}にぎやかな ^{かぞく}家族 ^が ()。
 a ^{ひっこ}ひっこして ^{きました}きました b ^{ひっこ}ひっこして ^{いきました}いきました c ^{ひっこ}ひっこしました
- ^{にちようび}日曜日に ^{とも}友だち ^が ^{うち}うちに ()。
 a ^{あそ}あそんで ^{きた}きた b ^{あそ}あそんで ^{いった}いった c ^{あそ}あそびに ^{きた}きた

もんだい か か
まとめ問題 (1課～10課)

もんだい1 ()に何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

1 A「今、何が いちばん したいですか。」

B「わたしが したいのは、ゆっくり おふろに ()。」

- 1 入ります 2 入りたいです 3 入るのです 4 入る ことです

2 きのう 友だちに ()、食事を しました。

- 1 会って 2 会いながら 3 会ったまま 4 会うと

3 わたしが 病気の とき、ジョンさんが くすりを ()。

- 1 買って きて くれました 2 買って 行って くれました
 3 買って きて もらいました 4 買って 行って もらいました

4 サラ「どうしたの? その さいふ。」

トム「電車の 中に () んだ。駅の 人に 知らせよう。」

- 1 おちた 2 おちて きた 3 おちて いた 4 おちて いった

5 トム「かぜは どう? ねつは まだ ある?」

サラ「ねつは もう () よ。のどは まだ いたいけど。」

- 1 下げて いる 2 下げて ある
 3 下がって いる 4 下がって ある

6 今日、あなたと 話が できて、()。

- 1 上手です 2 よかったです
 3 うちへ 帰りました 4 いいですか

もんだい2 ★ に 入る ものは どれですか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

1 ほら、 _____ ★ _____ が 見えますよ。

- 1 の 2 走って いる 3 電車が 4 まどから



- 2 トムさんが _____ ★ _____ 前まえです。
 1 のは 2 30分ぶんぐらい 3 ここに 4 来たきた

- 3 A「あれ、サラさんは？」
 B「さっき 水みずを _____ ★ _____ いきましたよ。」
 1 出でて 2 行いく 3 飲のみに 4 と 言いって

もんだい3 [1] から [4] に 何なにを 入いれますか。文章ぶんしょうの 意い味みを 考かんがえて 1・2・3・4から いちばん いい ものを 一ひとつ えらんで ください。

田中たなかさんへ

いっしょに あしたの 山本やまもとさんの さよならパーティーの じゅんぴを しようと 言いったんですが、おなかが いたく なって きたので、田中たなかさんが 来くるまで

[1] 帰かえります。

料理りょうりは 店みせに たのんで ありますが、お金かねは まだ [2] 。あした、料理りょうりを 持もって きた とき、はらいます。コップは 出だして ありますが、フォークや ナイフを [3] わすれたので、テーブルの 上うえに ならべて おいて ください。それから、あした、山本やまもとさんに あげる カードを [4] ください。パーティーの 前まえに みんなで 書かきましょう。

じゃ、すみませんが、よろしく おねがいします。 トム

- [1] 1 待まって 2 待まちながら 3 待またなくて 4 待またないで
- [2] 1 はらいました 2 はらって いました
- 3 はらって いません 4 はらった ことが ありません
- [3] 1 用よう意いするのが 2 用よう意いするのを
- 3 用よう意いするので 4 用よう意いするのに
- [4] 1 買かって きて 2 買かって いて
- 3 買かって いて 4 買かいに 来きて

1 「こ(これ・この・ここ・こう)」の使い方

- ① これは だれの かばんですか。
- ② A「この 小さい カメラは 日本にほんのですね。」
B「ええ。でも、これは ちょっと 高いですね。」
- ③ ここが いたいんです。
- ④ すしは こう して 作つくります。



Used to indicate things that are close to both the speaker and the person addressed, and which can be seen by both (① ②), or to refer to something close to the speaker (③ ④).

話者わしゃと聞き手きこての両方りやうほうの近くちかにあって、共通きょうつうに見ているもの(①②)、または話者側わしゃがわのもの(③④)を指すときに使う。

2 「そ(それ・その・そこ・そう)」の使い方

- ① サラさん、その ゆびわ、きれいですね。
- ② トイレは そこです。
- ③ きこのう 高校こうこうの 友だちともと 会あいました。その 人も 来週らいしゅうの パーティーに 来きます。
- ④ 「鳥どりよし」ですか。その 店みせは どこに ありますか。

Used when indicating things which are closer to the listener than to the speaker (①), or are located a little way away from the speaker and listener (②), or to things that are known to only one of either the speaker or the listener (③ ④).

話者わしゃよりも聞き手きこてに近いもの(①)、話者わしゃと聞き手きこてから少し離れたところにあるもの(②)、話者わしゃと聞き手きこてのどちらかしか知らないことを指すときに使う(③④)。

3 「あ(あれ・あの・あそこ・ああ)」の使い方

- ① あれが 有名な 東京とうきょうスカイツリーです。
- ② ほら、あの 木きの 上うへに 鳥どりが いますよ。
- ③ きこのう 行いった 店みせは よかったですね。また あそこに 行いきましょう。
- ④ A「林はやしさん、今日けふから たばこを やめると 言いって いましたよ。」
B「あの 人ひとは いつも ああ 言いいます。」

Used to indicate things that are some distance away from both the speaker and the listener, but visible to both (① ②). It is used to refer to things of which both the speaker and listener are aware (③ ④).

話者わしゃと聞き手きこての両方りやうほうから離れていて、共通きょうつうに見ているもの(①②)、話者わしゃと聞き手きこての両方りやうほうが知っていることを指すときに使う(③④)。





れんしゅう1 「こ・そ・あ」の ^{ただ}正しい ^{かたち}形を ^か書いて ください。

- すみません。① こ で たばこを すっても いいですか。
- ① そ ^{ほん}本は ^も持って ^{かえ}帰らないで、② こ ^よ読んで ください。
- 客「あの、① こ シャツの Mサイズは ありますか。」
店員「ああ、② そ ^{てんいん}なら ありますよ。ちょっと ^ま待って ください。」
- あ ^{めがね}めがねを ^{かけて}かけて いる ^{ひと}人は だれですか。
- バスの 客「① あ ^{たか}に ^{高い}高い ビルが ありますね。② こ ^{バス}バスは ③ あ ^{へんまで}へんまで ^{いきますか}いきますか。」
運転手 ^{うんてんしゆ}「ええ、^{いきますよ}いきますよ。」

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 先生「トムさん、① () ^{とけい}時計、^{あた}新しいですね。」
トム「ええ、② ()は ^{たんじうび}誕生日に ^{あに}兄に もらったんです。」
① a これ b それ c その
② a これ b この c それ
- 【レストランで】
A「()の ^{カレー}カレーは ^{おいしい}おいしいですね。」
B「そうですね。来週も ^来来ましょう。」
a この ^{みせ}店 b その ^{みせ}店 c あの ^{みせ}店
- A「先週、^{やまだ}山田さんに ^あ会いましたよ。」
B「山田さん? ① ()は ^{だれ}だれですか。」
A「^{はやし}林さんの ^{とも}友だちですよ。」
B「ああ、② ()ですか。おもしろい ^{ひと}人ですよね。」
① a この ^{ひと}人 b その ^{ひと}人 c あの ^{ひと}人
② a この ^{ひと}人 b その ^{ひと}人 c あの ^{ひと}人
- うちの ^{となり}となりに ^{がいこくじん}外国人が ^す住んで います。()も ^{にほんご}日本語を ^{べんきよう}勉強して います。
a あの ^{ひと}人 b その ^{ひと}人 c あそこの ^{ひと}人

1 ですから・だから

- ①これは ^{ひとつ} 一つ 100円です。ですから、^{みっつ} 三つで 300円です。
 ②もう ^{よる} 夜 8時だ。だから、^{きょうしつ} 教室には ^{だれも} だれも ^{いない} いないと ^{おも} 思う。
 ③ここは ^{ひと} 人が ^{よく} よく ^{とお} 通るんだ。だから、^{もの} ここに ^{おかない} 物を ^{おかない} おかないで。

Expresses a conclusion (fact, judgment or statement of inducement) arising from information in a foregoing statement.
 前の文の帰結(事実・判断・働きかけ)を言う。

2 それで

- ①小さい ^じ 字が ^み 見えなく ^{なりました} になりました。それで、^{あたらしい} 新しい ^か めがねを ^か 買いました。
 ②会社 ^{かいしゃ} が ^{とおい} 遠い。それで、^{まいあさ} 毎朝 ^{はや} 早く ^{いえ} 家 ^で を ^い 出る。

Expresses a conclusion based on factual information in a foregoing statement. 前の文の帰結(事実)を言う。

3 けれど(も)

- ①とても ^{がんばりました} がんばりました。けれども、^{いい} いい ^{てんは} てんは ^{とれませんでした} とれませんでした。
 ②この ^{カメラ} カメラは ^{いい} いい。けれど、^{すこ} 少し ^{おも} 重い。

Used when something contrasts with a foregoing statement, or stands in opposition to it.
 前の文と反すること、対立的なことを言う。

4 それに

- ①バナナは ^{おいしい} おいしいです。それに、^{やす} 安い ^{です} です。
 ②雨 ^{あめ} が ^{ふって} ふって ^{いるし} いるし、それに、^{かぜ} 風 ^{もある} もある。

Expands on or adds to the content of a foregoing statement. 前の言葉や文と同じようなことを付け加えて言う。

5 たとえば

- ①日本の ^{スポーツ} スポーツ、たとえば、^{じゅうどう} じゅうどうを ^や やって ^{みたい} みたいです。
 ②山田 ^{やまだ} さんは ^{いつも} いつも ^{おそく} おそく ^{かえ} 帰る。たとえば、^{きのう} きのうは ^{11時に} 11時に ^{かえ} 帰った。

Expresses an example of something mentioned in a foregoing statement. 前の言葉や文の例を言う。

6 (それ)では・じゃ

- ①トム「^{ぼくは} 兄 ^が います。」 ^{せんせい} 先生「じゃ、^{ふたり} 二人兄弟 ^{です} ですね。」
 ②じゅんびは ^{できましたか} できましたか。それでは、^{はじめ} 始め ^{ましよう} ましよう。
 ③えっ? サラは ^{パーティーに} パーティーに ^来 来 ^{ない} ない? じゃ、^{ぼくも} ぼくも ^{やめ} やめ ^{よう} ようかな。

Introduces a reaction to a foregoing statement (the English equivalent is *in that case*). The reaction can be one of inference, inducement or intent on the part of the speaker.
 前の文の情報を受けて、話者の推論や意向、相手への働きかけなどを言う。



れんしゅう1 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- この 映画は おもしろい。(a だから b けれども)、長すぎる。
- にもつは きのう 送りました。(a ですから b それでは)、今日 着くと 思います。
- A「あ、さいふを わすれて しまいました。」
B「(a それで b じゃ)、少し 貸しましょうか。」
- 頭が いたい。(a たとえば b それに)、ねつも ある。
- 日本語を 使う 仕事を したいです。(a たとえば b それに)、ほんやくの 仕事です。
- わたしは 今日 車で 来ました。(a ですから b それから)、おさけを 飲みません。
- ここに お金を 入れる。(a だから b それから)、ほしい 飲み物の ボタンを おす。
- 少し 太りました。(① a それに b それで)、毎日 ジョギングして います。
(② a それに b それで)、食べ物にも 気をつけて います。
- 今の へやは 少し せまいです。(① a それに b それで)、駅から 遠いです。
(② a それに b それで)、ひっこす ことに しました。

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- きのう おそく ねた。だから、(a ねむい b ねむくない)。
- この 本は わからない 言葉が 多いです。それに、(a やくに 立ちます b 字が 小さいです)。
- はじめて この 料理を 作りました。けれども、(a おいしく できたと 思います b おいしく できませんでした)。
- A「今度の 日曜日は いそがしいんです。」
B「では、(a 月曜日は どうですか b 日曜日は 何を しますか)。」
- この 町には 花が きれいな こうえんが 多い。たとえば、(a わたしは おおもり 大森こうえんへは 行った ことが ない b おおもり 大森こうえんは さくらの こうえんだ)。

1 まだ もう

- ① トム「昼ご飯は もう 食べた？」
サラ「ううん、まだ 食べて いない。」
- ② トム「銀行は まだ 開いて いますか。」
山田「4時だから、もう しまって いますよ。」
- ③ これ、おいしい。もう 一つ 食べても いい？
- ④ スープに もう 少し しおを 入れて ください。

☛ もう indicates a state reached or process completed. まだ indicates a state not yet reached or a process not yet completed. もう is also used with “+ counter suffix” or すこし to mean “a little more” (③④).

「もう」はある状態に達したこと、「まだ」は達していないことを表す。「もう」は「1+助数詞」や「少し」などと一緒に用い、その量をさらに加えることを表すこともある(③④)。

2 なかなか やっと とうとう

- ① バスが なかなか 来ません。
- ② やっと 仕事が 終わりました。
- ③ テレビが とうとう こわれて しまった。

☛ The なかなか〜ない patterns suggests that something will be or is difficult to realize or achieve. The やっと〜た pattern, equivalent to *at last* in English, suggests that something was completed only after a long time and with difficulty. The とうとう〜た、〜なかった pattern, equivalent to *in the end* in English, indicates that something finally happened, or failed to happen, after a long wait.

「なかなか〜ない」は、実現が難しいことを表す。「やっと〜た」は、難しいことや時間がかかることが実現したことを表す。「とうとう〜た/〜なかった」は長い時間の後、最終的に起こった/起こらなかったことを表す。

3 かならず きっと ぜひ

- ① わたしは ご飯の後で、かならず はを みがいて いる。
- ② あしたの 試合は かならず かつぞ!
- ③ 今度の テストでは きっと いい てんが とれるでしょう。
- ④ トム「ぜひ わたしの 国へ あそびに 来て ください。」
山田「ええ、ぜひ 行きたいです。」

☛ かならず means without exception, or express near-conviction, strong determination or inducement. きっと has slightly less conviction than かならず and is used to express intention and inducement but with somewhat less urgency. ぜひ expresses a strong wish or hope.

「かならず」は例外がないこと、確信に近い推量、強い意志や相手への働きかけを表す。「きっと」は「かならず」より少し確実性の弱い推量、少し弱い意志や相手への働きかけを表す。「ぜひ」は強い希望や要望を表す。



れんしゅう1 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 午後 4時ですが、(a もう b まだ) 暗く になりました。
- 2 はなちゃんは (① a もう b まだ) 3さいですが、(② a もう b まだ) かんたんな 漢字が わかります。
- 3 来週の よていは (a もう b まだ) きまって いません。
- 4 この 映画は (a もう b まだ) 1回 見たい。
- 5 かぎを 1時間も さがして、(a やっと b なかなか) 見つけました。
- 6 れんしゅうしても、(a やっと b なかなか) 上手に ならない。
- 7 夏休みは (a やっと b とうとう) 旅行には 行けませんでした。
- 8 生きる ためには、(a きっと b かならず) 水が いらいます。
- 9 サラさんは この ぼうしが (a きっと b ぜひ) 好きだと 思います。
- 10 あ、旅行の 写真ですか。(a ぜひ b きっと) 見たいです。見せて ください。

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 山田さんは もう (a 帰りました b 帰って いません)。
- 2 きノウ 買った 本は まだ (a 読みました b 読んで いません)。
- 3 わたしは まだ (a 家に います b 家を 出ました)。
- 4 今日 は もう (a たくさん b 一人) 友だちが 来ます。
- 5 1年 かかって、セーターが やっと (a できました b できません)。
- 6 地図を 見たけど、店の 場所が なかなか (a わかった b わからなかった)。
- 7 車を とうとう (a 買いたいです b 買いました)。
- 8 この 本は きっと (a おもしろいと 思います b おもしろかったです)。
- 9 あとで かならず (a 電話しますよ b 電話するかも しれませんよ)。
- 10 わたしの 国の 料理です。ぜひ (a 食べませんか b 食べて ください)。

1 ～すぎます

- ①おいしかったので、食べすぎました。
- ②パソコンを 使いすぎて、目が いたいです。
- ③へやが 寒すぎます。エアコンを つけても いいですか。
- ④わたしは しずかすぎる 所では 勉強できません。

🌀 **動**ます・**イ形**い・**ナ形**な +すぎます 例外：いいです→よすぎます (Exception)

☝ Indicates that an action, behavior or state has gone beyond the appropriate extent. It usually has a negative meaning.
適切な程度を超えて～であること・～することを表す。ふつうマイナスの意味に使う。

2 ～にくいです

- ①説明が ふくざつで、わかりにくいです。
- ②地図が 見にくくて、こまりました。
- ③くもりの 日は せんたく物が かわきにくい。
- ④もっと 切れにくい いとは ありませんか。

🌀 **動**ます +にくいです

☝ Indicates that ~ cannot be done simply (① ②) or happen easily (③ ④). It is used in both negative (① ② ③), and positive senses (④).
簡単には～できないこと(①②)、なかなか～しないこと(③④)を表す。マイナスの意味(①②③)にもプラスの意味(④)にも使える。

3 ～やすいです

- ①この じしょは 字が 大きくて、読みやすいです。
- ②山に のぼる ときは、歩きやすい くつを はいて ください。
- ③ガラスの コップは われやすい。
- ④冬は かぜを ひきやすい きせつです。

🌀 **動**ます +やすいです

☝ Indicates that ~ can be done simply (① ②) or happen easily (③ ④). It has both positive (① ②), and negative senses (③ ④).
簡単に～できること(①②)、すぐ～してしまうこと(③④)を表す。プラスの意味(①②)にもマイナスの意味(③④)にも使える。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いてください。

- 1 カードで ^か買い物 ^{もの}を _____ ^{あじ}すぎると、^{あと}後で ^かこまりますよ。(する)
- 2 コーヒーを _____ ^{あじ}すぎて ^のしまって、^のねむれません。(飲む)
- 3 この ケーキは _____ ^{あじ}すぎます。(あまい)
- 4 ^{はなし}話が _____ ^{あじ}すぎて、よく ^{あじ}わかりませんでした。(おずかしい)
- 5 あの ^{ひと}人は _____ ^{あじ}すぎるので、^{あじ}おもしろくない。(まじめ)
- 6 この ^{おお}はこは ^{おお}大きくて、_____ ^{あじ}にくいです。(運ぶ)
- 7 ^{おお}大きい ^{あじ}ハンバーガーは _____ ^{あじ}にくいです。(食べる)
- 8 _____ ^{あじ}やすい ^{あじ}ペンは ^{あじ}どれですか。(書く)
- 9 よく ^{つか}使う ^{ほん}本は _____ ^{あじ}やすい ^{ところ}所におこう。(とる)
- 10 この ^{かんじ}漢字は _____ ^{あじ}やすいので、^{あじ}注意して ^{あじ}ください。(まちがえる)

れんしゅう2 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 サラさんは えが (a ^{じょうず}上手すぎて b ^{じょうず}上手で)、いいですね。
- 2 スープに しおを ^{あじ}入れすぎて、(a ^{あじ}おいしく ^{あじ}なりました
b ^{あじ}おいしくなく ^{あじ}なりました)。
- 3 この ^{まち}町は、^{あじ}こうつうが ^{あじ}べんりで、(a ^{あじ}住みやすいです b ^{あじ}住みにくいです)。
- 4 この ^{あじ}へやは ^{あじ}かべが ^{あじ}あついで、^{あじ}外の ^{あじ}音が (a ^{あじ}聞こえやすいです
b ^{あじ}聞こえにくいです)。
- 5 この ^{あじ}いすは ^{あじ}高すぎて、(a ^{あじ}すわりやすいです b ^{あじ}すわりにくいです)。
- 6 わたしの ^{あじ}じしょは (a ^{あじ}使いやすいので b ^{あじ}使いにくいので)、^{あじ}新しいのが ^{あじ}ほしいです。
- 7 ^{あじ}きのう ^{あじ}雨が ^{あじ}ふったから、^{あじ}山道は (a ^{あじ}すべりやすいよ b ^{あじ}すべりにくいよ)。
- 8 これは (a ^{あじ}こわれやすく b ^{あじ}こわれにくくて)、^{あじ}いい ^{あじ}おもちゃですね。
- 9 カラオケで (a ^{あじ}歌いやすく b ^{あじ}歌いすぎて)、^{あじ}のどが ^{あじ}いたくなりました。

1 名詞 (Noun) ⇔ 動詞 (Verb)

- ① 料理は好きですが、そうじは好きではありません。[⇔ 料理します、そうじします]
 ② 帰りのきっぷはもう買いました。[⇔ 帰ります]
 ③ 山のぼりは楽しいですよ。[⇔ 山にのぼります]

☛ **nouns** ~~ます~~ are treated as nouns. **verbs** ~~ます~~ are also treated as nouns in a limited range of cases. When particles such as を, で and に are needed, the kind of abbreviated pattern seen in (③) results (やまにのぼります→やまのぼり).

「**名** ~~ます~~」は名詞として扱う。「**動** ~~ます~~」も名詞として扱うが、習慣的に限られた動詞だけで、助詞(を・で・になど)が入る場合は、③のように助詞を取った形になる(山にのぼります→山のぼり)。

2 名詞 (Noun) ⇔ 形容詞 (Adjective)

- ① 東京スカイツリーの高さは634メートルです。[⇔ 高い]
 ② 場所のべんりさを考えて、ホテルをえらびます。[⇔ べんりな]

☛ Addition of さ to **イ** adjectives ⇔ (exception: いい→よさ) (①) and to **ナ** adjectives ⇔ turns these adjectives into nouns (②).

「**イ**形 ⇔ + さ (例外: いい→よさ)」(①)、「**ナ**形 ⇔ + さ」(②) は名詞として扱う。

3 副詞 (Adverb) ⇔ 形容詞 (Adjective)

- ① みんなで楽しく話しましょう。[⇔ 楽しい]
 ② 手をきれいにあらってください。[⇔ きれいな]

☛ Addition of く to **イ** adjectives ⇔ (exception: いい→よく) (①) and of に to **ナ** adjectives ⇔ turns these adjectives into adverbs (②).

「**イ**形 ⇔ + く (例外: いい→よく)」(①)、「**ナ**形 ⇔ + に」(②) は副詞として扱う。

4 名詞 (Noun) ⇔ 文 (Sentences and phrases)

- ① 友だちと話すの / ことは楽しいです。[⇔ 友だちと話す]
 ② トムさんと会う やくそくを したの / ことを わすれて いました。
 [⇔ 会う やくそくを した]

☛ Addition of の or こと to a plain-form statement turns it into a noun phrase.

「**ふ**つう形 + の・こと」は名詞として扱う。



れんしゅう1 ()の ^{なか}中の ^{ことば}言葉を ^{ただ}正しい ^{かたち}形に ^かして、書いてください。

- この ^{みせ}店は ^{にちようび}日曜日は _____ です。(休む)
- わたしの ^{しゅみ}しゅみは _____ です。(魚を つる)
- パーティーの ^{あと}後の _____ は ^{ぼくたち}ぼくたちが ^{するよ}するよ。(かたづける)
- サービスの _____ では ^{Kホテル}Kホテルが ^{いちばん}いちばんです。(いい)
- にもつの① _____ と ② _____ を ^{おし}教えて ^{ください}ください。(大きい、重い)
- 家族の ^{かぞく}_____ が ^{よく}よく ^{わかりました}わかりました。(大切)
- 毎日 ^{まいにち}遠くから ^{とお}_____ のは ^{たいへん}たいへんだね。(通う)
- 母が ^{はは}きのう ^{にほん}日本に _____ ^{こと}ことを ^{せんせい}先生に ^{はな}話した。(来る)
- みなさんの ^{いけん}意見を _____ ^い言って ^{ください}ください。(じゅう)
- ピーターさんは ^{にほん}日本に _____ ^す住んで ^{なが}います。(長い)

れんしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。

- 外は ()から、^{はや}早く ^{なか}中に ^{はい}入って。
a ^{さむ}寒さ b ^{さむ}寒い c ^{さむ}寒い こと
- くだものの ^{ねだん}ねだんが ()に ^{おどろ}おどろきました。
a ^{たか}高い b ^{たか}高さ c ^{たか}高い こと
- 東京の ^{ちかてつ}地下鉄の ()は ^{ゆうめい}有名です。
a ^{ふくざつ}ふくざつさ b ^{ふくざつ}ふくざつ c ^{ふくざつ}ふくざつの
- この ^{みせ}店は ^{てんいん}店員が ^{とても}とても ()、^{きもち}気持ちが ^{いい}いいです。
a ^{しんせつ}親切な b ^{しんせつ}親切に c ^{しんせつ}親切で
- ヨーロッパの ^{いえ}家では、日本の ^{いえ}家ほど ^{でんき}電気を () ^{つけ}つけません。
a ^{あか}明るい b ^{あか}明るくて c ^{あか}明るく
- わたしの ^{くに}国と ^{にほん}日本とでは、いろいろな ^{ぶんか}文化の ()が ^ああります。
a ^{ちがう}ちがう b ^{ちがい}ちがい c ^{ちがい}ちがい こと
- ()、^たたくさん ^た食べて ^{ください}ください。
a ^{おいしかったら}おいしかったら b ^{おいしさだったら}おいしさだったら c ^{おいしい ことだったら}おいしい ことだったら

もんだい か か
まとめ問題 (1課～15課)

もんだい1 ()に何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

1 A「少し 先で、オートバイの じこが あつたらしいですよ」

B「()、道が こんで いるんですね。」

- 1 それで 2 それから 3 それに 4 それには

2 富士山に 行って、人が () に まず びっくりしました。

- 1 多さ 2 多い こと 3 多い 4 多く

3 友だちに あげる カードは、() 字で 書きます。

- 1 ていねい 2 ていねいに 3 ていねいな 4 ていねいの

4 A「あれ? なぜですか。」

B「ええ。きのう まどを () ねて しまって……。」

- 1 しめない 2 しめないの 3 しめないで 4 しめなくて

5 A「この おさげ、どうですか。おいしいですよ。」

B「ええ、ぜひ ()。」

- 1 飲んで みました 2 飲んで みたいです
 3 飲んで いました 4 飲んで います

6 その 問題だけは () さいごまで 答えが わからなかった。

- 1 まだ 2 もう 3 やっと 4 とうとう

もんだい2 ★ に 入る ものは どれですか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

1 たのんだ _____ ★ _____ 言いました。

- 1 来なかったの 2 なかなか 3 料理が 4 店員に



2 少し かんたんに _____ ★ _____ 地図より 見やすい。
 1 地図の 2 くわしすぎる 3 ほうが 4 した

3 A「ぼうし、どこで なくしたんですか。」
 B「先週の 旅行で _____ ★ _____ きたみたいなんです。」
 1 帰りの 2 わすれて 3 中に 4 電車の

もんだい3 [1] から [4] に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて 1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

本の しょうらい

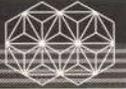
トム・ブラウン

教室では みんな 電子じしよを 使って いて、紙の じしよを 使って いる人は 少ないです。ほかの 本も おなじです。さいきん スマートフォンやタブレットで 読める「デジタルブック」が たくさん [1] ように なりました。デジタルブックは どこにでも 持って いきやすいので、べんりです。[2]、紙の 本にも よさがある と思います。本を 作る 人は、どんな [3]、どんな 紙で、どんな 字の 本を 作るか 考えて 作って いるでしょう。わたしの 友だちで 本が 大好きな 人が います。[4] 人は しょうらい、紙の本は なくなって しまうかも しれないと 言って、しんぱいして います。でも、ページを 開いて、紙に 書かれた 字を 読む ことが 楽しいと 思う 人は まだ いなく ならないと わたしは 思います。

- | | | | |
|------------|---------|--------|-----------|
| [1] 1 売る | 2 売られる | 3 売らせる | 4 売らせて いる |
| [2] 1 けれども | 2 それで | 3 それに | 4 たとえば |
| [3] 1 大きくて | 2 大きくして | 3 大きさを | 4 大きくても |
| [4] 1 あれの | 2 それの | 3 あの | 4 その |

もぎしけん
模擬試験

Mock Test



もんだい1 ()に 何を 入れますか。1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

1 この 花は あの まるい テーブルの 上 () かざりましょう。
1 で 2 に 3 を 4 が

2 旅行会社の 人「あしたは 10時に この ホテル () 出発して、一日中 町を 見物します。」
1 を 2 で 3 へ 4 に

3 これは () あげられません。大切な 人から もらった 物なんです。
1 一人も 2 一人でも 3 だれにも 4 だれでも

4 わあ、() セーターですね。色も いいし……。
1 あたたかいらしい 2 あたたかそうな
3 あたたかいみたいな 4 あたたかい はずの

5 A「この 写真の 人を 知って いますか。」
B「うーん、どこかで 1、2度 () あるんですが、思い出せません。」
1 会うのが 2 会う ことが
3 会ったのが 4 会った ことが

6 おいしそうな ケーキが ありますね……。じゃ、ダイエットは あしたからに () と 思います。
1 する 2 しよう 3 して いる 4 して

7 A「あれ、めがねは どこに おいたんだろう。」
B「めがねなら、ここに おいて ()。」
1 ありますよ 2 きますよ
3 おきますよ 4 いきますよ



8 A「600字いなくて 作文を 書いて ください。」

B「ああ、よかった。() んですね。」

- 1 800字でなくても いい 2 800字でなければ いけない
3 800字でも いい 4 800字では いけない

9 A「来週、田中^{たなか}さんの けっこんしきに 行くんです。」

B「けっこんしきに ()、白い 服を 着て いかないほうが いいですよ。」

- 1 行くと 2 行ったら 3 行くなら 4 行けば

10 A「今度の パーティーには ぜんぶで 何人 来ますか。」

B「何人に () まだ わからないんですが、20人ぐらいだと 思います。」

- 1 なって 2 なるのが 3 なったら 4 なるか

11 さいきん、となりの 家から ピアノの 音が () になりました。

- 1 聞くように 2 聞こえるように
3 聞く ことに 4 聞こえる ことに

12 A「たくさん にもつが ありますね。一つ ()。」

B「すみません。おねがいします。」

- 1 持って ください 2 持ちますか
3 持ちませんか 4 持ちましょうか

13 今日は () 電車が こんで いますね。何か あったんでしょうか。

- 1 いつもより 2 いつもほど
3 いつもなら 4 いつもだけ



もんだい3 [21] から [25] に 何を 入れますか。文章の 意味を 考えて 1・2・3・4から いちばん いい ものを 一つ えらんで ください。

こけし

サラ・スミス

先月 ある 町に 旅行に 行った とき、「こけし」 [21] おみやげを 買いました。こけしは 木の ^{にんぎょう}人形で、大きさは いろいろ ありましたが、わたしが [22]、せの 高さが 25センチぐらいの 物です。手も 足も 首も ない まっすぐな 体の上 に 小さい ボールの ような 頭が [23]。それだけの ^{かたち}形の ^{にんぎょう}人形ですが、とても やさしい 顔を して います。^{ほそ}細い 目と 小さい 口が 特に いいです。体には 赤い 花が かいて あります。どの こけしも みんな 赤い 色が 使われて いました。わたしは 店の 人に 「 [24] ですか。」と 聞いて みました。店の 人の 話では、赤は 病気を 体に入れない 色なのだそうです。

この 町は 特に こけしのおみやげが 有名で、おかしから よく 売られて いたようです。でも、 [25]、こけしは ここだけではなく、日本中の いろいろな 所で 買う ことが できます。

- | | | | |
|--------------|------------|----------|---------|
| [21] 1 と いう | 2 と いった | | |
| 3 と いった いた | 4 と いわれた | | |
| [22] 1 買うのは | 2 買って いたのは | | |
| 3 買って いるのは | 4 買ったのは | | |
| [23] 1 つきました | 2 ついて います | | |
| 3 ついて きました | 4 ついて いきます | | |
| [24] 1 どう | 2 どうして | 3 どんな こと | 4 どうやって |
| [25] 1 今も | 2 今でも | 3 今では | 4 今から |

あ

あ 118

あげます 84

う

うけみ がら
受身の形 The passive form 24

～うと思います 72

う・よう形 22

か

～か… 70

が 102

～がっています 48

～ができます 38

～かどうか… 70

かならず 122

かのう がた
可能の形 The potential form 18

～がほしいです 46

～かもしれません 58

～から… 50

～からです 50

～がります 48

き

き
聞こえます 38

きっと 122

く

～くします 76

～くて… 50

～くなります 76

くれます 84

け

けれど(も) 120

こ

こ 118

こと 106

～ことがあります 40

～ことができます 38

～ことにします 80

～ことになります 80

さ

～(さ)せます 88

～さ(せら)れます 88

し

～し、… 56

しえきうけみ がら
使役受身の形 The causative passive form 28

しえき がた
使役の形 The causative form 26

しか 98

じどうし
自動詞 Intransitive verbs 110

じゃ 120

す

～すぎます 124

せ

せつぞく ことば
接続の言葉 Conjunctive terms 120

ぜひ 122

～せます 88

そ

そ 118

～そうです 48

～そうです 74

(それ)じゃ 120

それで 120

(それ)では 120

それに 120

た

～たいです 46

だから 120

だけ 100

けい
た形 14

～たことがあります 40

たどうし
他動詞 Transitive verbs 110

たとえば 120

～ため(に) 52

～たら… 62

～たら… 64

～たり～たりします 56

つ	
～つもりです	72
て	
～て…	50
～て…	108
で	94
～で…	50
～てあげます	84
～てあります	112
～ていきます	114
ていねい形 <small>Polite form</small>	16
～ています	112
～ておきます	82
～てきます	114
～てくれます	84
て形 <small>Plain form</small>	14
～てしまいます	82
ですから	120
では	120
～てはいけません	44
～てみます	82
～ても…	68
でも	100
～てもいいです	44
～てもらいます	84
と	
と	96
～と…	62
～と…	70
～といいです	46
～と言っていました	74
動詞のグループ <small>Verb groups</small>	12
とうとう	122
～ところでは	34
～と～とどちら	32
な	
～ないで…	108

～ないと	60
なかなか	122
～ながら…	34
～なくてもいいです	44
～なければなりません	44
～なさい	60
～なら…	62
～なら…	64
「～なら」の形 <small>Plain form</small>	20
に	
に	94
～に…	52
～にくいです	124
～にします	76
～にします	80
～になります	76
～になります	80
の	
の	106
～ので…	50
～のに…	68
は	
は	102
～ば…	62
～はずです	58
「～ば」の形 <small>Plain form</small>	20
ひ	
品詞 <small>Parts of speech</small>	126
ふ	
副詞 <small>Adverbs</small>	122
ふつう形 <small>Plain form</small>	16
ほ	
～ほうがいいです	60
～ほど…ません	32
ま	
～ましょう(か)	36
～ませんか	36

まだ	122
～まで…	34
～までに…	34
～まま…	48
み	
見えます	38
～みたいです	58
も	
も	98
もう	122
(～も) ～し、(～も) …	56
もらいます	84
や	
～やすいです	124
やっと	122
よ	
よう形	22
～ようです	58
～ように思います	72
～ように…	52
～ようになります	76
～より…	32
～より～のほう	32
ら	
～らしいです	74
～(ら)れます(受身 passive)	86
～(られ)ます(可能 potential)	38
を	
を	96

著者

友松悦子

元拓殖大学留学生別科 非常勤講師

福島佐知

拓殖大学別科日本語教育課程、亜細亜大学全学共通科目担当、
東京外国語大学留学生日本語教育センター非常勤講師

中村かおり

拓殖大学外国語学部 准教授

翻訳

英語 Ian Channing

イラスト

柴野和香

装丁・本文デザイン

糟谷一穂

しんかんぜん ぶんぽう にほんごのうりよくしけん
新完全マスター文法 日本語能力試験N4

2014年10月20日 初版第1刷発行

2018年7月13日 第5刷発行

著者 ともまつえつこ 友松悦子 ふくしまさち 福島佐知 なかむら 中村かおり
発行者 藤嵩政子
発行 株式会社スリーエーネットワーク
〒102-0083 東京都千代田区麴町3丁目4番
トラスティ麴町ビル2F
電話 営業 03(5275)2722
編集 03(5275)2725
<http://www.3anet.co.jp/>
印刷 萩原印刷株式会社

ISBN978-4-88319-694-4 C0081

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

本書の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは著作権法上での例外を除き、禁じられています。

■ 新完全マスターシリーズ

●新完全マスター漢字

- 日本語能力試験 N1
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-546-6)
- 日本語能力試験 N2 (CD付)
1,400円+税 (ISBN978-4-88319-547-3)
- 日本語能力試験 N3
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-688-3)
- 日本語能力試験 N3 ベトナム語版
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-711-8)

●新完全マスター語彙

- 日本語能力試験 N1
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-573-2)
- 日本語能力試験 N2
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-574-9)
- 日本語能力試験 N3
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-743-9)
- 日本語能力試験 N3 ベトナム語版
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-765-1)

●新完全マスター読解

- 日本語能力試験 N1
1,400円+税 (ISBN978-4-88319-571-8)
- 日本語能力試験 N2
1,400円+税 (ISBN978-4-88319-572-5)
- 日本語能力試験 N3
1,400円+税 (ISBN978-4-88319-671-5)
- 日本語能力試験 N3 ベトナム語版
1,400円+税 (ISBN978-4-88319-722-4)
- 日本語能力試験 N4
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-764-4)

●新完全マスター単語

- 日本語能力試験 N2 重要 2200 語
1,600円+税 (ISBN978-4-88319-762-0)
- 日本語能力試験 N3 重要 1800 語
1,600円+税 (ISBN978-4-88319-735-4)



●新完全マスター文法

- 日本語能力試験 N1
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-564-0)
- 日本語能力試験 N2
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-565-7)
- 日本語能力試験 N3
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-610-4)
- 日本語能力試験 N3 ベトナム語版
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-717-0)
- 日本語能力試験 N4
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-694-4)
- 日本語能力試験 N4 ベトナム語版
1,200円+税 (ISBN978-4-88319-725-5)

●新完全マスター聴解

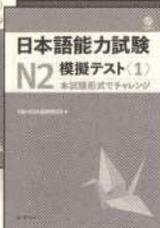
- 日本語能力試験 N1 (CD付)
1,600円+税 (ISBN978-4-88319-566-4)
- 日本語能力試験 N2 (CD付)
1,600円+税 (ISBN978-4-88319-567-1)
- 日本語能力試験 N3 (CD付)
1,500円+税 (ISBN978-4-88319-609-8)
- 日本語能力試験 N3 ベトナム語版 (CD付)
1,500円+税 (ISBN978-4-88319-710-1)
- 日本語能力試験 N4 (CD付)
1,500円+税 (ISBN978-4-88319-763-7)

■読解攻略! 日本語能力試験 N1レベル

1,400円+税
(ISBN978-4-88319-706-4)



CD付
各冊900円+税



■ 日本語能力試験模擬テスト

●日本語能力試験 N1 模擬テスト

- (1) (ISBN978-4-88319-556-5)
- (2) (ISBN978-4-88319-575-6)
- (3) (ISBN978-4-88319-631-9)
- (4) (ISBN978-4-88319-652-4)

●日本語能力試験 N2 模擬テスト

- (1) (ISBN978-4-88319-557-2)
- (2) (ISBN978-4-88319-576-3)
- (3) (ISBN978-4-88319-632-6)
- (4) (ISBN978-4-88319-653-1)

スリーエーネットワーク

ウェブサイトで新刊や日本語セミナーをご案内しております。

<http://www.3anet.co.jp/>

新完全マスター **文法**
日本語能力試験 **N4**



かい どう
解 答

1. 動詞のグループ

P13

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 I | 2 III | 3 I | 4 II |
| 5 II | 6 I | 7 I | 8 III |
| 9 I | 10 II | 11 II | 12 I |
| 13 I | 14 I | 15 I | 16 I |
| 17 II | 18 II | 19 II | 20 I |

2. て形・た形

P15

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| 1. 1 ^の 飲んで | 2 ^{かんが} 考えて | 2. 1 ^あ 開けて | 2 ^{つか} 使って |
| 3 ^か 貸して | 4 ^{でんわ} 電話して | 3 ^み 見せて | 4 ^す 住んで |
| 5 来て | 6 ふいて | 5 ふって | |
| 7 ^{かえ} 帰って | 8 ^か 借りて | 3. 1 ^{やす} 休んだ | 2 ^{ある} 歩いた |
| 9 買って | 10 走って | 3 あそんだ | 4 おした |
| 11 わかって | 12 ^み 見えて | 5 なった | 6 およいだ |
| 13 かって | 14 よんで | 7 あった | 8 もらった |
| 15 さわいで | 16 ^き 着て | 9 おくれた | 10 ^ま 待った |
| | | 11 とった | 12 ^も 持って きた |

3. ていねい形とふつう形

P17

か 書きます	か 書く	か 書かない	か 書いた	か 書かなかった
い 行きます	い 行く	い 行かない	い 行った	い 行かなかった
およぎます	およぐ	およがない	およいだ	およがなかった
はな 話します	はな 話す	はな 話さない	はな 話した	はな 話さなかった
し 死にます	し 死ぬ	し 死なない	し 死んだ	し 死ななかった
ならびます	ならぶ	ならばない	ならんだ	ならばなかった
よ 読みます	よ 読む	よ 読まない	よ 読んだ	よ 読まなかった
あ 会います	あ 会う	あ 会わない	あ 会った	あ 会わなかった
も 持ちます	も 持つ	も 持たない	も 持った	も 持たなかった
かえ 帰ります	かえ 帰る	かえ 帰らない	かえ 帰った	かえ 帰らなかった
み 見ます	み 見る	み 見ない	み 見た	み 見なかった
できます	できる	できない	できた	できなかった
ねます	ねる	ねない	ねた	ねなかった
た 食べます	た 食べる	た 食べない	た 食べた	た 食べなかった
します	する	しない	した	しなかった
きます	くる	来ない	きた	来なかった
おお 大きいです	おお 大きい	おお 大きくない	おお 大きかった	おお 大きくなかった
いいです	いい	よくない	よかった	よくなかった
ほしいです	ほしい	ほしくない	ほしかった	ほしくなかった
きれいです	きれいだ	きれいではない	きれいだった	きれいではなかった
す 好きです	す 好きだ	好きではない	好きだった	好きではなかった
びょうき 病気です	びょうき 病気だ	びょうき 病気ではない	びょうき 病気だった	びょうき 病気ではなかった
やす 休みです	やす 休みだ	休みではない	休みだった	休みではなかった

4. 可能の形

P19

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. 1 住める | 2 入れられる | 3 かえせる |
| 4 ひける | 5 れんしゅうできる | 6 のぼれる |
| 7 持って こられる | 8 歌える | 9 おぼえられる |
| 10 走れる | 11 生きられる | 12 持てる |
| 13 あそべる | 14 着られる | 15 きめられる |
| 2. 1 借りられ | 2 飲め | 3 働け |
| 4 運転でき | 5 使え | |

5. 「～ば・～なら」の形

P21

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 1 会えば | 2 つければ |
| 3 けせば | 4 たのめば |
| 5 できれば | 6 来れば |
| 7 行けば | 8 間に合えば |
| 9 飲まなければ | 10 聞かなければ |
| 11 わからなければ | 12 安ければ |
| 13 むずかしければ | 14 きれいなら |
| 15 遠くなければ | 16 ひまなら |
| 17 かんたんなら | 18 重い 病気なら |
| 19 いそがしくなければ | 20 休みでなければ |
| 2. 1 飲まなければ | 2 安くなければ |
| 3 いい てんなら | 4 聞けば |
| 5 しずかなら | |

6. う・よう形

P23

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 1 来よう | 2 やめよう | 3 さんぽしよう |
| 4 おこう | 5 あびよう | 6 話そう |
| 7 読もう | 8 急ごう | 9 入ろう |
| 10 出よう | 11 もらおう | 12 持とう |
| 13 教えよう | 14 おりよう | 15 運ぼう |
| 2. 1 休もう | 2 習おう | 3 借りよう |
| 4 しめよう | 5 行こう、しよう | |

7. 受身の形

P25

- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 1. 1 開 <small>あ</small> けられる | 2 とられる | 3 たのまれる |
| 4 おされる | 5 わらわれる | 6 そだてられる |
| 7 売 <small>う</small> られる | 8 立 <small>た</small> たれる | 9 すわられる |
| 10 食 <small>た</small> べられる | 11 すてられる | 12 たたかれる |
| 13 持 <small>も</small> って こられる | 14 注 <small>ちゅうい</small> 意される | 15 見 <small>み</small> られる |
| 2. 1 しょうたいされ | 2 ぬすまれ | 3 聞 <small>き</small> かれ |
| 4 こわされ | 5 建 <small>た</small> てられ | |

8. 使役の形

P27

- | | | |
|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 1 書 <small>か</small> かせる | 2 運 <small>はこ</small> ばせる | 3 走 <small>はし</small> らせる |
| 4 答 <small>こた</small> えさせる | 5 休 <small>やす</small> ませる | 6 出 <small>だ</small> させる |
| 7 手伝 <small>てつだ</small> わせる | 8 待 <small>ま</small> たせる | 9 急 <small>いそ</small> がせる |
| 10 食 <small>た</small> べさせる | 11 こまらせる | 12 れんしゅうさせる |
| 13 しらべさせる | 14 着 <small>き</small> させる | |
| 2. 1 かたづけさせ | 2 わらわせ | 3 入 <small>はい</small> らせ |
| 4 あそばせ | 5 来 <small>こ</small> させ | |

9. 使役受身の形

P29

- | | |
|---|---|
| 1. 1 なかされる(なかせられる) | 2 持 <small>も</small> たされる(持 <small>も</small> たせられる) |
| 3 読 <small>よ</small> まされる(読 <small>よ</small> ませられる) | 4 出 <small>だ</small> させられる |
| 5 やめさせられる | 6 答 <small>こた</small> えさせられる |
| 7 帰 <small>かえ</small> らされる(帰 <small>かえ</small> らせられる) | 8 買 <small>か</small> わされる(買 <small>か</small> わせられる) |
| 9 およがされる(およがせられる) | 10 すわらされる(すわらせられる) |
| 11 待 <small>ま</small> たされる(待 <small>ま</small> たせられる) | 12 つけさせられる |
| 13 させられる | |
| 2. 1 来 <small>こ</small> させられ | 2 作 <small>つく</small> らされ(作 <small>つく</small> らせられ) |
| 3 手伝 <small>てつだ</small> わされ(手伝 <small>てつだ</small> わせられ) | 4 食 <small>た</small> べさせられ |
| 5 行 <small>い</small> かされ(行 <small>い</small> かせられ) | |

1 課

P33

れんしゅう1

- 1 d 2 a
3 b 4 ①a ②c ③e
5 b 6 ①d ②c
7 e

れんしゅう2

- 1 b 2 b
3 a 4 a
5 b 6 a
7 b 8 a

4 課

P39

れんしゅう1

- 1 作れます(作れる)
2 できる
3 思い出せない
4 持って いけます
5 いられます
6 来られます
7 見る
8 入る

れんしゅう2

- 1 b 2 c
3 b 4 c
5 a 6 b
7 a

2 課

P35

れんしゅう1

- 1 言い
2 帰る
3 歩いて いる
4 作って いる
5 終わった
6 来る

れんしゅう2

- 1 a 2 a
3 b 4 c
5 b 6 c

5 課

P41

れんしゅう1

- 1 会った
2 考えた
3 乗る
4 ねむれない
5 した
6 する

れんしゅう2

- 1 b 2 a
3 a 4 a
5 a 6 b
7 b 8 a

3 課

P37

れんしゅう1

- 1 ①飲み
②入り
2 行き
3 手伝おう
4 ①すわり
②し

れんしゅう2

- 1 b 2 a
3 b 4 ①b ②b
5 b 6 a

まとめ問題(1課～5課)

P42～P43

もんだい1

- ① 4 ② 1 ③ 3
④ 3 ⑤ 2 ⑥ 2

もんだい2

- ① 3(1432)
② 3(2431)
③ 4(3241)

もんだい3

- ① 2 ② 3 ③ 1
④ 1

6 課

P45

れんしゅう1

- 1 食べて
- 2 あしたで
- 3 およいで
- 4 見て
- 5 しなくて
- 6 大きおおくなくて
- 7 起きおなけれ
- 8 入れいなけれ

れんしゅう2

- 1 b 2 b
- 3 a 4 b
- 5 a 6 b
- 7 b

9 課

P51

れんしゅう1

- 1 学生がくせいだ
- 2 休みやすな
- 3 中学生ちゅうがくせいだった
- 4 よかった
- 5 できて
- 6 ふくざつで
- 7 できなくて
- 8 かてなくて

れんしゅう2

- 1 a 2 a 3 b
- 4 b 5 b 6 a
- 7 b 8 a 9 b
- 10 a 11 a

7 課

P47

れんしゅう1

- 1 ①ほしかったです
②ほしくない
- 2 帰かえり
- 3 食たべ
- 4 来くる
- 5 おいしい
- 6 ある

れんしゅう2

- 1 c 2 b
- 3 a 4 b
- 5 c 6 b
- 7 a

10 課

P53

れんしゅう1

- 1 見物けんぶつ
- 2 買かい
- 3 つくる
- 4 下さがる
- 5 わすれない

れんしゅう2

- 1 b 2 b
- 3 b 4 c
- 5 b 6 c
- 7 a 8 a

8 課

P49

れんしゅう1

- 1 たおれ
- 2 ねられ
- 3 よさ
- 4 なさ
- 5 はずかし
- 6 ざんねん
- 7 むかしの
- 8 はいた

れんしゅう2

- 1 b 2 a 3 a
- 4 a 5 a 6 b
- 7 b 8 a 9 b
- 10 a 11 a 12 b
- 13 a

まとめ問題(1課~10課)

P54 ~ P55

もんだい1

- ① 2 ② 3 ③ 1
- ④ 3 ⑤ 4 ⑥ 2

もんだい2

- ① 1(2 3 1 4)
- ② 3(2 4 3 1)
- ③ 2(1 3 2 4)

もんだい3

- ① 3 ② 2 ③ 4
- ④ 1

11 課

P57

れんしゅう1

- 1 きれいだ
- 2 よかった
- 3 仕事だ
- 4 下がったり
- 5 したり

れんしゅう2

- 1 b 2 b
- 3 c 4 a
- 5 b 6 c
- 7 a 8 b

14 課

P63

れんしゅう1

- 1 飲んだ
- 2 終わらなかった
- 3 広けれ
- 4 ①かけれ
②かけなけれ
- 5 よけれ
- 6 午後
- 7 ある
- 8 短い

れんしゅう2

- 1 b 2 b
- 3 a 4 c
- 5 a 6 c

12 課

P59

れんしゅう1

- 1 男の子
- 2 飲まない
- 3 正しい
- 4 休みの
- 5 だめな
- 6 ほんとうの
- 7 好き

れんしゅう2

- 1 a 2 c
- 3 c 4 a
- 5 a 6 b
- 7 ①a ②b

15 課

P65

れんしゅう1

- 1 書いた
- 2 帰った
- 3 起きた
- 4 買う
- 5 作り方
- 6 休みの
- 7 いたい
- 8 見た

れんしゅう2

- 1 c 2 c
- 3 a 4 a
- 5 b

13 課

P61

れんしゅう1

- 1 言い
- 2 持って いった
- 3 すわない
- 4 やめない

れんしゅう2

- 1 b 2 b
- 3 a 4 c
- 5 b 6 c
- 7 b 8 a

まとめ問題(1 課～15 課)

P66～P67

もんだい1

- 1 2 2 2 3 3
- 4 4 5 1 6 4

もんだい2

- 1 3(2431)
- 2 1(2413)
- 3 2(1423)

もんだい3

- 1 1 2 2 3 4
- 4 1

16 課

P69

れんしゅう1

- 1 なくて
- 2 ^の飲んで
- 3 ^た食べて
- 4 ^{ひる}昼で
- 5 ^か書いた
- 6 ^す好きな
- 7 よかった
- 8 ^{だいがくせい}大学生な

れんしゅう2

- 1 b 2 a 3 b
4 b 5 a 6 a
7 b 8 b 9 a

17 課

P71

れんしゅう1

- 1 いる / いない
- 2 ^{さむ}寒かった
- 3 べんりだ
- 4 いい
- 5 ^た食べる
- 6 ^い行った
- 7 ^{げんき}元気

れんしゅう2

- 1 b 2 a
3 b 4 b
5 a 6 b
7 a

18 課

P73

れんしゅう1

- 1 しよう
- 2 ^み見よう
- 3 さがそう
- 4 とうろ
- 5 ^{やす}休む
- 6 つづける
- 7 ^い行かない

れんしゅう2

- 1 a 2 a 3 b
4 a 5 a 6 b
7 a 8 a 9 b

19 課

P75

れんしゅう1

- 1 ある
- 2 たいへんだ
- 3 なる
- 4 10 ^か課までだ
- 5 いい
- 6 ^{じょうず}上手

れんしゅう2

- 1 b 2 a
3 b 4 a
5 a 6 b
7 a

20 課

P77

れんしゅう1

- 1 ^{すく}少なく
- 2 ^{いろ}色に
- 3 あまく
- 4 いそがしく
- 5 よく
- 6 ^{じょうず}上手に
- 7 ^よ読めるように
- 8 わからなく

れんしゅう2

- 1 a 2 a 3 b
4 a 5 b 6 ① a ② a
7 b 8 b 9 b
10 a 11 a 12 a
13 a 14 b 15 a

まとめ問題(1課~20課)

P78 ~ P79

もんだい1

- ① 1 ② 2 ③ 3
④ 4 ⑤ 2 ⑥ 2

もんだい2

- ① 3(2431)
② 1(2413)
③ 4(3142)

もんだい3

- ① 3 ② 2 ③ 1
④ 1

21 課

P81

れんしゅう1

- 1 紅茶こうちゃに
- 2 買うかう ことに
- 3 出でかけない ことに
- 4 飲のまない ことに
- 5 ABC 会館かいかんに
- 6 来週らいしゅうの 火曜日かようびに
- 7 働はたらく ことに

れんしゅう2

- 1 ①b ②b 2 a
- 3 b 4 a
- 5 b 6 a
- 7 b 8 ①a ②b
- 9 b 10 a

24 課

P87

れんしゅう1

- 1 たのまれ
- 2 しかられ
- 3 すてられ
- 4 まちがえられ
- 5 来こられ
- 6 とられ
- 7 知しられ

れんしゅう2

- 1 b 2 ①b ②c
- 3 b 4 a
- 5 b 6 c
- 7 a

22 課

P83

れんしゅう1

- 1 飲のんで
- 2 そうじして
- 3 おいて
- 4 持もって きて
- 5 見みえなく なって

れんしゅう2

- 1 c 2 a
- 3 b 4 c
- 5 b 6 ①c ②a

25 課

P89

れんしゅう1

- 1 おぼえさせ
- 2 行いかせ
- 3 わらわせ
- 4 食たべさせ
- 5 よろこばせ
- 6 書かかされ(書かかせられ)
- 7 来こさせられ

れんしゅう2

- 1 b 2 a
- 3 c 4 a
- 5 c 6 c
- 7 b 8 a

23 課

P85

れんしゅう1

- 1 見みせて
- 2 しょうたいして
- 3 教おしえて
- 4 とって
- 5 なおして

れんしゅう2

- 1 b 2 c
- 3 c 4 ①c ②a
- 5 ①c ②b 6 ①b ②a

まとめ問題(1 課～25 課)

P90 ~ P91

もんだい1

- ① 2 ② 4 ③ 1
④ 3 ⑤ 4 ⑥ 2

もんだい2

- ① 1(2314)
② 1(2413)
③ 3(1432)

もんだい3

- ① 2 ② 4 ③ 1
④ 3

1 課

P95

れんしゅう1

1 に 2 で
3 で 4 ①で ②に
5 ①で ②に
6 ①で ②に ③に
7 ①に ②に 8 ①で ②に
9 ①に ②に 10 ①に ②で

れんしゅう2

1 b 2 a 3 a
4 a 5 b 6 a
7 b 8 a 9 b
10 b

2 課

P97

れんしゅう1

1 ①を ②と 2 を
3 と 4 ①を ②と
5 を 6 と
7 を 8 と
9 を

れんしゅう2

1 b 2 a 3 b
4 a 5 b 6 b
7 b 8 b 9 a
10 a

3 課

P99

れんしゅう1

1 も 2 も
3 × 4 も
5 しか 6 ×
7 も 8 しか
9 も 10 ×

れんしゅう2

1 a 2 b
3 b 4 a
5 b 6 a
7 b

4 課

P101

れんしゅう1

1 だけ 2 だけ
3 でも 4 だけ
5 ①だけ ②でも
6 でも 7 でも
8 だけ 9 だけ
10 ①だけ ②でも

れんしゅう2

1 b 2 b
3 b 4 a
5 b 6 b
7 a 8 a

5 課

P103

れんしゅう1

1 が 2 は
3 ①が ②は 4 が
5 ①が ②は 6 ①が ②が

れんしゅう2

1 a 2 a
3 b 4 b
5 b 6 a

まとめ問題(1課~5課)

P104~P105

もんだい1

① 4 ② 1 ③ 2
④ 1 ⑤ 2 ⑥ 3

もんだい2

① 4(3 1 4 2)
② 2(1 3 2 4)
③ 3(4 2 3 1)

もんだい3

① 2 ② 4 ③ 3
④ 1

6課

P107

れんしゅう1

- 1 の
2 こと
3 こと
4 ①の ②の
5 こと

- 6 の
7 の
8 の

れんしゅう2

- 1 b 2 a
3 b 4 a
5 c 6 c
7 a

7課

P109

れんしゅう1

- 1 ^た立って
2 ^{かんが}考えないで
3 ^い入れて
4 しないで
5 はかないで

- 6 ^あ開けて
7 切^てって
8 ^{うた}歌って

れんしゅう2

- 1 a 2 a 3 a
4 b 5 a 6 b
7 a 8 a 9 a
10 b 11 ①a ②a
12 b

8課

P111

れんしゅう1

- 1 b 2 a
3 b 4 a
5 a 6 b
7 b 8 a
9 b 10 b

れんしゅう2

- 1 ①しめ ②^で出
2 ①けさ ②^で出
3 ①おち ②こわれ
4 ①こわし ②なおし
5 ①^{はじ}始まる ②^お起き
6 ①^{はじ}始め ②つづけ

9課

P113

れんしゅう1

- 1 ^よ読んで
2 ^い行って
3 ^{おし}教えて
4 ^の飲んで
5 ^か買って
6 ^い入れて

れんしゅう2

- 1 c 2 a
3 b 4 a
5 b 6 c
7 a 8 a

10課

P115

れんしゅう1

- 1 に^げて
2 あら^って
3 な^って
4 ^{はたら}働いて
5 ^い入れて
6 おり^て

れんしゅう2

- 1 c 2 b
3 b 4 b
5 c 6 a
7 a 8 c

まとめ問題(1課～10課)

P116～P117

もんだい1

- ① 4 ② 1 ③ 1
④ 3 ⑤ 3 ⑥ 2

もんだい2

- ① 2(4321)
② 1(3412)
③ 4(3241)

もんだい3

- ① 4 ② 3 ③ 2
④ 1

11 課

P119

れんしゅう1

- 1 ここ
 2 ①その ②ここ
 3 ①この ②それ
 4 あの
 5 ①あそこ
 ②この ③あの

れんしゅう2

- 1 ①c ②a
 2 a
 3 ①b ②c
 4 b

12 課

P121

れんしゅう1

- 1 b 2 a
 3 b 4 b
 5 a 6 a
 7 b 8 ①b ②a
 9 ①a ②b

れんしゅう2

- 1 a 2 b
 3 a 4 a
 5 b

13 課

P123

れんしゅう1

- 1 a 2 ①b ②a
 3 b 4 a
 5 a 6 b
 7 b 8 b
 9 a 10 a

れんしゅう2

- 1 a 2 b
 3 a 4 b
 5 a 6 b
 7 b 8 a
 9 a 10 b

14 課

P125

れんしゅう1

- 1 し
 2 飲^のみ
 3 あま
 4 むずかし
 5 まじめ
 6 運^{はこ}び
 7 食^たべ
 8 書^かき
 9 とり
 10 まちがえ

れんしゅう2

- 1 b 2 b
 3 a 4 b
 5 b 6 b
 7 a 8 b
 9 b

15 課

P127

れんしゅう1

- 1 休^{やす}み
 2 魚^{さかな}つり
 3 かたづけ
 4 よさ
 5 ①大^{おお}きさ ②重^{おも}さ
 6 大^{たい}切^{せつ}さ
 7 通^{かよ}う
 8 来^きた
 9 じゆうに
 10 長^{なが}く

れんしゅう2

- 1 b 2 c
 3 a 4 c
 5 c 6 b
 7 a

まとめ問題(1 課～15 課)

P128～P129

もんだい1

- ① 1 ② 2 ③ 3
 ④ 3 ⑤ 2 ⑥ 4

もんだい2

- ① 1(3 2 1 4)
 ② 3(4 1 3 2)
 ③ 3(1 4 3 2)

もんだい3

- ① 2 ② 1 ③ 3
 ④ 4

もんだい1

- 1 2 2 1 3 3
4 2 5 4 6 2
7 1 8 1 9 3
10 4 11 2 12 4
13 1 14 4 15 3

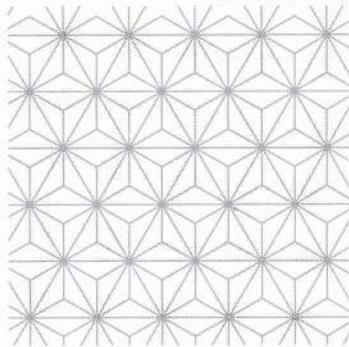
もんだい2

- 16 4 (3 1 4 2)
17 3 (4 1 3 2)
18 1 (4 2 1 3)
19 2 (4 1 2 3)
20 1 (4 2 1 3)

もんだい3

- 21 1 22 4 23 2
24 2 25 3

新完全マスター **文法**



日本語能力試験 **N4**



9784883196944

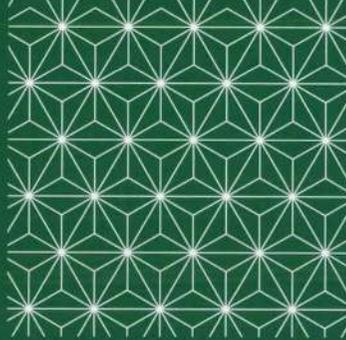


1920081012008

ISBN978-4-88319-694-4
C0081 ¥1200E

定価：本体1200円＋税

新完全マスター 文法



日本語能力試験 **N4**

